京城日報
夕刊
十一月十九日（月）

神宮御親謁の爲
神風の伊勢路へ
けふ京都より行幸啓

【京都電話】天皇皇后兩陛下には御大禮の諸儀御滯りなく了はせられたので、御親謁の爲十九日に親しく皇祖天照大神の在ます伊勢神宮に謁せらるべく、十九日京都皇宮を御發輦、伊勢山田へと行幸啓あらせられた。午前十時皇宮御出門、天皇陛下には陸軍式御正裝を召されて珍田侍從長御陪乘、皇后陛下にはローブモンタントの御裝ひ神々しく竹屋女官長御陪乘申上げ、御馬車に召されて近衞騎兵儀仗の下に一木宮相、奈良侍從武官長、河井皇后宮大夫以下侍從、侍從武官、侍醫女官等供奉申しあげ、天皇旗御なびかしく御列粛々と沿道に堵列する各團體、一般奉迎の熱誠溢るゝ奉送に御會釋を賜ひつゝ京都驛御着、便殿に御小憩の後御召列車に乘御遊ばされ、京都驛御發輦、十時三十分御發車、伊勢山田へと向はせられた

宇治山田市に御着
神宮支廳に御駐輦
神都の秋今たけなは
五十鈴のせゝらぎ神韻を傳ふ

【山田電話】十九日午後一時三十五分山田驛御着あらせられた　天皇皇后兩陛下には午後二時二十分山田驛に御着　御行在所なる
神宮支廳　へと進ませられたのである。金色燦ゆき四頭立ての上御料馬車、同じく二頭立ての皇后宮御料馬車、御成道沿道を奉拜の人垣うづたかく、眼前數尺の外うるはしきに民草たゞ感激するのみであつた。御裳濯川の流れ清きほとり、神都の秋色今闌にして楓紅葉の赤き色遙御の御眼に映えて一際鮮かしく拜された　陛下は車上より遙に沿道に御會釋遊ばされ、いたいけなる小學兒の直立不動の姿に、御列を暫しく御止めて　陛下には御機嫌うるはしく微笑ませられつゝ拜答、やがて同二時五十分
行在所に　到着遊ばされた。五十鈴の川のせゝらぎ、御座所にあてさせらる御座所三十疊ばかりの御洋室に御着きて、九重の奧深き御居とそのおもむきを異にせさせられ、館待の山の松林、風なきに爽かな松籟を傳へてゐた

政策談合＝床次竹二郎氏（左）と久原遞相（右）（京都床次氏の宿舍延月樓にて）

深い印象を
家族に分ちたい
御大禮諸儀參列の
李夏榮子爵謹話

【釜山特電】朝鮮から唯一の御大禮諸儀へ參列する光榮に浴した人々の先驅として十九日朝一番に臨鐵した李夏榮子爵は釜山ステーションホテルにて休憩中いさゝか疲勞の御ながらきん然として敬虔な色をうかべながら左の如く謹話するところがあつた

今回聖上陛下御大禮に特に參列を許されたことは身に餘る光榮として實に感激に堪へないところであるが畏れ多くも私として皇室と親み深い思ひ出があつた明治入宮には明治十八年始めて謁見を仰付られ、次いで二十八年駐日公使として東京に居る際も天顔に咫尺することを許され卅二年には先帝陛下の御成婚の盛典に參列する光榮に浴し、更に今回の御大典に御召にあづかつたことは全く聖恩の深大なることに感泣の外はない、感想としては實に神々しさのあふれた盛儀そのものであつた、言葉や文字で現はせるものではなかつた、花のやうに麗しい五節の舞姫とみやびな音樂によつて奏でられる雅樂は東洋精神の粹を顯はしたものであつて我朝鮮時代の典禮を偲ばせるものがあつたが高麗で朝鮮あまりないことは比較にならぬ程で此の强い印象と喜びを早く家族に分ちたいと思つて急遽歸つて來ました

對支外交聯盟
組織の計畫おこる
對支政策協定が動機で

【京都電話】政府は久原遞相をして一新會および新黨俱樂部に對し對支外交を口實として政府を支持せんことを交渉し大體成功を遂げたのであるが、一新會および新黨俱樂部では政府をして眞に對支外交をして强硬たらしむべく政府を鞭撻するために、一新會と新黨俱樂部中堅となり野黨間に對支外硬聯盟の組織をはかりつゝあり、何れ政治の中心東京に復歸したる後新黨俱樂部化するものとみられ、政府もこの問題については少からず注意を拂つてゐる

硬化に備ふ
山本滿鐵社長も交へ
外務當局者會合

【京都電話】森、吉田外務兩次官植原外務參與官および有田アジア局長の四氏は十八日正午京都市木屋町山本滿鐵邸に山本滿鐵社長を訪問、滿蒙問題を中心とした懸案解決の日支間交渉に對する最後策に關し腹藏なき意見を交換するところあつたが、同日の會合は或る意味において過般來久原遞相が一新會および床次氏等と會談するに當たり對支强硬を政策協定の條件とせる關係、昨今滿蒙に對し政府としても或る時は硬化せんとしつゝある時るためこれが豫防策に關して種々協議したるものゝ如く、飽まで既定方針たる合理的かつ相互平等の原則に基づく對支外交をもつて押し進む外なしといふに意見一致をみてゐるやうである

田中首相
病む
輕度の狹心症

【東京電話】田中首相は御祭典のため伊勢大廟參拜の筈に居たが、參拜することを中止して今朝官邸に臥床

けさの病狀
江塚博士發表

【京都電話】田中首相、十九日午前九時の病狀につき江塚博士は左の如く發表した
十七日第二類參列中輕い狹心症樣の發作を起し翌十八日午後中更に稍强き發作を起せしに依り直ちに應急手當を施し繼續するに至りしが、現時なほ幾分の異常を知覺せるにより暫時安靜の要ありと認めらる。脈搏六〇呼吸一六、體溫三十六度四なほ首相の容態については東京より平井赤十字社病院長、中西博士、京都より江塚、□□兩博士が診察に從つてゐる

進み過ぎては
却つて惡い
遞相の積極行動に
鈴木系面白からず

【京都電話】田中首相の宿舍には十八日午後三時頃より中橋商相、小川鐵相、鈴木內相等參集、政局につき種々協議したが、同日午後五時に至り更に久原遞相、望月前遞相等の來訪を求め密議をなしたが、首相は病中で診察中である。病勢は心臟狹窄症の疑ひあると

芳澤駐支公使
南京訪問に決定す
歸任を機として
來月上旬東京を出發す

【京都電話】政府は對支懸案の解決をしなければならぬ立場にあるも、國民政府をはじめ芳澤公使、その他の對支外交の機關が未だ何等の進展を見ず依然たる状態にあるのでこれが解決のため芳澤公使の歸任を機とし南京に立寄らしめることとなつた、從つて芳澤公使は來月上旬東京を出發任地に赴く豫定である

久原遞相島田
幹事長と會見

【京都電話】久原遞相は十八日午後九時半田中首相と會見、更に一新會との會見經過および十七日床次氏との會見經過を詳細に報告して辭去したが、右後更に島田幹事長の訪問を受け、同問題に關する政府の態度並に久原遞相の政黨的行動に關する黨の態度につき約一時間にわたり意見を交換した

床次氏歸京

【東京電話】新黨俱樂部の床次竹二郎氏は十八日京都から歸京した

民政黨の
奉祝茶話會
公式會合の
最後として

【京都電話】民政黨では京都支部

最惠國待遇を條件に
治外法權撤去
白支暫定條約近く締結

【ブラッセル十七日發聯合】ベルギー政府はこゝ數日中に支那との間に暫定條約を締結するに決した。新條約はベルギーは支那における治外法權を撤去しその代りに最惠國待遇を受けることゝなつてると

中諾條約改正要點

【上海十八日發】國民政府が條約改正に關して各國政府に提した提議につき英、米、佛、伊四國は通商の協定に調印することを躊躇しこれは目下交渉中であるが、ノールエーは他國に率先してすでに條約改正交渉を行ひ調印を終り十九日全文發表の運びに至つた、新條約の大要は左の如しと傳へらる
（一）中國政府とノールエー政府は兩國の通商を増進し更に會議の決議を尊重するため中國主權の完成を尊重し現行條約上一切の障害を除去し在支ノールエー國人と同等の待遇を受くること（二）中國政府は國府會議決議案を施行し一九二九年一月一日より國定稅率を實行し同時に釐金稅を廢止すべきなど右二項を必要條件として附帶せしむるものである

條約改訂意思表示

【北京十九日發電】駐英代理公使陳氏より外交部に寄せた電報によれば英政府は駐英滿蒙條約撤廢後に英支條約改訂を短期日內に實行したいとの意思表示をなしたと支那紙は報じてゐる

政友少壯組
卅九名昨夜會合
鈴木氏慰問のためにと

【京都電話】鈴木前內相の一派及び一新會並に新黨俱樂部に政友少壯派が久原遞相の行動に對する態度から鈴木氏を中心とする政友會少壯代議士三十九名は十八日午後五時から四條大橋畔の料亭「ちもと」で會合した、右會合は小川鐵相が鈴木氏を慰問するにありといつてゐるが、久原遞相の一派に對する政府態度を批判する會合が成立の空氣であつたものとみられてゐる

鈴木系を
なだむ
遞相自郎に招き

【京都電話】久原遞相は十八日午後四時若宮一鐵八、鈴木內相、小川鐵相、山崎幹事長、前田政調會長、三土藏相、望月前遞相、山本農相、秋田拓相その他閣僚を招き一新會と政府の聯絡に鑑み久原遞相が與黨幹部に對し了解を求めることゝなつたが、右會合の末、各代議士十六名を自邸に招待し必要とし、他方床次氏と會見したことは余りに專斷であるとの一派の不平を緩和せしめ、鈴木派の不滿を解消するに努めた

專斷行爲　なりとの非難

鈴木氏を慰問する歡迎會は延期し來り遂に鈴木氏に對する總裁派の不滿が高まり久原氏が鈴木氏の一派に對し顧慮しつゝあるので久原氏はこれを緩和する爲政策の再檢討を求めることになつたのである、但し鈴木氏の一派の態度が自由黨內における一派の不滿の因をなさざる限り、從つて鈴木氏等は其の配下に屬するか否やに興味を興へるやいなや頗る疑問とされてゐる

山梨總督
今朝歸京す

【東京特電】晴れの御大禮參列の任を果した山梨總督は依光、尾股兩秘書官を隨へ十八日夜京都驛を出發十九日午前九時半東京驛着京、四谷の私邸に入つた

辭令（十九日付）

京城地方法院判事　脇鐵一
本府技師　井手政之
遞信局技師　□□□□　新義州營林署在勤を命ず

人

◇金谷軍司令官　御大禮參列を終へて廿日夜歸任の筈
◇窪田朝鮮官氏（朝鮮出張）十六日歸東上
◇天日常次郎氏（圓「聯合會幹事長」）廿日朝出發大阪行の豫定
◇生田內務局長　十八日京都出發東上し廿九日歸任の豫定
◇今村殖產局長　十八日京都を出發仙臺に赴き歸任は十二月八、九日の豫定
◇松村土地改良部長　十八日京都出發東上來月六日頃歸任の豫定

紳私めがね

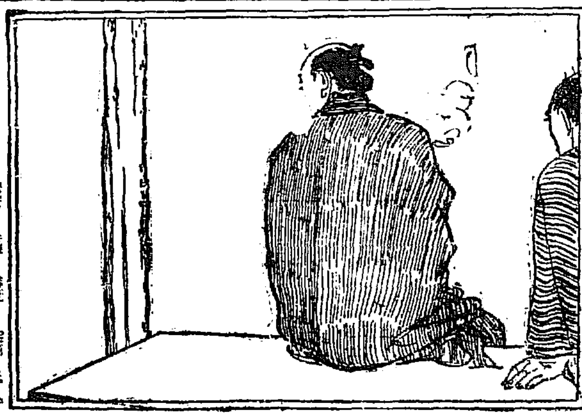
久原遞相が支那視察中、渦々床次氏それを押へて君は外相か、にでは來ました。イ、エ、アノ通りでは來ました。」
◇
床次氏の宿に一戰を試み友情に訴へたな。見舞る處は自惚だ。それでよいぢやないか。」
◇
それでよいぢやないか。二大政黨これより生るゝよ、と說明に躍起。あれ、いふたぞ。
◇
新黨俱樂部しの何の、御大典の前後に行はれたこと、同情はするが味をやつたとはいへぬ。」
◇
私政外相、私政內相より叱られんとす。
◇
地方官會議は政策に反すといふ者あり。え、斷然だと上、斷然だぎりたからうがそれやならぬ。
◇
議會政府の必會官は出端か否か。人間十夜に又三夜。からいふことに大いに勉强家を責めてやらんだね。

十二時間主義
レデーメード
品質優良
價格低廉
冨田屋
京城府南大門通

妖鬼流血錄【80】
長谷川伸 作
本村哲二
伊藤幾久造 畫

盗人の戀情（十二）

千吉郎は、踊る胸を抑えて、耳をそばだてた。
『大きな聲をするわい……』
激び聲で叱りつけたのは、千吉郎のおせんは知るはずもないが、小田王子で飛んだ失策をやつて、小泉のおせんを取り逃がした螽蛉の親分粗丸屋町の喜助、叱りつけられたのは、乾分の鯛藏だ。
御用聞きだな、と思つたから千吉郎、すぐにも逃げ出したいが、それもかへつて疑ひを増すもとだと思つて、落ちつかない腰をわざと落ちつける。隣の襖を撫でてみたり、襟の茶碗の垂れ迎を珍しさうに眺めてみたり、しなくともよい事をしてみる。もう色男振るどころではない。
『ねえ親分、水搔きのおせんてえ奴も、思ひのほかいか物ぐひですね、ねえ、さうぢやアありませんか、兵衞志摩郎なンてこ鰯な武士と
『鯛八郎といふあの武士もいつしよに行くンですぜ……』
『それで、おせんだけ殘るンだな……』
『ですからさ、さつきもいつたとほり、おせんを張廰へ置いといちや危い、から、左の安な郎の家へ預ける段取にしたンですア……』
『よし、判つた……』
螽蛉の親分深くうなづいて、何もいふなといふやうに眼で知らせる。隣に耳、障子に口の譬へを惧れないのは、御用聞きの心得だ。
だが、鯛藏にしてみるともつと喋りたいのだ。こゝへくる道々も喋りながら來たのだが、この二三日、虎穴をうかゞふ思ひで、危險を冒して志摩郎の浪宅の裏に搜しをして、漸く探り得たのだから、もつとしやべりたいし、自慢もしたいのだ。だから鯛藏口をもぐ〳〵させてゐる。



土とやにさがりやアがつて、女房紋服で澁してるなンて、あの女の料簡が、親分にやア わからねえや』
鯛藏叱られたばかりだのに、けろりと忘れて、またしてもおせんの噂だ。
聽いてゐる獲物のおせん事水搔千吉郎には、何が何だかわけがわからなくなつた。
水搔きのおせんといふ名は、誰がつけたのか知らないが、正しくこの自分の渾名に違ひないことは確實だ。だのに、話の樣子では、どうももう一人水搔きのおせんがゐるらしい。何だかわけが解らない。
『鯛藏……』
螽蛉の親分、底力のある低い聲で、
『明日の朝、兵衞といふ武士が、江戸へ發つのは、たしかに間違ひがねえンだな……』
『そいつは確かなンで……、兵衞の奴が、何の用だか知りやせんが、明日まで急に行くことになつたつてえいふと、おせんの奴が泣きの涙でくどいてゐるのを私が、たしかに此の耳で聞いたンで……しかも兵衞
螽蛉の親分は、鯛藏の口を閉ぢさせて、さて、猪口を啣へて、ぢろり〳〵と上目を使つて、水搔千吉郎を鋭く觀察する。
『美男……、優男……』と思つて見てゐるうちに、
『待に化けて澁し過ぎる女賊……』
といふ考へが、閃々にびりッと來た。
『足を見ろ……』
螽蛉の親分の鋭い眼光がちらりと、千吉郎の足にそゝがれた。
ちいさい、確にちいさい……、女の足だ……親分の胸は躍つた。

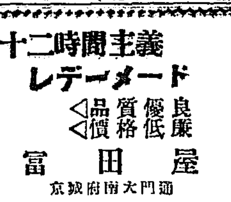
あすの天氣（20）

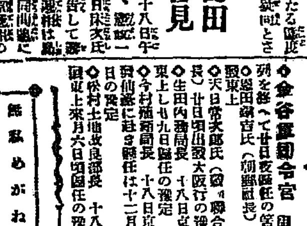
高氣壓は揚子江流域と北海道方面とに跨がり朝鮮は其の間にあつて氣壓の配置が不安定である南西岸は晴れ其の他は曇つて氣溫は昨朝より稍高くなつた明日は晴曇不定であるが少し暖かくなる

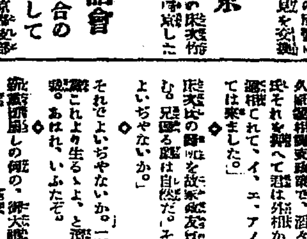
豫報	晴一時曇
氣溫　十九日正午	零下一（？）度
十八日最低	零下三・二度

御大典奉祝紀念
特價提供
奧村式姉妹機
東洋一精米機
絶對に安全より確實
御申込次第「カタログ進呈」
各地の信用ある農機店にて御買求め下さい
製作發賣元　奧村鐵工所販賣部
大阪府泉北郡[illegible]　電話[illegible]

エリキ入
バテー形ナイフ
地方特約販賣店急募
最新特許品
バテー形にして學校用に切味良好
大阪市[illegible]
[illegible]製造株式會社


朝日乾電池
ラヂオ用
肉声
松本乾電池製造所
京城府本町[illegible]丁目
河邊商店


ハナトオール
鼻は萬病の關門
治療は
本舗　大阪市[illegible]
振替大阪[illegible]


火のないコタツ
火氣不用十日間繼續高熱保持一晝夜僅か參錢
熱の砂參十錢容器コタツ座フトン及びカイロ有り特約店希望者問合せの事（三錢郵券封入）
見本入用者壹圓八十錢送金セ
大阪市[illegible]
振替大阪八[illegible]
山ヤ商店

專賣特許
花柳病豫防藥
自衞調節
プッラ
朝鮮各地代理店募集
ラップ製藥株式會社

エセックス
スーパーシックス
輕快な小型高級車
日本自動車株式會社
京城出張所

御美事な繪など 六兵衛の下燒に御親筆
（御所内の電氣竈で燒付ける） 畏き陛下の御趣味

【京都電話】天皇陛下には御滯京中清水六兵衛の下燒にかゝる陶器に御なぐさみのため御親筆をくだし給ひ、これを御燒きつけ遊ばす思召あり、六兵衛方にては御所の一隅を拜借して電氣竈を据つけ同時に一輪挿、六寸鉢、お湯呑等の下燒きを入念に仕上げ何時御用命あるも差支ない樣準備してゐたが、十八日六兵衛に對し下燒を御所内へ持參すべき旨御用命あり、よつて六兵衛は午後より宮内省に詣り御用を待つてゐたが、天皇陛下には午後七時過ぎ御晩餐を終らせて後野口侍從を召され、御親ら御筆をとらせられて、右下燒數個に御親筆をくだし給ひたる由にて、中には御美事なる御繪もありし旨拜承する

平穩に了へて 喜びに堪へぬ
御大禮警戒に遺漏なく 淺利警務局長語る

全鮮二萬余の警察官を督勵し千載一遇の御大禮に當たつて動作陣頭指揮の任に當たり、これとて特記する樣な不祥事の勃發なく遺憾なくその任をつくした淺利警務局長は双肩の重荷をおろした樣な喜びをたゝへて左の如く語つた

いや御蔭でこれといふ際立た出來事もおこらず、お互ひに安心して盛儀の誠意を現すことが出來たことは、われ〳〵陛下の赤子として誠に喜びに堪へぬ次第であ［る］で朝鮮としては統治に從つて見て全く前例のない事である、これは一に國民が心からの警戒をしやうとする氣分と、朝鮮民衆の自覺による應ではあるが、又一面には第一線に立つ警察官の不眠不休で働いてくれた賜で、そこには又朝鮮の官民の態度がしつくり合致して一致協力努めた結果の至誠を現さんと努力した結果に外ならずと信ずる、殊に京城邊りでは外國人までがわれ等國民に劣らないやうな奉祝の態度を示してゐた程は、上は總督より我等まで歡喜に堪へない次第である、御大禮に當たり朝鮮でも内地に呼應して移動警察を實施したが、前に述べた如く奏効される

大觀兵式の 參加部隊決る
金谷軍司令官以下 廿五日出發する

莊嚴極まりなき大禮觀兵式は十二月二日東京代々木原頭において盛大に擧行されるが、朝鮮より參加の光榮をうる將星および部隊は左の通りである

▲朝鮮軍司令部 金谷軍司令官、石田參謀、阪西副官部、[illegible]法務部長

▲第十九師團司令部 渡邊師團長、福原兵器部長、二瓶軍醫部長、内田獸醫部長、里木法務部長、小林旅團長（咸興）

▲第二十師團司令部、上原師團長、白井經理部長、出射軍醫部長、三谷獸醫部長、中村旅團長（平壤）

▲各步兵聯隊より、聯隊長軍旗及び護衛小隊 各聯隊代表者七十六名宛

▲騎兵聯隊 廿六名宛

▲砲兵聯隊 四十六名宛

▲工兵大隊 十八名宛

なほ第二十師團の參加部隊は二十五日京城驛發列車（午前七時四十分龍山驛）で出發することになつた

米國におけるツ伯號
ニューヨーク、イーストリヴァー附近を航行中のツエッペリン伯號

朝鮮武德祭

府内黄金町二丁目武德殿では來たる十一月二十五日午後零時三十分より同殿において朝鮮第十六回武德祭並びに劍道大會を開催する事となつた

各宮殿下を 御招待
京都市主催の大晩餐會

【京都電報】京都市では十八日午後六時半より秩父宮同妃、高松宮、閑院元帥宮、久邇大將宮同妃、久邇多嘉王同妃、李王同妃各宮殿下およびゾルフ、ドイツ大使以下廿六ケ國使節、東郷大勳位、田中首相以下各閣僚、牧野内府、一木宮相、近衛公爵等三百名を公會堂に招待し大晩餐會を催し、土岐京都市長の挨拶に次いで濱田々樂隊の奏樂あり同九時盛會裡に散會した

徽文の盟休 圓滿解決
處分者を全部解除

徽文高等普通學校の盟休學生退校處分者に對する處分解除に當たり、學校當局では退學處分者につき慎重なる研究をとげた結果、全部これを解除することゝなり、十九日は三年生九十四名中六十七名、四年生百二名中九十二名出席し他は地方のもので一、二、五學年は平常と異なはない

賭博犯擧る

府内黄金町四の一〇五鄭仁學（三八）鍾路四の四九金致源（三五）外二名は十八日午後二時頃鍾路四の二六林某方にて花札を使用して賭博を開帳中を東大門署員に踏込まれ一網打盡に擧げられた

藍綬褒章を 三氏に御下賜
產業開發や社會事業に 力を盡した人々

十七日附をもつて咸鏡北道迎日郡浦項町中谷竹三郎、京城府南米倉町小林源六、忠淸南道[illegible]李[illegible]の三氏に對し藍綬褒章を下賜されたが、

中谷氏 は本年五十八歳、兵庫縣生で現住所の浦項に在住する事二十有餘年、常に地方の開發に努め、學校組合管理者として十三年間學校の改築、增築、教員の完備に力めまた浦項川口の築港、浦項港の日本海航路の開拓等に盡力し、公共事業にわたつて漁業者の保護指導漁港の改良、漁場の整理統一水産試驗所の設置等水產業の發達にあたつて氏の貢獻は多大である。

小林氏 は本年六十一歳三重縣生の人で明治三十七年渡鮮以來洋服商を經營し城製服組合を組織すると共に、今日では資本金百萬圓の會社を組織するに至り、百余名の店員數百名の職工を使用して洋服界の新紀元を劃し教育事業、社會教化事業に援助する外、公共事業に貢獻、殊に目下京城における多數の孤兒を收容して慈善事業のため貢獻しつゝある救世軍育兒ホーム、朝鮮人教化機關として活躍しつゝある向上會館佛教慈濟會等の設立に當たりては時價約一萬七千余圓の土地建物を寄附し、毎年維持費として一萬四千圓を提供しつゝあり、又

李氏 は本年五十[illegible]才忠淸南道瓦山郡[illegible]門里に明治一十八年九月私立[illegible]學校を設立し同地に公立普通學校の設立せられるまで、廿ケ年私財を以て經營を維持經營し地方青少年の教育に日夜努め、二百五十名の卒業生を世におくり農業の指導改良、果樹の栽培、養蠶および製糸機業の獎勵造林思想の鼓吹郡教育產業の發達のために盡力した人である

遭難少佐の 進級を發表

【東京電報】アルゼンチン日本公使館附武官として赴任の途中、去る十二日アメリカヴァージニア州沖で汽船ヴェストリス號沈沒のため、遭難死亡せる騎兵少佐井上鐵雄氏は十七日附陸軍騎兵中佐に進級の旨發表された

總裁宮御滿悦
新聞團の活動を 御ほめ遊ばさる

【京都電報】十八日午後一時三矢大禮使新聞班長が閑院總裁宮殿下の御機嫌を奉伺したところ「總裁宮殿下には非常に御機嫌うるはしく新聞團の活動を喜ばせられて、よく新聞は迅速且詳細にすべてを報道するものである、これによつて津々浦々までも御大禮のことが徹底するであらう、折あらば宜しく傳へよ」と御言付られたと班長より新聞班に通達された

イタリーの三勇士が 騎馬に鞭打つ横斷の旅
ファスシスト黨を代表して ローマから東京へ

【ローマ十七日發聯合】ファスシスト黨員ルイギロッシー、カルロブランケッリ、グイゼッブペテデシーの三氏は來る一月中旬羅馬出發、騎馬で歐亞大陸を縱斷して東京に赴き、ローマファスシスト黨代表として東京の國粹黨に敬意を表することゝなつた。一行はトリエストからフューネを經てユーゴースラヴヤ、ルマニヤおよびオデッサを通りそれから歐露を縱斷してアジヤに入る豫定になつてゐる

清涼里驛で 飛込自殺

十八日午後十時半頃淸涼里驛構内を出でんとした城行列車に淸涼里驛構内で年齡三十歳位の朝鮮人女の飛込自殺あり所轄東大門署より出張檢死をなしたが身元不明である

内鮮滿を跨に 拳銃密輸團
各地に連絡をとり 巧妙を極めた犯行

【東京電話】警視廳保安部が去月十二日、日本橋區本銀町川口銃砲店取しらべに端を發したピストル大密輸出團の檢擧は爾來一ケ月余にわたつて活動をつゞけた結果、意外の犯罪事實を突止め關係者數十名を取調べ中である、彼等一味は去る大正十三年頃よりピストルを銃砲店密輸業者が正當な輸入によつて手に入れ、これをブローカー或ひは警察職なきものゝ手を通じて各所に供給し機を見て巧に利益その他に密輸出してゐたもので、これ等のピストルはブローニング、モーゼル、コルト等約一萬數千挺、彈丸百萬發に達してゐる、彼等は東京、阪神、仙臺、富山、佐賀、大分、釜山、安東、大連の各地で連絡をとり巧妙な犯行によつて犯跡をくらましてゐたものであるが、遂に檢擧をみるに至つたものであるが、なほ多數の逃走者あり、當局は引つゞき捜査の步をすゝめてゐる。檢擧されたもの

東京 九名、大阪山田三郎外六名、釜山蒲生禮平、安東山崎[illegible]、大邱加賀その他の各地において二十五名を擧げてゐる

市議の檢擧 尚十數に及ばう
御大典終了をまち 東京檢事局大活動

【東京電報】東京市疑獄事件は御大典終了を待つて更に第三次の檢擧に入る事となつてゐるが、檢事局は腐敗せる市會の醜類を一掃して市會を解散せしめるを目的とし目下三木、中島その他を追及取調せしめつゝあるので板舟、江東靑物市場事件を中心としてなほ十數名の市議の檢擧を見る模樣である

特約店 鳳山炭 成北炭 大三商會 會寧炭 朝鮮炭業會社
會寧炭 鳳山炭 成北炭
鳳山炭鑛株式會社 探炭所 成北炭坑 電話本局一七九一番

醸造元 澤之鶴 石崎株式會社

ポスター陳列

朝鮮博覽會の宣傳ポスターは過般來一等五百圓以下多額の賞をかけて一般から募集中であつたが十五日の締切までに二百五十余點の應募者があり、審査員岡田三郎助、和田英作、松岡壽の三氏が東京に在住するので本府商工課の加納屬は二十一日これを携へ東上することになつてゐる、なほ東上に先だち十九日應募ポスター陳列場に陳列し係員および本府出入記者の一覽に供した（寫眞は陳列された應募ポスター）

十三機か亂舞 平壤隊の凱旋式
淨めの雪空に けふ盛大に擧行

【平壤特電】十九日の平壤地方は一寸余の大雪を見たがこの日平壤飛行隊の凱旋式は午前十時四十五分擧行され、十三機の飛行機が一齊に飛揚し空中に亂舞した

永持隊長報告

として飛行聯隊をたてゝわが平壤飛行隊の武威を發揚にとどかした飛行部隊長永持少佐は二十日朝入城、午前十一時より上原第二十師團長に出動状況を報告するはずである

幼兒轢かる

[illegible]

[illegible]は十八日午後六時頃黄海[illegible]本町二ノ二九一朝鮮自動車九〇六號に轢倒され、重傷を負つた

十五萬頭に 豫防注射
氣腫疽の大々的取締り

朝鮮 における氣腫疽は毎年二千五百頭以上發生し、畜牛傳染病中第一位を占めてゐるので、本府獸疫務局では毎年度も集團的に發生する部落の畜牛八萬六千余頭に對し、豫防注射を施行して來たが、本年も黄海道谷山郡において去る十一月二日から五日間施行したのをはじめとし、同道瑞興郡に對し來る二十日から一週間行ひ忠北、慶北、慶南の各道もすでに施行し又は今後施行せんとしてゐるが氣腫疽は地中に病菌が潜んでゐて畜牛に傳染するもので、集團的に發生し一種の風土病の觀があり最も多いのは昨年の實績によると忠北の五百頭、慶北の五百二十六、黄海の三百五十、慶南の二百等でこれ等の道に對して從來八萬余頭宛豫防注射を施行し來たつてゐるがまだ〳〵不十分な點があるので慶尚[illegible]の發生地帯を設ける

方針 で明年度から釜山の牛疫血清製造所の製造能力を增大し十五萬頭分の注射液を製造し氣腫疽の徹底的豫防をはかることゝなつた

血をみてそ のまゝ死亡

【秋田電報】秋田縣北秋田郡上川副村佐々木アキ（）は十七日午前十時頃自宅において夫婦喧嘩をなし亭主に下駄でなぐられ全治十日間の傷を負されたが全身血まみれとなつてゐる姿をそばで見てゐた同人の姉キチ（）は驚いて氣絶しそのまゝ死亡した

スケート 開始

雄基地方の昨今の氣溫は夜中零下六、七度で十日頃から子供等はすでにスケートを初めてゐる（雄基）

二人組泥棒 檢事局へ

十月十九日午後十時頃府内栄町一丁目大萬物之進方にしのび込み衣類その他を盗つて逃走後前後十四件の竊盜を行ひ、去る九日龍山署に逮捕された住所不定朴稀寧（）李安（）の二名は犯狀明白となり十九日檢事局に送られた

ラクビー聯 盟第一日

京城ラクビー聯盟大會第一日は十八日午後一時より鐵道グラウンドにて開催されたが、その結果は左の如くである、尚第二日は廿三日午後三時より同所に於て開催京大對京中の試合が行はれる筈

第一回戰 鐵道 二一—〇 京中

第二回戰 總督府 六—〇 京師

メンソレータム
世界の家庭藥

十日藥
責任請合
朝鮮總督府認可
大阪府認可
リン病ニハ
五淋白濁一瓶斷根
慢性急性淋疾の根治 リン病セウカチにて年々再發に苦勞する人
如何に[illegible]あるかを是非一度試みられ
藥價表 慢性急性用 特製十日分 金貳圓 慢性急性用 五日分 金壹圓 [illegible]
大阪市東區内淡路町二丁目 本舗 隈田春日堂 振替大阪四一七三〇番 電話長堀三三六四番
全國到る處有名藥店にあり

呼吸器專門 古賀病院

國產セイコー腕時計
御大禮記念 抽籤附特賣
壹百圓 五十本
五拾圓 百本
拾圓 二百本
五圓 五百本
等外 證時計
（空籤なし）（但引換券）
景品總額 ¥113,000.00
全國時計店にて發賣中
主催 精工舍

十一月廿四日より五日間毎夜六時開演
大阪文樂座淨瑠璃一行
特等 二圓 二等 一圓
一等 一圓半 三等 五十錢
京城劇場

白米値下
一壹等白米壹キロ金貳拾錢
一特等白米壹キロ金貳拾錢五厘
右の通り本日より値下致しました多少にかゝはらず御註文下さい
今村精米所本店 京城南大門通三丁目 電話本局六三二番
今村精米所 京城南米倉町二九 電話本局四〇六番

外務社員採用
平壤、新義州、大邱、群山、元山、咸興、北靑、羅津の各地方に出張所又は所屬部設置に付き内地人高給外務員若干名を採用す 希望者は本人來談又は履歷書を添へ[illegible]
大正生命保險株式會社 日本教育生命保險株式會社 京城支社 京城府永樂町二丁目 電話本局九三三番

創始者陸軍少將石井常造閣下
生氣自強療法公開
京城 講演會 十一月二十日午後六時半ヨリ 於京城日報社 來會聽講無料 講師 石井少將
講習會 十一月二十二日ヨリ同二十六日迄午後六時半ヨリ 於南大門通四丁目齋藤ビルデング 講師 石井少將
治療施術實習及特別治療 十一月二十二日ヨリ同二十七日迄午前十時ヨリ
申込所 京城南大門通四丁目齋藤ビルデング 生氣研究所出張員 電本三六八番
大邱 講演會 十一月二十八日午後六時半ヨリ 講習會 十一月二十九日ヨリ十二月四日迄 於大邱在郷軍人會館 治療施術實習、特別治療 同所（聽講無料）
釜山 講習會 十二月六日午後六時半ヨリ 於釜山公會堂 治療施術實習、特別治療 十二月七日ヨリ同十一日迄 場所未定（聽講無料）
後援 朝鮮新聞社 京城日報社 毎日申報社

恐るべき國難とその原因に就て【下】

駒澤大學教授 文學博士 山上曹源氏談

次ぎにその近因と見るべきものは近世的成金の生活態度である。私は敢てこの近世的成金といふ語を用ゐるが、彼等の生活態度はどうであつたであらうか『自分の儲けた金を自分が勝手に使ふのに何に遠慮する事があるか』また『親か又は祖先が自分の爲に殘してくれた財産を自分が使ふのに誰が憚るか』等といふ觀念の下に、或は醜惡な奢侈を極め、或は美しい

婦人 を職人となく自由にする。かうした生活態度が一般民衆には如何に響いたであらうか。社會の秩序といふ事を考へず誰か彼等に又は彼等の先祖に金をもうけさせたかを考へない彼等に、民衆は却つて反抗の聲をあげた。その時恰も世界大戰爭が起こり、戰てその終結をつぐるや世界のあらゆる處に階級鬪爭の思想が勃發し、この問題の唯一の解決の鍵はたゞこの鬪爭あるのみと唱へる人さへ出たのである。この思想が非常な勢力をもつて吾國民の心腦を打ち、今日の險惡なる思想となつたのである。『思想に國境なし』といへるが如く、我國民の間にもこれがために非常な

動搖 を招來し、思想國難を齎されるやうになつたのである。かくの如き險惡な思想に對し吾わが國民が揃つて國民的自覺と反省とを充分に持ち、如何なる思想をも阻止し、善導する事が出來たならば決して今日の狀態は演じないのである。畢竟我國民はこの國民的自覺反省が足りなかつたのである。

文部省はこの點に於て特に思想善導省を設けてこの國難に處してゐるが、國民的自覺反省のない國民に表面的な方法を講ずるといふ事は丁度底拔けの桶に水をくむやうなもので、われ〳〵の國體は永久に救はれないのである。われ〳〵はこの光輝ある大日本帝國の國民であるといふ誇りと自覺を忘れてならない。この誇りと

自覺 を呼び起すものこそ國民思想善導でなくてならないのである。太陽の照るが如く唯一無二なるこの世界に誇るわが國體無窮より無窮に打ち續く皇統の尊さ、われ等がこの國體の臣民たるの誇りを感ぜず吾輩を思はずしてをられやうか、われ〳〵は死力を以て結束して國民的自覺、反省を喚起せねばならぬ。それにはまづ國民がもつと〳〵精神的にならねばならぬ。こゝにおいてわれ等の唱へる佛教の三大原理の一つである『無我』といふ觀念を養はねばならぬ。無我—われがないゆえに他といふ事もない。從つて他人の苦しみは我身の苦しみである、總みとなるのである。その結果として先づ國の爲、國家の爲となり、ひいては自己の爲といふ事に歸着するのである

この光輝ある御大典を記念するにあたりわれ〳〵は一致團結して國民的自覺、反省を呼びおこす次第である

傳染病罹病者は 内地人が多い

警務局衞生課の統計

警務局衞生課では朝鮮と內地、關東州等と傳染病の比較調査をしたが、それによると

朝鮮 では明治四十三年には四千九百廿八名人口一萬に對し四人一分であつたものが昭和二年には一萬一千七百名人口一萬に對し六人一分二厘に増加してゐる一方內地は大正十年から十四年までの五ヶ年間の平均は人口一萬に對し十五人七分一厘、關東州および滿鐵附屬地内に居住する內地人は大正十四年から昭和二年まで三ヶ年の統計で人口一萬に對し二百三十七人一分二厘となつてゐるこれを

比較 すると人口一萬人に六人一分二厘の朝鮮は非常に傳染病が少いよふであるが朝鮮在住內地人ばかりの統計は昭和二年の現狀において一萬に對し九十二人四分一厘で關東州および滿鐵沿線の三關強內地の六倍になつてゐる、これによつて想像すると朝鮮も決して傳染病が少いわけではないが朝鮮人の多くは

醫生 にかゝつたり自宅療法をもつて統計に全部現れてゐないであらう、しかして朝鮮在住の內地人は朝鮮人より衞生風土の關係で罹病者が多いから朝鮮における傳染病數を內地人の數字で立證することも又余りに過分に過ぎたものであらうといはれてゐる

美しい傳説の花 菊と水仙

菊

秋の花として日本人の氣持ちに最もふさはしいのは菊を第一に擧げなければなりますまい。その氣品、東洋的なその香氣、昔から東洋では竹、梅、蘭と共に四君子の一に數へられて支那の繪にも日本繪にもよく描かれる處であります。西洋でも花言葉でさへが高潔の象徵とされて居る程であります、菊は一名契り草とも呼ばれ、翁忘れ、或は河原よもぎといふ異稱もあります。

てお互ひのさびしさをこの草によつて慰めやうとしたのであります弟は遠く寂寞の國に面して思慕の菊一株を植ゑました。處が無心の菊もこの弟の心をあはれんだものと見えます。その秋菊が咲き出た處を見ると片枝ばかりに花が咲いたといふ事であります。

水仙

菊の花の盛りが過ぎて寒さが一入加はる頃になつて來春へかけて俗に魁けて咲出る水仙もまた清淨な感じを與へます。寒氣凜烈たる時に咲く花として菊や梅の持つ氣品をひとしく水仙もまた備へてをります。水仙は花言葉では自尊の象徵とされてをりますが、西洋ではナーシッサスと呼ばれ、いろんな傳説の中にギリシャのそれによりますと、次ぎのやうな話が傳はつてをります

ベーオチヤにナーシッサスといふ美しい少年がありました。ある時神は『ナーシッサスが自分の顏を見るまでは生を樂む事が出來る』と豫言しました。處が一日ナーシッサスが獵にいつて咽喉がかはくので森かげの泉のあたりに來てふと水の面をのぞくと、この世のものと思はれない程美しい顏がうつつてゐるのを見ました。ナーシッサスはほれ〳〵とその顏を見つめてをりましたが、それが自分の顏である事を知るといさゝかの躊りを覺えるのでありました。すると體がうごけずになつて何時の間にかうるはしい白の水仙になつてしまつてをりました

吉龍館 十九日より日活現代劇特作、戰爭と女性全七卷、

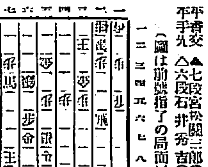
淺岡信夫、浦邊粂子主演時代劇叙の蝙蝠、新人島羽陽之助主演近代実劇、呑氣な主と主、島耕二、大崎史郎主演

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 將棋木村將棋所

平手香落 ▲七段宮松關三郎（東京）
平手九 △六段石井秀吉（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒 ▲宮松氏 角歩歩歩
△石井氏 歩歩歩

△九一馬 ▲八五步 △八六步 ▲七四銀 △五六步 ▲二四步 △八七馬 ▲四三金 △八五步 △二八飛 ▲三三桂 △七七桂 ▲三六步 △四七金 ▲五六步 △同銀 ▲五五步 △六五銀 ▲同銀 △同步 ▲五六銀（以下次號）

（講評 木村七段）

（先手）九六馬は面白くない此處は四七馬と引く方が穩かである。七四角打ちも良い手である。

（後手）二四歩突きは、敵飛車を壓迫する意味であるが、惡手である、此處は八六歩と取り込んで決戰を試むる處である。

（先手）八七馬と引いて、先手に活用を圖るは當然である。

（先手）敵の飛車を横出するのは、乘て從いて自玉の死を消す意味で、八五歩と取つたのは穩かな良い手である。

（後手）五六歩と取込むのは惜しいと過激であるが、グヅ〳〵していると押されるので已むを得ない

（後手）五六銀と打込むのは、確定手段である。

しなはお

旅あきんどと 黄金の箸

比野りうほ作

（上）

一郎の家に或る時みすぼらしい旅あきんどがたづねてまゐりました。そして背中の荷をおろしていろんなおもちやを並べ初めました。それは極めて出來工合の拙い、おかしなおもちやでした。しかし一郎にはそれが大へん氣に入りましたであれこれと好きなのを選びながら

『おぢさん、どこから來たの?』

『遠い方の遠い國から來たのでありました。』

『あゝあの高いお山をこえて來たんだね』

おぢさんのお國には珍しいものや、面白いお話がありませうね』

一郎は何時も窓に立つては遠く西の方につらなつてゐる山々の向ふにはどんな國があるのだらう……と思ふのが常でありましたからきいたのです』

『あゝお爺さんはお國がすきなんだね、あの國にはそれは面白い話がいろ〳〵あります。お金持ちばつかりのお國があつたり、貧乏なばかりの國があつたり、きれいな人ばかりゐたり、おかしい顏の人ばかりのお國があつたり……』

『そりや面白いな、ではおぢさんのお國のお話を聞して下さいな』

『あゝ、お話しませう』

と旅あきんどは玩具をうる事はそつちのけにして話し出しました

×

お金持ちばかりゐるお國は、それは美しい家や美しい姉さん、おぢさんおばさん、可愛い子供が住んでをりました。或る日の事見るもみすぼらしい乞食がこのお國にやつて來ました。そして門毎に哀れな聲を出して

『どうぞ私を憐れみ下さい。もう二日も御飯を戴きません。御飯の殘りでも、一錢でも二錢でもよございます』

するとこの國の人達は乞食が大嫌ひなものですから、どこのお家でも追つぱらつてしまひました。仕方なく[illegible]にはいたづらな子供があつて水をぶつかけたりなどしました。乞食がその廣大な御殿へ這入つてお金は全くなくなり、おまけに乞食にいたづらした子供等は今まで可愛いゝ顏をしてゐたのがみんなひよつとこのおかしい顏になつてしまひました。もうその時は泣いてもわめいても間にあいません』

華々しく乘込む 文樂座の若手

廿四日から五日間 京城劇場で開演

淨瑠璃界の大もの大阪文樂座の若手の一行が久しぶりに京城に來る事になつた。廿四日より五日間京城劇場で開演するのであるが、一行中の豊竹路太夫は綱太夫のあづかり弟子で越路の秘藏弟子たりしもの、その天成の美音は、越路太夫以上の人氣を博してゐるものであり、源平太夫はかつて相模の聲若として人に知られてゐた。一行は何れも廿五六から三十歳その若手で當地斯界の期待は大きい、顏ぶれは左の通り

豊竹綱子太夫　糸　野澤吉造
豊竹時之太夫　同　野澤仙二
竹本源喜太夫　同　鶴澤小輔
竹本源平太夫　同　鶴澤寛岩
竹本叶美太夫　同　鶴澤綱之助
竹本陸路太夫　同　野澤八雄

JODK（京城放送局）

十月二十日（火曜日）

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣豫想

同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇 女流講談 田沼双陽（二） 東京 堀江すゞ子

旅の疲も拔けスタヂオにも馴染んで愈々本調子も出て來た。ファンの受けも良い。さて今晩は田沼双陽第二席、父の怨ある前次に吉原通ひも止め粹な父の計ひで花柴と夫婦になり可愛いゝ一子をもうけてやれ嬉しやと思ふも束の間、日に粲花に嵐田沼山城の怨みは一層増し御手取りの際に滿座の中にて恥辱を受けあまつさへ奸計にて家寶の系圖を奪はれ松の廊下で武士の面體を潰れ重ね〳〵の無禮に堪忍袋の緒も切れ天明三年正月七草の初式日の當日松の廊下で刃傷に及ぶ。奸臣田沼山城の家は斷絕。佐野の家は水戸候の御計ひにて悴彦太郎後日相續をなし千八百石に御直り立てを受け佐野式部少々と任官。實説田沼刃傷は三度連續の豫定

同三、四五 ニュース

同六、〇〇 童話 酒屋の計略 師範附屬小學校 大石進平

同六、三〇 講演 踊る日章旗 宮田保

瑞古の御盛典で北は樺太千島より南紫州、群士に至る迄日本國民の在る所光輝ある日章旗の踊るを見ざる所なし。日の御旗に胸躍らざる時にない日章旗に國威の隆盛を喜ばぬ時はないが、然し異境遠く旅して異域の空に踊る日章旗を見た時或は今度アムステルダムに揚つた日章旗の踊るを見た事はない譯くもスポーツを解する者は其の身異境にあると否とを問はず半頭高く我が日章旗の飛る時熱烈な希望を以て期待した。期待は滿されてげたれた日章旗を仰いだ時は私も君が代の吹奏を仰いで胸のくじけた感激で一杯であつた。この感激によつて得た感想は今後のスポーツに何を寄與するか又我々は何を望む可きか。踊る日章旗を思ひオリンピック大會に於ける實況及感想を話しませう

同七、〇〇 浪花節 佐野次郎左衞門（終席） 大阪 八洲天舟

義太夫 太功記十段目 淨瑠璃 竹田春京 三味線 竹本綱太夫

竹田春京さんは斯道に熱心な人且那藝放れのした妙味あり三味線は六代目竹本綱太夫さんで達者なもの出し物も大物だ

同八、二〇 ニュース

同八、三五 歌劇 [illegible]

同九、三五 [illegible]

男

生殖器短小衰弱の理學療法

ホンの僅の費用で、安全で驚くほど効果が著るしい

醫學博士九氏證明推獎

先づ實驗例說明書を一讀せよ

男子生殖器の短小や機能衰弱は人生無上の幸福を失ひ、家庭の平和を破壞し、深酷なる悲哀に陷る最大原因であるが、夫で醫師の診療を受けても時間と費用の關係から根治する迄通ふ人は殆どない、實驗を中止して了ふ人が多い。然るに[illegible]許眞空水治療法器を[illegible]

眞空水治療法器が名譽金大賞牌受領

安全、一回毎に著るしく發育を促進して弱小も強大となり手淫、過度の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、性慾減退、老衰、無力、神經衰弱も益々復活し、人生無上の幸福を增進すると同時に生殖腺の強健が根本となつて精力まで愉快活潑になり、頭腦、氣力、記憶力を強くすること[illegible]

◇眞空水治療法器（一具）金四圓八十錢送料内地廿錢
◇包莖安全自療器（一具）金四圓送料植民地三十錢

◇包莖 は何等の苦痛なく自療器で無血無痛切らずに治る。

◇リン病 は本所獨特の徹底療法で根治せよ。

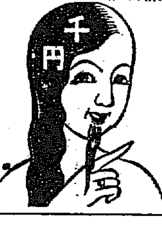
◇代金引換希望は（說器說明書附）と注文次第送る代引送料十五錢増

◇無代進呈（非賣品）圖入說明書（實驗例付） 全部ハガキで申込次第個人名義で秘密に送る

東京市芝區神谷町六十六號 東京新療法研究所
振替東京七七三九
大阪市北區中之島二丁目六十七號 振替大阪五七九九
新療法研究所大阪支部

毛生藥

▲メデカル療法無代進呈



毛生藥は世の中に澤山有るが未だ吾國に効果のない水の樣な賣藥類のみ販賣しつゝ有るのを遺憾と思ひ、猶ほ研究の結果醫學博士は數年間苦心研究の結果生るヨダサンと云ふ原料藥を發見す。男女アルペキ所に毛の無い人又は薄い人、禿頭病、若禿、脫毛症、ぬけ毛、眉毛薄き人、生へ惡い人、かもじ禿、其他毛を生す所を望む人は彼是と迷はず千圓附保證藥ヨダサンにて毎日朝晩摩擦すればメデカル療法送れと書て申込は詳細本スグ郵送致します

大分縣東國東郡安岐町 安岐藥草院 電話安岐八番

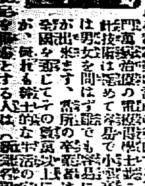
●ノーシン！ノーシン！頭痛にノーシン●

僅か二ケ月で電療術學士になれる

獨占的新職業

▼男女何人にても責任指導す▲

僅か二ケ月の自宅研究で完全に習得することが出來て卒業の上は全國何處にても極少の資金で自由に開業なし得られ斯術學者は[illegible]



東京電氣療法研究所

難症治療に大革命

ジシンパスタ

木下博士創製 強力消炎塗布劑

[illegible]

定價 一圓五十錢 四十錢

詳細說明書呈

特許賣藥

ハクキンシ懐爐

恐れ多くも天盃を頂いたのよ この年に成つても腰一つした事がない今時の若い者はとハクキンの云はせる御自慢……

僅のキハツ油にて安全に二十四時間暖かです

大阪 矢澤金商會

籾からすぐに米となる

スギヤマ精米機

能率最も高く 搗減り最も僅少 無砂無熱の完全無比な精米機

農林省御指定機 各博覽會金牌受領

（カタログ御報献呈）

總發賣所 杉山商店機械部 大阪市西區立賣堀南通二丁目
釜山支店 釜山府本町三丁目六五

三中井のせいもん拂大賣出

二十日 二十一日 二十二日 二十三日 二十四日

各賣場競つて……空前の大奉仕

▽高級呉服類破格大提供
▽新柄モスリン友仙・着尺地大安賣
▽洋品雜貨各種大特賣
▽流行のショール原價賣出し
▽既製オーバ・背廣・トンビ破格特提
▽御婦人用コート豫約開催中

京城府壽町三十三番地（京劇筋向）

碇屋旅館

長電話本局二四四五番

（自動車乘入自由）

御親切叮嚀と大勉強を以て御客樣方の御便宜相計り申候

京釜線大田

產科 婦人科

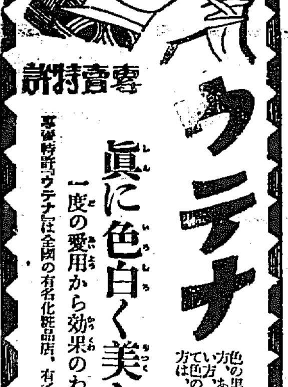
沖津病院

院長 醫學博士 沖津亘

（電話四九番）

月顔石鹸

製造元 大阪 [illegible]



專賣特許

ウテナ

眞に色白く美しくなる

一度の愛用から効果のわかる大評判の美白料！

色の黒い方、赤黒い方、垢ぬけせぬ方、あぶら性の方、ニキビ吹出物のできる方、小皺を除いて美しく若返りたい方、いつも色白くなりたい方は專賣特許ウテナを愛用して下さい。—東京・ウテナ本舖—

專賣特許「ウテナ」は全國の有名化粧品店、有名藥店にあります。定價一圓、二圓、三圓

第二の國民を健全に御育て下さい、御子達の健全な御發育のために……ネッスルミルクフードを御使ひ下さい。

見本進呈 神戸三宮郵便局私書函四一七號

證券株式の 買聯合の正體（上）

ニューヨークに於ける株式市場の活躍は最近益々注目すべき形勢にあるが、此市場活況の背後に買聯合なるものゝ活躍が與つて力あるとはこれ迄も時々新聞紙上に報導された所である。併し買聯合の正體に對しては餘り知られてゐないので、簡單ながらその正體を紹介することにした。

◇

九月卅日のニューヨーク、タイムス紙は『カッテン氏ニューヨークに來り虎視耽々たり』と云ふ大見出しの記事を掲げてゐるがこのカッテンと云ふ男こそは最近の株界の大立物である。氏はシカゴの人であり、所謂『ビッグ、テン』と稱せらるゝ買ひ聯合の總帥で、過去二、三ヶ月間の株式奔騰は氏の策動に待つ所が多かつたのである。」

◇

株式市場の大手筋は孰れも百萬長者、千萬長者であるがその儲け振りの目覺しかつた事はアメリカ株式史上に特記さるべきもので例の『ビッグ、テン』もその範圍であるその聯合は十人ではなく實際は十五人で、彼等は二つの團體に別れてゐるが何れも金利高、銀行、貸出標準その他少しとも氣にかけず盛に買ひまくつた。お蔭で沈滯を續けた市場は俄然色めき立ち、それに素人筋も一齊に提灯をつけたので諸株は奔騰又奔騰、約五十種の株式は有史以來の高値に躍進した譯である。」

◇

このビッグ、テンの毎日の取引高、その手持高、その取引方法乃至その二派の關係等は全然秘密に附せられてゐる。ブローカーも口を緘して語らない。然しろ〳〵の斷片的事實及び株價の動きを注視してゐるとその正體が髣髴ながら判る。彼等は掴ひも掴つて強氣である。弱氣屋は一人も居ない。

米資需要期に入り 遊資の運用捗る

金融當業者漸く安心の態

一時金融の緩慢、資金需要の閑散を喞つてゐた金融界も、米穀の出廻り増加につれて資金の需要を増し、資金を金融機關に懷んでゐたのが十月十五日以降は預金が減少し貸出が漸増を示して來た。今、鮮銀に於ける京城組合銀行の預金貸出を比較すれば左の如し（單位千圓）

	預金	貸出
十月廿五日	[illegible]	[illegible]
十一月一日	[illegible]	[illegible]
十一月十五日	[illegible]	[illegible]

即ち預金は十月十五日に比較して十一月十五日現在では八百三十萬圓の減少であるに對し、貸出は僅に百三十萬圓の増加である。これは預金が減少して有價證券、預ヶ金等に振替らるゝに拘はらず鮮銀の預金並に米穀資金などの貸出に廻つて來た爲であるが、預金に比較して貸出しの増加率が少いのは主要資金たる米穀資金は例年にくらべて出廻れてゐたのによるものである。しかし久しく貸出不振、預金増加で、いたづらに手もと資金の運用に苦しんでゐた銀行業者も、鮮銀の金融緩慢を眺めて漸く愁眉を開いて來た模樣である。今後は米穀、棉花の出廻りにつれてこの傾向が一層顯著となるものと觀測されて來た

預金減貸出增

前年比較は增加

銀行集會所調査、京城組合銀行十一月十五日現在狀況は預金八千二百九十一萬七千餘圓、貸出七千九百餘萬圓で前期（十月三十日現在）に比して預金二百六十六萬四千餘圓を減じ貸出は四十八萬八千餘圓を増加した、前年同期に比すると預金九百餘萬圓、貸出八十六萬三千餘圓の何れも増加を示した前年同期との比較内譯は左の如くである（單位千圓△は減）

		比前年同期
預金		
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
通知預金	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
貸出		
證書貸付	[illegible]	[illegible]
手形貸付	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
手形交換高	[illegible]	[illegible]
有價證券	[illegible]	[illegible]
預ヶ金高	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]

備考 朝鮮殖産銀行、朝鮮商業銀行は除く。東拓金融部は前年同期比較において預金は三百二十萬圓を減じたほか餘部は皆増加で、九百萬圓の増加である

貯水池式の 發電方法 も調査する

朝鮮の水力調査事業は大正十一年以來、遞信局に臨時水力調査課を設け、それ以來全鮮の主要河川の流域に就て水力を利用しうべき地點を選んで、その利用しうべき落差流量等を測定する事を主眼として調査を行ひ、諸般の調査は大體に於て所要の程度をもつて終了の段取である。元來朝鮮の河川の流量は季節的變化が甚しく、渇水期の流量は豐水期に比して著しく少く、從つて水力調査は河川の流量に依る發電のみでは十分でなく、貯水池式をとらなければ經濟的價値の薄いものがある。ことに朝鮮の河川は雨量の分布が夏季に偏するため貯水池式の發電方法を調査する必要がある。全鮮の包藏水力約二百二十萬馬力の内八十五パーセンは貯水池式をとらなければならぬものであるが、この調査は地形、地質、降雨量および流量の狀態から見て貯水池式の適否を判斷し、これが經濟的價値の有無等を調査するもので、從來の調査とは稍趣を異にし、基本調査を行ふべき河川流域の基本調査を行つたものである。從つて更に進んで地形、地質、氣象の調査と水力の利用方法の調査が必要であり、その完成によつて始めて水力調査は殆の目的を達しうる譯である。現に平安北道朝鮮中部の鴨緑江水系はこの貯水池式の發電に適するものとして注目を惹いてゐるが、これが具體的調査を進める必要があり、遞信局では目下慎重研究中である。

撫順炭に粗悪

を鐵道省購入炭中から

來年度から二割購入

【東京電話】鐵道省が撫順炭の購入を續けてゐるが、撫順炭は煤水および灰分多く、使用した經驗によると不良のものが多く、これが發見されたのを初め全國において五十萬噸の撫順炭中には粗惡な炭が多いのに鑑み、鐵道省は購入炭に對する檢査を嚴重にし、品質不良のものは購入を拒否することゝなつたが、撫順炭が不良であつたのは内地の他の炭と比較して大差のないものもあり、鐵道省では來年度から撫順炭の購入を二割に減少し、その代りに九州炭を購入することゝなり、目下その方法を研究中である

大藏省の 鮮銀檢査始まる

先づ本店から

大藏省の鮮銀檢査官大藏事務官色部貢氏一行は十九日午前八時から鮮銀に出張、一般業務の檢査を開始したが、本店檢査終了後十一月十日までに東京、大阪支店をも檢査する豫定である

還元後の 鮮銀を見る

色部事務官談

入城中の鮮銀事務監理官大藏省色部事務官は左の如く語つた

鮮銀の本部が東京に移轉したのでこれが事務檢查のため來鮮した。旅程は一ヶ月の豫定で十二月十日まで本店に二、三支店を檢査する。朝鮮での檢査は大正十五年七月以來で、今回は還元後の本店業務を中心に、鮮銀の本部が京城へ移つた後の營業狀態を檢査するものである

叺の生産で 五十萬圓の利益

京畿道旱害施設

京畿道當局は外十三郡の旱害被害地において自力又は隣保の扶助によつて殆ど罹災民の救濟を計ることの出來ない罹災者に對し京畿道では叺八千四百餘、叺の製造のため千二百五十本を作興し、製造する爲め百六十一ヶ所に叺製造所を設置し、農村の副業として叺を製造させたので、各面に一名の技術者を置き指導をしてゐるが、十二月から五月まで各面一名の専任指導者を置き指導を行ふ、生産叺は約六百萬枚に上り五十萬圓の利益を得る見込みである

沖繩を加へた 全國の殘存米

七百八十四萬石

【東京電話】農林省調査による昭和三年十一月一日現在の全國殘存米は百八十四萬二千七百七十九石で、昭和三年に比し一割を加へた總數の昭和三年

朝鮮銀行券發行高の多くなつたことは種々調査してゐるが、

[illegible]

鮮銀今後の業務につ

いては中央銀行として朝鮮經濟のため盡くし、すでに全羅の低利なものもありきも二銭以下の低利なものも十分機能を發揮することに努めてゐる

殖銀事務檢查開始

殖産銀行監理官林理財課長は片山屬を随へ十九日殖産銀行に出頭、各課に亙り銀行事務の檢査を開始した、檢査日數は廿日間位である

朝鮮の上海航 往復とも繁忙

朝鮮の上海航路は近來往復とも繁忙を極め、上海からの上海向け荷物は朝鮮の百六十八トン（荷日行き）、鎭南浦から上海へ向けの荷物、砂糖百トン、リンゴ百トン、鐵山あげの新荷百トンを積載して出帆した。この上海航路は本年初めての盛況で、殊に棉花、鐵物など各種貨物が相當あり、これでひさしく不振を極めてゐた上海航路も漸く回復して來た譯である

北鮮鹽鯟 新販路を拓

北鮮の鹽鯟は咸鏡道の鹽鯟で從來地方の需要にとゞまつてゐたが、今回販路を開拓し朝鮮一般を得るべきものがある。即ち本年は約四ヶ月ばかり早く十月から鹽漬けに入りそれ以來漁況好調で漁獲高は頗る調査によると本年同期の漁獲は二萬六千四百斤、奉天へ七萬七千八百斤に達し、これは今年から新販路を開拓したものである、その他滿洲各地へ一千六百九十斤の輸出を見てゐる、殊に上海へは地方百斤、六圓五十錢、安東縣經由し九圓、上海（下關經由）八圓以外で十分地元商人は利益を見てゐる、なほ朝鮮のニシンは年額二百萬圓を越し多くは鹽漬け當業者で消費地方は從來見るべきものがなかつたが、今年からかく盛況になつたものださうである

落穗

大藏省の鮮銀監理官色部貢氏、松崎、濱田氏、それでなくても鮮銀に出張、まで十九日から鮮銀の總檢査をはじめたが、午前八時といふにモウ鮮銀に出張し行員が招集狀を發するやら大騷ぎ▲何でもこの色部さん、來鮮するにも前もつていはく▲鮮銀に來るのは暖くお斷りするとか▲總裁、株主の先代から、なごやかな時はのぼり、今村▲ 何れも白米は市中よりも下屈安である▲今後の鮮銀が觀物だが聯合側では京方が値段で來ればこちらは賣り行くと▲何の鮮銀は賣は高値一覽して騰るが、鮮の競爭は食はなくては駄らぬ▲買ふのは安い所に集まると申すものである

海外經濟電報

紐育銀塊	[illegible]
倫敦銀塊	[illegible]
上海	[illegible]
綿糸	[illegible]
スチール株	一七一弗八分七
アナゴンダ株	一〇四弗四分一

阪引停止

▲本町二の七七 石鮮中銀商二

鮮銀銀況（十七日）

		比前日增減
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

日銀銀況（十七日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
在外正貨	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

十一月十日現在の鮮銀の預金高は七百八十四萬五百五十二石、前年同期の五百七十六萬五千五百四十二石に比し二百七萬五千十一石即ち三割六分の増加である

株式（十九日）

寄りは保合ふ 結局は保合ふ

前場 十七日後市仲買風情の觀先、今朝は內地の寄良好を映して小安りに寄付いたが、アト內地の不冴えに下押し結局保合ひの商狀を呈した、かくて十七日後場止に比し大新二十錢安東新五十錢高であつた

內地の不冴で 依然氣乘らず

後場 前場仲買み商況を觀先、後場も內地の不冴に依然氣乘り薄く結局保合ひに終つて前場止に比し大新廿錢安東、四十錢高であつた

多少は戻すが 期待は薄い

頭派の一得して來た秋相場も金解禁問題に禍されて十月下旬の崩落以來中小株米の保合で仕手の多く依然に戻りの要があつた、然るに翌日來株式界は新舊の交代を中心に京東正米の切迫と共に政府は逐に各政派の切崩し運動を開始し政府は新一新會と握手するに至つたので一新會と握手は事實として政界も明朗化しつゝあつて政局安定見極めも付き政界も多少の明るみが出て京東正米を中心に好調な色を示しつゝある。京取東新は政治の中心地たる東京を根據とし諸株一齊に浮騰を示した同株の新規買ひは殆ど近狀にかゝる活況を呈し、アナゴン銅山株の如きは五弗方の急騰を演じた、又一方紡績株も下押の新規は近づくに連れ收益が良好を確信され來たので目の後から今朝にかけ上足純にかへ止し見返りの姿であるに併し一般の觀測を綜合して見るに何カ年來も足近に殘へてゐるし又永の保合状態から考へても最少し戻すであらうとも見られた

目先に對し 軟派は樂觀す

秋相場の期待外れや金解禁問題に對する懸念で硬派の主力たる宮川あ一派を初め一般に見送り勝で、つたが宮川派を眺めて市場が最高に盛返し當局は依然政局の前途に關して宮川筋はその買玉を流されたり、宮川筋の經過をみ氣候として賣却した又日支交涉も甚だ至難であるから此の邊で軟派は大局から見てまだ本通りは至難であり大した戻りは望まれず一段高の處は賣向ひ前途を樂觀してゐた

硬派の論調は 依然強硬か

過日來軟派は金解禁問題を種に東新を中心に賣進んだ狀勢先、今回の朝鮮銀行大會に於て三土藏相は金解禁に對し時期尚早をほのめかしてゐたので此れに對する明るみを見せたが、當局は依然解禁を斷行する趣意と思はれ又宮川派の買ひで政府は逐に保守的な立場を取つた。一新會の切崩しも事實となり政局は安定見込が近づいた、かくの如くなので當局に對する不安もなくなり諸株は漸次整理の商況となつてゐるから相當の硬派の論調もあらうとする硬派の論調もあつた

代引變化捗し

大新東新は減少

相場が硬調を繼續すれば相當の現株流出も見るであらうが、今朝は出來高小なりし爲め結局仲値み商となつたので大した變化もなく只大新の代引戻八百七十枚と百枚を各々減少した千五百枚の減少で外は變らなかつた

仲惱み風情で 新規買は萎縮

主なる手口

東新を中心に過日來賣進んだ京取では昨日の新規買ひ京城に賣しの油商は京取の新規買が現れたが、アト續かず只目立つたものとしては物が、大新に對して東新の保合買ひ松山田中筋の利喰賣りに京證、新の新規買があつた、かくて十七日後場の出來高八〇枚に對し今朝は大新三〇〇枚、東新七五〇合計九八〇枚であつた、このうち五〇枚以上の手口左の如し

大新 賣方田中一〇〇田中友五〇▲買方（以下略）[illegible]

東新 賣方田中一〇〇田中友七〇〇松山一〇〇新山六〇〇 [illegible]

つよきよわき

株式 戯ての日曜としてゐた金解禁も一段落で、蔵相の言明に我行大衆においる蔵米の減少で下火となつて來た

▲しかし相場はこの邊でよそにも下にも行かないであらうと見られてゐたが、政友一新會が政府に合流されたので政局安定見越に押した

▲然し目先觀として仕舞いを利用しかにしてゐるが、何分これからは政界の相場の何時狀を變するか判らぬ

期米 相場の大勢は强含だが、米相場の前途は差當り弱含みであるとの見方が多く、今度の新米の出廻りも順調に進んでゐるので、正米は當分保合、下にも行かぬとの見方が多い

▲從つてこの上は正米の向背に待つの外ないか

▲その正米が古米の澁滯と新米の因作に挾はさみとなり二進も三進も動きが取れないといふのだから仕方も一寸餘米に難い

▲といふてこれからは政界のシーズンに入るので與黨野黨の策戰により何時暴狂はせの相場を演じないとも限らないので油斷は出來ない

期米（十九日）

前場

今朝は阪地の手堅き商狀と天候の不良に小口筋の買氣に刺戟して先物で二十五錢から七十八錢と小高くに寄付きしもアト阪地の買氣なき商狀と正米の出廻りにやゝ手控へ一つ行動に出る向もなく只小口筋の買ひに二節七十九錢より七十七錢と値が一二、四錢の小浮動を繰返し近來になき閑散を呈して前場を終つた

小浮動の繰返で 近來稀な閑散

後場

前場小浮動の觀先、後場は先限二十五圓九十三錢と十一錢方下放れて寄付きたるも二節九十一錢三節八十九錢を大引五錢方まで八十九錢と下押し結局小戻歩調を演じた

內地高のため 小戻し步調

本玉（十九日）

十九日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

▲京取 賣方新田五六〇京證三八〇古川二〇〇白井一七〇松山四〇〇 [illegible]

當分味がない

定期としては

昨今の保合が開を續けて來た原因に仕手が巨乘額であつた所へ問題の二回現物は殘存米の處置に其の成功を減殺されて仕手の活躍を促すに至らなかつた結果たるは云ふまでもなく今や米の需給を見るに新米は凶作の爲め何所も例年に比し出廻りもかこたれ勝つた結果

株式 賣買 [illegible]

立直りは不能

値頃が割安でも

現今の相場が古くの潤澤は充分に織込んで居るとは云へ未だ內地に七百萬石以上も殘つて居る古米が今後どう處分されるかと云ふと新米の混合用として消化される以外の米は矢張り定期の道具米として取扱ふの外ない。殊に三限以降は內地各市場共新米建となつて古米は格を落される關係上一限二限は古米の捨て場所となりさるを得ないので賣方として無謀なる賣建みを避けねばならぬ立場に在る丈け例令値頃は割安でも古米か頻々して移するの外あるまいと見られて居た

仁川在米増加

去る十七日現在の仁川在庫米高は計三萬六千三百九十五叺で前週に比較すると進格米は一千叺を増せるも合格米は二千六百叺の減少となつてゐるこれは古米が白米の混合用として消化された結果で

株式 京取市場仲買 京城明治町二ノ八七 京城證券株式會社 社長 南源兵衛 現株公債債券

仁川米豆取引所取引員 仁川府本町三丁目 ㊀ 今村覺次郎 電話長三三七 三六八 三六七

大豆全部出來不申

大豆

外米八四六六七袋、小麥一八七三一叺、粟二〇〇袋、依入一九八五六▲大豆三八二七、八八〇九叺、粮叺八二一八、▲合格米二一六五八六叺、粮米

正米

京城正米

産地の大荷主押は高値になり出廻り增加す入るも小口の出廻り是目を慢怠して當用外は買控への氣味に相場は二十錢引弛みの商狀であった

二十五圓八十錢四等二十五圓五十錢、粒上等白米二十七圓十錢、玄米一等二十三圓五十錢、米二十二圓二十錢

大豆

産地は依然出廻り増加したるも荷主も弱り安くは賣通りそれとて買方は目先安人氣に買控へ風情にて相場は保合である朝鮮十五圓七十錢外鮮十五圓七十錢

京の穀物組合建値

粟強調

産地の高騰りに伴なり入荷は殆ん杜絶狀態を續けてゐるが新米安に押されながら小口の買行あるより手持の少なき地盤に引高を唱へるので久しき軟調より引返した滿洲新十二圓八十錢朝鮮特等新十三圓五十錢原新十二圓四十錢普通十二圓十錢平壤十一圓十錢陽十一圓四十錢▲安東新十二圓九十錢朝鮮其他三十錢普通十二圓四十錢

（以下相場）[illegible]

仁川正米

圓八十錢、▲外米等一等二十五圓五十錢金錢 [illegible]

大阪綿花（十九日）

	寄付	大引	比前日
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市價（十九日）

丸キ白米	二十五圓五〇
新米	二十〇圓〇〇
白米	二十〇圓〇〇
二等白米	二十七圓六〇

京取（十九日）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（十九日）仁川

限月	前場	後場
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]

仁米

[illegible]

讀人俠勇實錄 後藤半四郎（50）

桃川燕如口演 野口紅涯畫

吉太郎は越前守の前に出ると恐る〳〵吉『どういふ御用でございますか』と聞いた越『そちは油屋吉五郎といふ者を存じて居るか、又久兵衛が仕出いたす事は惡事をくわしく存じてゐるか、惡事を遂けて參るであらうが、それは何者が多く行くか』吉『左樣でございます、小皆を遊して出ますが』越『その丁稚の內で誰が一番多く參る』吉『それにをります三吉でございます』越『久兵衛仕出いた事は定めし藩用であらうな』吉『へイ藩用をかねまして御屋敷へ參ります、それは嚴人多吉のもとへ參ります、それは眼病について先頃醫者をとりまして、たゞ今では下谷長者町の秋おたみのもとへ送られてをります。私も兩三度見舞に參つた事がございますが、久兵衛は折々それへ出向くやうにございます』越『そのたみと申すのは當年何歳であるか、其方存じ居るか』吉『まだ二十一歳にはなりますまい』十八て二階へ上がります、それから私はおそばを御馳走になつてお暇をいたしまして、山下へ行つて歸り太閤樣は何だきうですね、も一度師を見たり大道講釋を聞きました（以下略）

九と存じます』越『容色はよいか』吉『左樣でございます、まアいゝ方でございませう』越『其方に用事はない、下れ』吉太郎を下げて了まつて越『コレ三吉、その方は久兵衛の供をいたしてなりより多吉の許へ參る様の事であるか久兵衛まかり越して何を致すと定めし存じてをらう、偽りを申すな國會の恥をいへ、嘘を申すと御つて牢へ入れるぞ』三吉『私は惡い事を致しました覺えはございません、醫者の歸宅した後も二百文落ちてゐましたがそれは米どんと二人で拾ずに、しかし私は久兵衛が多吉のもとへ參つて何を致しますか、それを私ふのであるぞ』三『それは何でございます、どんな事をするのか私は存じません』越『知らぬ事はあるまい、其方が供として參るではないか』三『へイなら私が番頭さんが參ります、するとお二人で一緒に行きますが、多吉どんが杖を突いて出て行きます、又おそばなぞが來ます。多吉どんの婆だとかいふおたみさんが、白粉をつけてをりまして、番頭さんを呼

、廊下ウにやるとき、御名奉行様だな』〇『生來物な事をいふな』油屋五兵衛の手代又せが五郎の罪その奉行所より山崎町へ歸つて來る。この呼びだしのあつた後に實は當時の丁稚、八五郎と太兵衛および後藤半四郎が參りましたことで店は騷がしうございます』八『勘定あなたで下さい、わたしは大工の熊殿さんの所へいつて參ると思ひましたから、むづかしくなつたならば太兵衛さんなり、私なり二人の內であなたに知らせますからその時出て來て』半『よし〳〵そればいたゞきます』半『よし〳〵せつて待つて居るぞ。歎喜して歸した。とあれば早速この郷の縄を持つむ事にする』半四郎は徳島の方の角にある羽人工の熊殿の所へ』半『少々この店を拜借いたす』熊『こちらへお上がんなさいまし。オウお先やこの方が話をした奴だ、武州熊谷の生まれ三十八、これに持つておるでなるまで繩の繩で粉なにしたといふ方だ』み『オヤまア大層強い方だね』半『少し氣に入らねえ事があると、繩の繩があばれだすぞよく』

本紙朝夕共十二頁

新選名作集（好評嘖々）各冊

新選 岡本綺堂集
最新刊
西南戦爭聞書、城山の月、熊谷出陣、兩國の秋、薩摩櫛、切支丹屋敷、小栗栖の長兵衛、村井長庵、入鹿の父、亜米利加の使、鬼坊主清吉、自來也、淺芽が宿、品川の臺場、築摩の湯、維新小話、新朝顔日記、時雨ふる夜、長崎の兄弟、江戸名所圖會、お化師匠、三河萬歳、節分、風鈴蕎麥屋、蛇を賣る女（七九〇頁）

新選 森鷗外集
最新刊
（短篇小説）そめちがへ、朦朧、獨身、青年、藤鞆繪、興津彌五右衛門の遺書、佐橋甚五郎、護持院ヶ原の敵討、大鹽平八郎、安井夫人、津下四郎左衛門、栗山大膳、魚玄機、最後の一句、寒山拾得、澁江抽齋（戯曲）靜（飜譯小説）病院横丁の殺人犯、冬の王、父の讐、鑑定人、復讐、アンドレアス・タアマイエルが遺書、（飜譯戯曲）辻馬車、秋夕夢、戀愛三昧、耶蘇降誕祭の買入、僧房夢、債鬼（七四八頁）

新選 長田幹彦集
最新刊
ゆく春、尼僧、アイヌの子、小夜ちどり、自殺者の手記、旅烏、夕潮、蕩兒、桑名心中、嵐の曲（以上長篇十篇）（七四〇頁）

新選 近松秋江集
最新刊
舊痕、無明、伊年の屏風、小石川の家、久世山情趣、老若、人の影、初しぐれ、食後、青草、津の國屋、流れ、冷熱、嫌はれた女、朝霧、はげ白粉、墓域、村火事、男清姫、秘密、浮氣もの、舊戀、舊戀（續篇）葛城太夫、意氣なこと、女一人男二人、めぐりあひ、早春の温泉場、銀河を仰いで、燐を嗤んで死んだ人、中禪寺湖物語、柴野と雪岡、小猫、子供、兒病む、遺言、私は生きて來た、頽廢時代を顧みて、農村行、仇なさけ、死んでいつた人々、うつろひ（七四二頁）

新選 横光利一集　六三九頁
（小説）花婿の感想、何へ出るトンネル、無禮な街、春は馬車に乘つて、花園の思想、園、青い大尉、傑べる蓋物、靜かなる羅列、御身、街の底、（戯曲）喰の中、日輪其他代表作三十四篇。

新選 吉田絃二郎集　六〇二頁
（小説）芭蕉、老來、救はれぬ人間、花梨の下、愛執の日、ダビデと予逢、（感想）靜かな雨が、詩の心、渡り鳥、光は過去の、超人論、秋の賞樂其他氏の透徹せる名作小品五十數篇を收む。

新選 北原白秋集　六〇一頁
白秋天に與り純頭譯詩壇の香四方に充ち、百花こゝに蒐つて一果を成す。即ち著者最近の快作堂々數百篇。燦として輝く詩の殿堂は此一卷によつて大衆の前に開かるゝであらう

新選 宇野浩二集　六二三頁
新選 小山内薫集　六〇九頁
新選 武者小路實篤集　六四八頁
新選 久保田万太郎集　七〇七頁
新選 谷崎潤一郎集　六〇二頁
新選 菊池寛集　五八七頁
新選 藤森成吉集　六七二頁
新選 前田河廣一郎集　五一三頁
新選 永井荷風集　五三五頁
新選 葉山嘉樹集　五三一頁

發行所　東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二　電話芝(43)自一二二一番至一二二四番　改造社

國○東京大阪○日新聞膺懲論

野依秀一氏著（實業之世界社長）

今の世に新聞紙程有害なものは無い。が、其罪惡と弱點の如何が、どれ程國家社會に害毒を流すか知れぬ。而して、東京大阪兩〇日新聞は、その偉大なる力を濫用し、覺らんが爲めにはあらん限りの横暴を極める。而も、此の暴虐なる兩〇に挑戰して筆誅を加へる任侠の士の出ぬのは何事か。要するに、〇日新聞の暴力には、政府の力も及ばぬ。法律の力も及ばぬ。民衆の力も及ばぬ。全く彼は暴君そのものである。於茲、著者野依秀一氏は慨然蹶起して本書一卷を世に公にした。總て新聞を讀む程の人は、ぜひ本書を讀み新聞の正しき見方を會得するが、刻下の急務と信ずる。

（定價卅錢送料四錢・書店に品切の節は直接本社へ）

發兌 ◎東京芝・振替東京三四三三 實業之世界社

ヘルメス ウヰスキー

麗らかに！ 高き香ひと

H272

天下一品

美味!!

キッコーマン醤油

資本金三千萬圓・製造高五十萬石

野田醤油株式會社

宮田の ギヤエム号

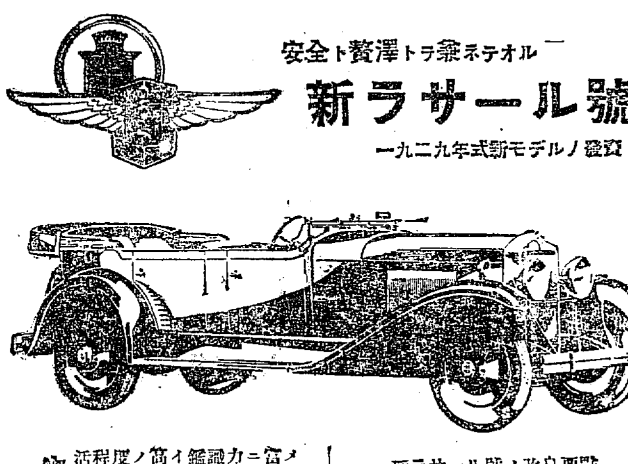
盗難保險附

京城 ツヅキ商會本店

安全ト贅澤トヲ兼ネテオル

新ラサール號

一九二九年式新モデルノ發賣



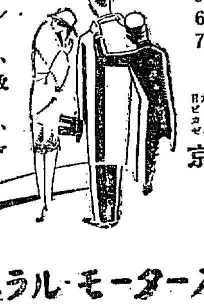
生活程度ノ高イ鑑識力ニ富メル方々ハ當然其乘用車トシテ善美ヲ盡セル高級自動車ヲ望マレルニ相違アリマセン。

ゼネラル・モータースガカデラツク號ノ姉妹車タルラサール號ニ對シテ、改良ヲ施スニアタリ主眼トセル所ハ、世界最高ノ標準ニ照シテ安全ト贅澤ノ點ニオイテ毫モ間然スル所ナキ優秀無比ノ品質ヲ顧客ニ提供セントスルニアリマス。

高級車御希望ノ方ハ新ラサール號ノ下記改良要點ヲ御一覽ノ上、即時御買上ノ榮ヲ賜ハルヤウ御願ヒ申上ゲマス。

新ラサール號ノ改良要點

1... 從來ヨリモ强力ナレル九十V型八氣筩發動機。
2... 新ラサール號獨得ノ同時嚙合無音移動傳動裝置。
3... 新ラサール式二重機械作動四輪制動機。
4... 碎片防止式二枚合セ板ガラス。
5... 新調節式前部座席。
6... 最新式塗飾ト裝具。
7... クロミユーム張鍍金。



日本ゼネラル・モータース株式會社 ビウイツク・オールヅモビル カデラツク・ラサール ゼネラル・モータース・トラツク 朝鮮一手販賣店

京城自動車商會

京城府長谷川町四三　電話本局七七六番

日本ゼネラル・モータース株式會社

美味滋養

蜂ブドー酒

擧國萬歳！

國を擧げて歡喜の秋 われ等先づ美味と滋養の蜂ブドー酒を乾杯して力強き國民と健康とを祝はん哉

近藤利兵衛商店謹製

ﾜ-100

お座敷は薫物と子降と迭へ替へ
お火鉢に鳩居堂の梅る香を

梅の香【日綿進呈】

菊花	一貫五拾錢
御香用 花	箱入貳圓　同小壹圓
御香用 梅の香	箱入壹圓　同小五拾錢
外ニ各種	

內地送料十二錢

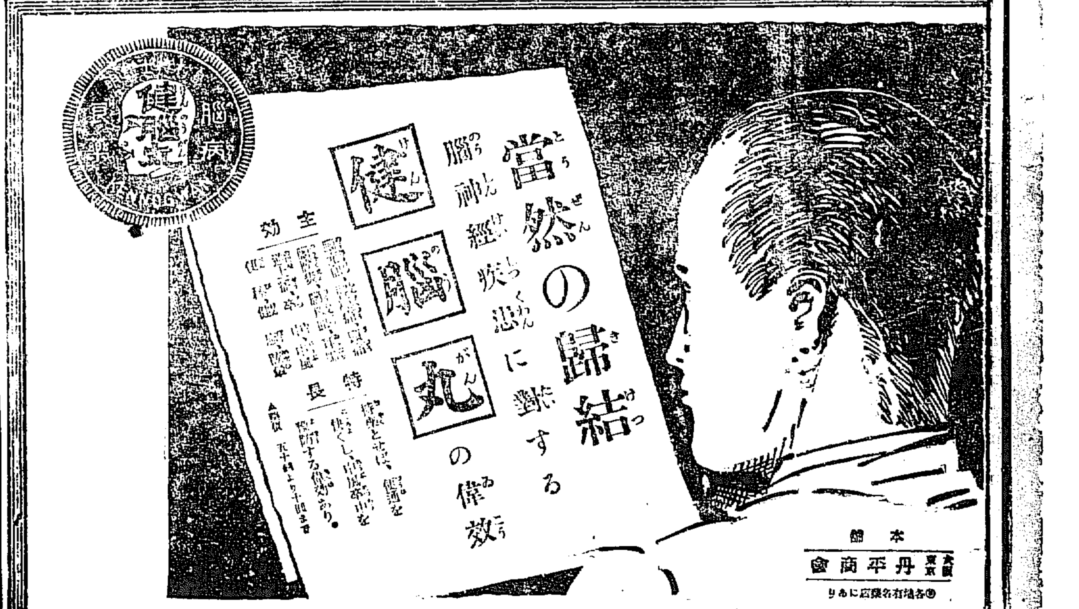
鳩居堂　京都寺町姉小路　振替大阪六三八

ホシ大ソース

株式會社 山口銀行京城支店

資本金 五千萬圓

本店 大阪市



本舗 東京大阪 丹平商會

◎各地有名藥店にあり

國民政府更に關稅自主の宣言
國民會議の承認を經た上 發表すべく起草中

【上海十九日發聯合】國民政府財政部長は目下關稅自主宣言を起草中であるが脫成の上、國民會議の承認を經て發表をみるはず

日本は孤立に陷る

【上海十九日發】關稅改正につき日支兩國の意見は日本が支那の主張する關稅增收の一方的處分に反對しこの際西原借款整理に關する支那側の具體案提出を求めてゐる點である英國も深く實際的權利を有するに拘らず借款が政府の保證なき民間借款なるがゆゑに支那側の主張にたやすく同意したのであるが日本の有する借款は總て保證となつてゐるのでたやすく承認し難くこゝに日本が孤立となつても飽まで爭はねばならぬ立場にあるものと觀測する

日支の關係逆轉か
日本の意嚮を無視した支那側 相當波瀾を豫想さる

【上海十九日發】國民政府の關稅自主に關する宣言草案は財政部で脫稿の上國務會議に附議その議決をまつて近日中に發表の段取りとなつたが右は英米佛が日本をだしぬき內諾を與へた爲宋子文氏は日本政府の意向を無視して發表を急ぐことになつたものであるといはれてゐる、日本政府は關稅自主につき矢田總領事を通じて再三その意向を支那側に傳へしめ、今なほ正式交涉進行中なるに拘らず宋子文氏が突如この擧に出でたことは卽ち日本が關稅問題につき孤立の地位にあることを表徵するもので、右宣言發表の結果は支那側が增收される關稅を一方的に處分することは明かであり、この點に強硬なる反對を取り來たつた日本としては、勿論これを承認せざるべくよつて矢田總領事は廿日この件につき支那側の反省を促すことゝなつてゐるが、そのあかつきにおいて支那側が依然として自說を固持するにおいては日支兩國關係は又も逆轉し或る種の波瀾を惹起すべしと豫想されてゐる

秩父宮妃殿下御風邪

【京都電報】秩父宮同妃兩殿下には親王殿下御總代として神宮御親謁に供奉遊ばされる御豫定であつたが妃殿下には十九日朝來氣分すぐれ給はず供奉を御見合せられた、妃殿下の御病狀は輕微の御風邪の由に承はるが宮家よりの電話により入洛中の松平大使夫妻は午前九時御見舞に參上親しく病床に侍して御看護申上げてゐる、なほ秩父宮殿下には聖上陛下を京都驛に御奉送後一旦御殿邸にあらせられ、午後零時五十分京都驛發奈良行き汽車にて奈良に趣かせられ奈良より伊勢に向はせ給ふた

對支外交 打合協議
內田伯列國協調を高調す

【京都電報】山本滿鐵社長は十八日[illegible]し、外務當局と意見交換の必要ありとし、十八日正午吉田、兩次官、有田アジア局長、堀內書記官を招き午餐を共にした後、森次官その他より十七日外務省出張所において內田康哉伯、松平大使、芳澤公使および外務當局との懇談會の模樣につき報告したが、それによれば內田伯は不戰條約調印の模樣、各國の對支態度、各國の日本の對支方針に關する諒解の程度等につき一と通りの

『說明』ありたる後「現內閣の對支方針については列國中日本が恰も領土的野心でもあるかの如く誤解するものあり、特に米國において可なり甚だしかつた模樣であるが、自分は米國において日本の立場と方針を詳細に說明して誤解せしめた結果その誤解も一掃し得たと信ずる、今後の對支政策においては決して抜けかけの功名にはしらず各國をして日本の態度と行動を諒解せしめ、列國と協調を保つて對支政策の重要なる遂行をはかるやう努めねばならぬ」と列國協調につき意見を述べた、これに對し外務當局よりもそれ〴〵從來の態度方針を說明したのみで別に具體的に何等の纏まつた事はなかつたと之に對し山本社長よりも對支政策を中心としての對列國策について

『意見』を述べ更に最近の對支交涉に關する報告をなし外務當局との間に種々意見の交換をなしたが、なかんづく久原遞相の對支外交強硬化については相當論議もあつて午後三時散會、森政務次官は直に田中首相兼外相を男爵邸に訪問、右會合の內容を報告して打合せをなし同四時半歸去した

日支交涉再び開始されん
矢田上海總領事南京に向ひ 王正廷氏も引返す

【上海十九日發聯合】矢田上海總領事は上村領事、重野、古賀兩書記生を伴ひ、十九日正午發南京に向つたが、山東交涉員も同行する、なほ上海にある王正廷氏も十九日夜發南京に歸ることとなつた矢田、王正廷兩氏の交涉もかくて再開をみるはず

永久に保存さる、齋藤前總督の肖像
和田三造畫伯が揮毫

朝鮮總督府では歷代總督の肖像を永久に保存することになつてゐるが、齋藤前總督の肖像は日本畫壇の大家和田三造畫伯に揮毫依賴してゐたが十九日見事に出來上がつて總督府に到着した、齋藤前總督の海軍大將の正裝を着けた大型のものでこれは總督府と共に永久總督府に保存されることになつてゐる因に揮毫料は一千圓であるとの事である。（寫眞は總督府に收まつた肖像）

感激の萬歲に 舉手の御答禮
小學生の一團に對し 聖上陛下の御寬容

【宇治山田電報】午後二時二十分聖上陛下は御車寄に御料車に乘御同二十七分雨に濡れた行幸道路を一路粛々と行在所なる神宮支廳に向はせられた泥濘の田圃に蓆をしいて拜觀する高齡者の中に遙に鳳輦が過ぎ去つて蹲踞をつまくつて唱名念佛を續ける老婆もあれば路に坐して過ぎた跡に跪く一團の老爺あり山端が小學生の部を御通過の際一團の小學生感激のあまり萬歲を叫んだ 陛下には御機嫌に御微笑さへも浮はされてこの美はしい感激に御舉手の御答禮を賜はつたかに拜された」

御一夜
潛々たる五十鈴の流れに 思出も深き

【宇治山田電報】神宮支廳に入御あらせられた天皇皇后兩陛下には御くつろぎの御服に御召替あらせられた、兩色雨く迫る神路山の御眺めよしきを御賞讚潛々たる五十鈴の流れに耳を傾けられて思ひ出も深き一夜を過ごさせられた兩陛下の伊勢御成りは去る大正十三年東宮時代御成婚に際し神宮に御參拜遊ばされて以來の御事とて思ひ出も一入と拜察された

一新會遂に聲明書發表
選擧區の動搖を惧れ 所屬議員に迫られて

【京都電報】憲政一新會では去る十八日の久原遞相との會見につき世間に誤解の點が多いといふので所屬議員の猛烈なる抗議となり次いで選擧區の動搖の兆現れこのまゝ放任し難き事情ありとして十九日午後遂に左の聲明書を發表した

聲明書

一、一新會が大阪で一夕の懇親會を開かうとの議は前から決つてゐたが遞相から會見を申込まれたのは同日の懇話會の席上のことで二三會員の外は會場で出でふまで全く知らなかつたのである而して會見の目的は對支外交に關して意見の交換をして見たいとのことであつた

一、會見の席上田中善立氏は對支外交に就いては憲政一新會は最初から自主的外交を主張し特に大隈內閣當時の加藤外相が執つた強硬な態度を繼承し飽くまで國家的立場から是を政爭の外に置かんことを力說して其趣旨を述べ現內閣の對支外交は始めは强硬な樣にも見へたが後に至つては頗る軟化した樣の感がある若し遞相にして吾々と同意見であつて現政府として之を遂行せしめる確信があるならば吾々は全力を盡して其の主張を支持するにやぶさかなものではない、此の點に就いて遞相の御意見を明かに承知し度い、

一、但し一新會の宣言中にも言明してある通り吾々は自由聯盟の趣旨に鑑み內政問題では全く是々非々主義で政府にも反對することもあるべきは豫め御承知を願ふとの旨を力說したのである

一、遞相は之れに對して自分は多年對支非難にも關係した結果、對支外交に就いては御說の如き强硬意見をもつてゐるもので實業界から身を政界に投じたのも此の爲めである、あくまで貫意の或る處を主張して是非政府をして其の方針に進ましめ度いと思ふから內政問題の如きは關知せぬが對支問題に就いては十分の御援助を仰ぎ度いとの趣旨を繰返されたのである

以上が會見の赤裸々な事實である吾々は對支外交問題だけで久原遞相に同意を與へたに過ぎない、但し久原遞相は外務當局でないから果して其の意見が閣議を動かすや否やは將來の問題であつて其の結果に依つて始めて一新會が政府の外交を支持するや否やも決するのである

反久原熱は深刻に非ず
歸京後圓滿解決せん

【京都電報】久原遞相の飛躍的行動に對して閣內殊に與黨幹部の一部に內心不快を感じ非難の聲を放つ者あることは事實であるが必ずしも世上傳へられる如く深刻なものでなくこれがため更に黨幹部の離間を見るとか鈴木一派との分裂を來すとかいふ樣な內閣の危機をうむ虞なことはあるまいと見られてゐる、今回久原遞相が一新會や床次氏と政策協定をなすに當たり鈴木內相にも、黨の責任位置にある山口幹事長にも全く洩らさなかつたとの態度が誤解的に私憤を發する能はずそれ等の點が如何にも獨斷を擧げて反久原の感が醸成したかの如く思はれたのであつて大局から見て久原氏の行動は一意政府と黨を思ふの念より發し、結果において政局安定を來したのであるからこれを責むべきでないとし黨內の空氣も漸次冷靜に歸りつゝあり御大典終了後閣僚、幹部等歸京後おもむろに幹部會を開き首相より遞相の立場を明かにし諒解を求め無事解決するものと見られてゐる

政府の先手に 新黨の結束危ぶまる
歸京の上、中間各派を初め 大隈侯を繞る一派の策動

【京都電報】一時反政府を標榜して合從成らんとした中間各派の同盟は一足先に先手を打つた政府側の策動によつて破るゝに至つたが憲政一新會は鬼丸義齋氏を除く外の六名は一致して政府と合流しても新黨俱樂部が結束して床次氏に追從すべく期待することは難かしくすでに七名の脫黨說が傳へられて居る上更に大隈侯を繞る一派が一新會および新黨と政府との間に新たなる交涉を生ずるに至つた事によつて甚だしく不利な境遇に陷つたことは事實であつて歸京の上は今月上旬から來月へかけて各派の間に注目すべき策動が行はれるであらうと見られてゐる

紛糾す
研究役員問題 牧野子も匙を投ぐ

【京都電報】十八日夜の會見において松平相談役の主張が多數の支持を得、頑固なものであるを知つた牧野相談役並に青木子は今更の際に狼狽し十九日早朝某所に小松謙次郎氏を加へ善後策につき鳩首協議を重ねてゐるが牧野子としても前日主張が容れられざれば辭任も辭せぬまじき口吻を洩らしてゐるので研究會役員改選問題もいよ〳〵紛糾するものと見られてゐる

橋渡しを
研究會に依賴

【京都電報】政府は研究會に對し新黨問題の諒解を依賴し田中首相は小笠原伯に、前田政務局長官は青木子に、十八日それ〴〵諒解を求むるところがあつた

民政黨幹部 續々歸京
臨時本部は十九日限り

【京都電報】民政黨の安達總務は十八日臨京したが松田、町田兩總務は十九日、濱口總裁、江木顧問、小泉總務は二十日、小橋總務は二十一日といふ具合に幹部は續々歸京し臨時本部も大體十九日限り引揚げると

首相の病氣は 二三日で快癒
閣僚以下見舞客相踵ぐ

【京都電報】田中首相は十年前狹心症を病み幾たびかなやんだ事があるが病床にある首相は昨夜來頗る元氣に何にもして、國醫の診察によれば心臟には大した故障なく、二三日すれば快癒するであらうと、高橋是清氏、木下關東長官、岡田、久原、小川の各相、鳩山翰長、島田幹事長、森外務政務次官その他の諸氏は直に臨川別邸に首相を見舞ひつゞけてゐたが周圍の者より萬一をおもんばかつて諫告したので遂に思ひ止まつて療養することになつたものである、今のところ心配ないところがあつた

關係官協議の上 首相代理として鐵相參列か

【京都電報】小川鐵相は田中首相代理として園遊會への參列の必要生ずるやも知れぬため伊勢山田に向つたが天皇陛下伊勢大廟御親謁の儀に首相代理として參列する大禮使關係官協議の上決定することゝなつた

首相の容態
便通はないが よく安眠する

【京都電報】田中首相の十九日午後六時三十分の容態左の如し

體溫　三六度六分
脈搏　七三
呼吸　一八

午前中後にかけて安眠を得氣分良く胸部の痛み薄らぐ

右につき井口秘書官語る

本日は絕對安靜にして見舞客も首相が會へば種々話しかけられるので枕頭に行くことを遠慮して貰ひました、非常によく安眠しましたので氣分はよく元氣もあります二三日來便通がありませぬから只今灌腸をしてゐますが此の狀態なら、恢復は疑ひありませぬから廿二日の御還幸は奉迎申上げることが出來るかと思ひます

耕地はあるが なかく難問題
咸南の國有未墾地を調べて 歸任した佐藤技師の談

咸南における水害罹災民一千四百五十戶約八千人の安住の地をもとめて咸南各地の國有未墾地を踏査中であつた山林部造林課の佐藤技師は左の如く語る

豫定地は相當にある、しかし多くは以前火田の趾で、これに移住罹災民を落付かせるか否かは前の指導に待つことであり、餘程合理的な指導を待つことゝ思ふ一戶に對し三町位の耕地は與へなければなるまい、假りに千四百五十戶とすると三町五反にして五千七十五町步を要する

豫定地は十分 あるがまだ何等の決定を見ていないから私から何處に何百町あるとかいふやうなことは發表することは出來ぬ、今月中位には決定するであらうからそれまで待つて頂かねば何とも申されぬ、また一千四百五十戶の者が悉く住み慣れた地を捨てて他に移るかどうかは問題である、罹災地を見ると全く尺寸の耕地もなく、家もなく、家財もないものが多いが、智識階級乃至は村の有力者といふものは石と砂ばかりになつた耕地を復興して其の地に定住せんとする決心が見え

無產者の多く は安住の地が他にあれば住み慣れた土地でも捨てゝ其處へ移らうといふやうな氣分が伺はれた、移したにしても充分指導せねばならぬし、この問題は餘程むづかしい問題である

內務部長會議

總督府では十二月十二日から三日間各道內務部長、各道知事等の臨席を持ち、部長會議を開催することになつた主な議題は本府の明年度豫算の確定に關し本府の方針を指示するにあるがなほ一般御下賜になつた賑恤金利子の使用、細農救濟低利資金に關する件等指示諮問されるはずである

新聞協會大會
大阪中央公會堂にて

【大阪電報】日本新聞協會第十六回大會は十八日午後一時から中央公會堂に開かれた、開會に先立ち午前十一時評議員會を開き午後二時大會に移り久原遞相滿蒙問題に關し光永理事長外全國新聞通信社幹部二百二十五名出席し御大典奉賀表の件を決定し田中首相、望月內相、久原遞相の祝辭あり會務報告後太田正孝、石鎮五郎、大熊下村宏兩氏の講演があつて午後三時閉會、午後五時から中之島大阪ビル大食堂で大懇親會を催した

下岡總監追悼會

故政務總監下岡忠治氏逝いてよりすでに三年、來る二十二日はその三周忌に相當するので當日午後三時から三縁會の主催で赤坂溜池三會堂でその追悼會が營まれ濱口民政黨總裁を始め小泉又次郎氏その他多數名士が出席追悼談があるはずである

朝商支店廢止

朝鮮商業[illegible]では區域の狹い群山、仁川、鎮南浦の三支店を廢止し、群山は全州總支店の管下に編入し、仁川は本店直轄、鎮南浦は平壤支店、沙里院支店に分割することゝし目下遞信局に認可申請中である、併し廢止しても營業所を設置して配給を圖るので何等不便はない、と

人

◇色部貢氏（大藏省銀行局事務官）十八日夜入城天眞樓へ
◇金子會氏（每日申報編輯局長）廿日夜歸城の豫定
◇綾田豐氏（東拓技師長）二十日歸東上の豫定
◇大村友之丞氏（商議書記長）廿八日より開催の第一回日本商工會議所總會出席のため廿日東上の豫定
◇松本誠氏（專賣局長）東上中の處二十七日夜歸城の豫定
◇色部貢氏（大藏省事務官）十八日夕入城天眞樓へ
◇關根榮吉氏（鐵道實業家）同上
◇吉澤作造氏（海軍少將）十九日入城同上
◇稻田林太郎氏（平南道商業技師）十九日朝入城同上
◇北內彥吉氏（東京實業家）十九日朝入城不知火旅館へ
◇鈴木種一氏（朝鮮鐵道重役）十九日朝入城山本旅館へ
◇朴永晟氏（同郡守役）同上
◇樋田八三氏（絹布商業會社營業部長）同上
◇樋口虎三氏（群山電氣會社專務）十九日夜入城不知火へ

茶話

▲花井源は舞踊家である▲舞踊は愉快ともいへるが、踊ともいへる▲しかし舞踊はドモリである▲なまりはズウ〳〵である▲舞踊はオドリではない▲ウ、ウドリである▲小波はコナミではない▲タ、ク、クナミである▲にもかゝはらず小波と共に舞踊家として踊なるオドリをオドつて居る▲愉快なるはそのオドリばかりではない彼の演說だ▲一夜公會堂に彼の舞踊を聞いたがうまいものである▲茶話子は決してウソをいはぬが▲過去四年間に邂へ得たる凡百の講演者の說明は便といへども▲殆ど彼の半分の價値を持ちたるはない▲舞踊の定義藝術上の地位▲それからその應用を說くところ▲十二分に全く手に入り神に入つて居る▲茶話子あだかもこれに陶醉して▲舞踊技術の提唱者は今わが眼前にあるを知りて涙がこぼれた▲京城都人士は空名にあこがれる▲演の舞踊は實名だ▲けれども實名の上に空名を光彩として居る▲京城人士は實名に歸依する前に空名を讚仰する▲來賓閣で講演者を聞かなかつたのは何よりの證據ぢや▲公會堂の入場一千人▲來賓閣の來會三百人▲そも〳〵いづれが幸福であつたか▲茶話子まアそれはいふまい▲御大典に茶話子めがけて寄稿の十七文字を投寄するもの多し▲ここに句牌のたど〳〵しきをのみ引上げて進ぜう▲假裝老人のは▲大典や菊にたたえる國の光澤▲大村君のは還境から▲眼分けした新春雖むや苗の秋▲そこで茶話子のは選と干物と題して▲新米を酌らず五勺は酒にする。」

經濟

手形交換週報
自十一月十二日至十一月十七日（單位千圓）

種類	枚數	金額
小切手	一六、三一八	四、〇四七
送金爲替手形	一、七九九	一、一二九
約束手形	二、一〇〇	一、三三四
政府小切手	一〇六	九三
郵便爲替證書、公債入券同利札	四	一、一四六
雜	四六	一、一六五
合計	二〇、四四三	一、一六五
對前週增減	三	八一八六

鮮銀券發行高
（自十一月十一日至十七日單位千圓）

一週發行平均高　一〇七、七六八、三一一
內
正貨準備平均高　五九、四四、四九八
保證準備平均高　四九、六二七、八二四
二週末發行高　一〇八、三二一、六八

株式
大株短期引跡
大新　八十九圓四（不變）
鐘新　百三十六圓七（不變）
久原　五十七圓丁度（不變）
東新　百七十六圓二（弗變）

大株長期後場
寄附　大引
日糖　六四、三〇
久原　五六、〇〇　五五、七〇

期米
大阪期米市況（後場）
常野太田新井久勝村清賣り三木林傳福井岩田山口買ひ四十四錢とト放れて始まりアトニ本同事と寄付き四節は乘替賣りに四十錢と押したれど小口の買ひに四十四錢と保合ひ大引
地期米後止
七五▲新名十一番二七、六八▲同二九
十二番二七、六五▲名古屋二九、
七三▲金澤二八、三〇▲熊本二八
三八

鮮內延べ（後場）（十九日）
大阪最終節四十三錢（一錢安）

釜山米穀市場
寄付 引値 高値 安値

大邱米穀市場
寄付 引値 高値 安値

群山米穀市場
寄付 引値 高値 安値

仁川期米合店倶合（單位百石）

大阪期米喰合
方 買方 取組高

仁川穀物出入（十九日）
（入）（出）

群山廻米報（十九日）
十九日の廻米は步使の良好と些々

市況

鮮魚強調
京城鮮魚市中相場は出廻り薄の爲め昨十八日よりー聞一騰五分に奮騰を告げた水揚高三千四百十七貫、一千八百七十四貫（單位十貫建）
▲タイ一〇〇▲ベニタイ四五▲チヌタイ六五▲サハラ五〇▲小タイ九〇▲モエビ一〇〇▲シビ一〇〇▲ヒラス三五▲カキ一六▲サバ八▲アヂ一〇▲ボラ一五▲アナゴ三〇▲ヒラメ三八▲タコ三〇▲イカ二五▲サハラ六〇▲ニベ一八▲イセエビ八〇▲サリ四〇▲イワシ七▲上ザツ三〇▲カヂキ八〇▲並ザツ五▲カマボコ二〇

仁川大豆本玉表
當限賣方　一〇〇〇〇〇四
同　買方　五〇〇〇二〇〇
▲中限賣方　ナシ
▲同　買方　ナシ
▲先限賣方　ナシ
▲同　買方　ナシ
▲取組高　當限七〇〇石中限不申
▲出來高合計不申

大豆
龍山廻遼陽及山十五圓九十錢水原十五圓四十錢天安平澤十五圓滿州十四圓七十錢總にて興見方面から注文入り込み出廻つて來る品は全部移出されてゐた

東京深川在米
十九日現在高は百〇二萬五千四百五十俵と前の在米高に比較して三千九十七俵の減少である

大阪市中在米高
十九日現在高は百十五萬九千六百四十俵と二十前日の在米高に比較して四千七百二十八俵の減少である

出廻
出廻旧接近に出廻多く相當の出廻りを見せた、廻米各便左の如し
船便　玄米　三、一〇三叺
汽車便　玄米　三、三二七叺
牛車便　玄米　二、二四叺
合計　玄米　六、七八九石

棉花
去る十二日の木浦棉花現物販賣所の落札棉反數量は
一等　一六、〇七四四斤　一八七九
二等　二三、八八四斤　一五、六八
三等　一、六六〇斤　一四、八三
四等　九五五二六斤
合計

海外砂糖市況
キユーバ現物　休み
ジヤツ糖十一、十二月　一三ギルダ八分三
倫敦期間　一二志四片二分一

大阪砂糖後場引
當限　一二七一
先限　一二〇九

大阪市中外綿
（前日比較）
ストリクト十二、十三月　四〇　四〇
ミドリング　同　二一〇
ブローチ　同　二五八
ベンゴル　同　二三〇

綿布保合
米棉不變三品小豆へ保合、市中現物は一般賣行捗々しからず下押に高値より下値方値唱へ入氣低迷せる戻り相場ながら地合は底固き模樣である。

▲京城聯合會▲三エー二九三▲鶴龍二八七▲金剛山二六〇▲長鼓二六〇▲福宅一三〇▲蝶々三〇〇▲世花花一四五▲飛犬一二、四五▲樂島一〇、六〇▲月翼一二〇▲金鼎一一▲國準國一一、二〇〇▲鶴金剛山九、九〇▲棉一二、三〇▲竹八八▲扇面二五〇▲双女二三〇

安取栗取引
七日の滿洲栗相場は左の通り
（前場）
月　當限　安東取引所　十一月限　末日限
寄付
高値
安値
引値
出來高　車　車　一車
（後場）
月　當限　十一月限　末日限
寄付
高値
安値
引値
出來高　車　車　不出來　申

大典直後の政局

御大典を機として各派の政客が京都に集まるに乘じ、何か政治上の動きがありさうに、傳へたものもあるが、さすがに不謹慎な陰謀、無節操な策動もなかつたと見へて大したこともないやうである。尤も何ごとかの動きが計劃されなかつたといふのではなく、何々のところに某々の代議士が會談にされながら喜んで居たなどヂャーナリスチックな報道はあつたやうであるけれども、別だん際立つた變化はなかつたもの〻ごとくある。たゞ大典期の末期において、久原遞相の活動が著しく目立ち、一新會との交渉に次ぐに、床次氏との會見により新黨倶樂部との連繫にまで發展するにあらずやとの新形勢を希望せしむるに足る暗示を示し來つた。われ等これを眺めて輕く流産やとの感を禁じ得ない。

◇

久原、床次會見はどれ程のところまで進んでゐるものであらうぞ。もとより詳しきことは知るに由なけれども何等具體的の話合にはおよばなかつたことは確らしい。いはんや久原、床次兩氏間の會話は如何にともあれ、これによつて新黨倶樂部を政友會に合流せしむる機子と見るに堪ゆるや否やは疑ふ餘地を缺く次第である。しかしながら兩氏の語るところによれば、久原遞相が極め床次氏に向ひ政友會のため援助を吝まざるべきを以てしたるに對し、床次氏は始終好意を以て聞き居たりといひ、床次氏また必ずしもこれを否認せず、然りこれを聞き置くに止めたりといひて居るのであつて、閣僚の言を綜合するに、政友會總裁としての冗語に過ぎないわけではなかつたと推察しうるのである。なぜなれば久原氏は何といつても閣僚ではあり、政友會中心勢力の一代表と目することが能ひ　床次氏これに對し、相當以上の反感あるものなりせば言下に拒絶し、その會見をさへも拒絶したであらうに拘らず、ともかくそのいふ所を聞き置いた、あるひは好意を以て聞き傚いたからは知らぬ存ぜぬ何ごともなかりしとは到底いはさぬのである。更に沈默して聞いたとはいへ、到底沈默ではないのである。

◇

おもふに來議會に於る政府の爭點は、政府として豫算案と外交問題に處するのであらうが、來年度豫算の大綱は既に內示公表を見た。現在の財政の現狀に顧みて非難といふべからぬ豫算ではない。誰がやりてもまづあんなものであらう。積極とか消極とかいふけれども、それは有餘る財源を前に置いての話であつて、ない袖を振つての相談たる限り、豫算は唯一に定まり、どんな拙匠に長じたものといへども、來年度豫算案に對し拔本的の修正改竄を加へうるやうには考へられないのである。そこで問題は外交問題にあり、中んづく對支外交なのであるが、このことは議會中すごとく田中內閣の成立匆々にあつたはずであり、床次氏の民政黨脫黨理由であつたはずであり、一新會の立黨宣言であつたはずであるのであつて、しかもその……いとも太平といふを妨げず、極めて微少なる變動または神經により合流を遂げ得るの要點を備へ居る。從つて三者の對立的關係は未だしとしても、政策的共同はすでにその緒についたと觀察することが出來る。床次氏は久原遞相の謂れる「援助」といふ意味はどういふものか分らんといふて居るが、われ等もまた床次氏と共にその眞意判然しないことおびたゞしいと告白しなければならぬが、しかしながらそはたゞ机上目先の問題、寧ろ御大典の問題に關してゞあつて、まなこを放ちて政局の大勢を眺むれば、もう山が見えたやうな氣がする。もはや向ふ岸には間もないと感ぜらるゝのであるが如何であらうぞ。」

勅語、詔書

十日即位禮紫宸殿の儀において賜はりたる勅語および同日下し賜へる詔書は、當時本紙が號外を以て速報せる通りであるが、御文字に誤植の箇所あり、恐懼の至りに堪へず、謹んで正誤すると共に、この機會において謹んで正文を轉載し、聖旨の御意を偲びまつるよすがとなすである

勅語

朕惟フニ我カ皇祖皇宗惟神ノ大道ニ遵ヒ天業ヲ經綸シ萬世不易ノ丕基ヲ肇メ一系無窮ノ永祚ヲ傳ヘ以テ朕カ躬ニ逮ヘリ朕祖宗ノ威靈ニ頼リ敬ミテ大統ヲ承ケ恭シク神器ヲ奉シ茲ニ即位ノ禮ヲ行ヒ昭ニ爾有衆ニ誥ク

皇祖皇宗國ヲ建テ民ニ臨ムヤ國ヲ以テ家ト爲シ民ヲ視ルコト子ノ如シ列聖相承ケテ仁恕ノ化下ニ洽ク兆民相率ヰテ敬忠ノ俗上ニ奉シ上下感孚シ君民體ヲ一ニス是レ我カ國體ノ精華ニシテ當ニ天地ト並ヒ存スヘキ所ナリ

皇祖考古今ニ鑒ミテ維新ノ鴻圖ヲ闢キ中外ニ徴シテ立憲ノ遠猷ヲ敷キ文ヲ經トシ武ヲ緯トシ以テ曠世ノ大業ヲ建ツ皇考先朝ノ宏謨ヲ紹繼シ中興ノ丕績ヲ恢弘シ以テ皇風ヲ宇內ニ宣フ朕寡薄ヲ以テ忝ク遺緒ヲ嗣キ祖宗ノ擁護ト億兆ノ翼戴トニ頼リ以テ天職ヲ治メ墜スコト無ク愆ツコト無カラムコトヲ庶幾フ

朕內ハ則チ教化ヲ醇厚ニシ愈民心ノ和會ヲ致シ益國運ノ隆昌ヲ進メムコトヲ念ヒ外ハ則チ國交ヲ親善ニシ永ク世界ノ平和ヲ保チ普ク人類ノ福祉ヲ益サムコトヲ冀フ爾有衆其レ心ヲ協ヘ力ヲ戮セ私ヲ忘レ公ニ奉シ以テ朕カ志ヲ弼成シ朕ヲシテ祖宗作述ノ遺烈ヲ揚ケ以テ祖宗神靈ノ降鑒ニ對フルコトヲ得シメヨ

詔書

朕大統ヲ承ケ茲ニ大禮ヲ行フニ方リ有衆ト共ニ其ノ慶ヲ同クセムコトヲ欲シ遍ク仁澤ヲ及ホシ特ニ有司ニ命シテ恩赦ヲ行ハシム百僚有衆其レ克ク朕カ意ヲ體セヨ

御名　御璽

昭和三年十一月十日

內閣總理大臣兼外務大臣　男爵　田中義一
鐵道大臣　小川平吉
海軍大臣　岡田啓介
陸軍大臣　白川義則
商工大臣　中橋德五郎
大藏大臣　三土忠造
農林大臣　山本悌二郎
內務大臣　望月圭介
司法大臣　原嘉道
遞信大臣　久原房之助
文部大臣　勝田主計

御大典に參列して

朝鮮軍司令官　金谷範三氏謹話

曠古の大典に參列の光榮に浴したる感激は到底これを言詞に盡くすことは出來ないが、その一端を披瀝すれば第一　陛下御自身の御精勵……申すの光榮に浴し、大きに我國民性の……

『偉大』……なることである。恐らく此の如き千載一遇の盛典に遭遇したる臣民が感激溢るゝばかり……いと強く感ずるのは……である、こゝにおいてわれ〳〵は……

昭和三年度　郡島農會豫算概況

昭和三年度における郡島農會歳計豫算につきこれを見るに歳入經常部三、一六八、九九二圓、同臨時部二、〇六五、七六四圓歳出經常部四、三八九、二二二圓、同臨時部八四五、五三四圓にして歳入出共各五、二三四、七五六圓を算し（比前年一二五一、二三三圓減）一郡島農會平均二三、七九四圓となり（比前年十一、四二三圓減）併して歳出豫算總額五、二三四、七五六圓の內經常部事業費四九七九〇一圓、事業費三、三七一、二四七圓、會議費五三、五六〇圓、基本財產造成費二、一〇一圓、豫備費一五五、八七五圓、その他八六、二三七圓、臨時部經常費二九三四二九圓、二五六圓、豫算費二九、四九四圓、借入金償還費一九七三三〇圓、積立金費一八、六六六圓、役員手當五〇二圓、その他三〇六一四圓にして事業費は歳出豫算總額の六割四分四厘を占め事業費は九分五厘に過ぎざる狀態にあり、しかして事業費の配當を比較するに改良費第一位を占め……

（慶北、全北、慶南、平南の四道のみ）事務員給料一四五七五五圓、旅費八六九七四圓、雜給一三三、一六一圓、需用費一二二、一六三圓、修繕費二、二二八圓、雜費一五六九六圓を算し事業費にありては技術員費八九三、三六九圓、獎勵費七八八、〇〇七圓、指導費四二二八七一圓、調査費九四八、九九九圓、講習講話會費一六、七六一圓、品評會費六、〇一八圓、家畜改良費一八、〇四六圓、副業費六、四五九圓、調査費一四三圓、實行費六、〇五三圓その他一圓二分五厘、歳出費二圓八分二厘その他九分四厘に達する狀況なりこれに對し歳入部においては經常部一、六八一、五五九圓、使用料および手數料九五三、七七七圓財產收入一〇、九六一圓、雜收入五二二、六九五圓、臨時部において繰越金二五七、九九〇圓、補助金一、三一三、二二九圓、寄附金八、八九九圓、財產收入二六四、九五六圓、繰入金五一、六八四圓、借入金一六九、〇一六圓にして歳入の中樞をなすものは會費一、六八一、五五九圓、使用料および手數料九五三、七七七圓等がその主なるものとす

大禮儀感想

各國特派大使節

〔京都電報〕とゞこほりなく御大禮參列をおへた諸國二十六ヶ國三十七名の特派大使節、同夫人、隨員五十五名の一行は十九日午後八時三十分の特別列車で歸京に決したが、右記數氏は大禮儀の感想につき左の如く語る

端西使節　沈默、不動、莊嚴の感がした

支那公使　全國一致して國歌に崇々の意を表するは世界に類のないことでいはゆる君民一體とはこのこと

ポーランド使節　莊嚴、莊重

リビエツト大使　感激、莊嚴、嚴正の感にうたれたが、外部の萬歳三唱が少し早すぎたのは遺憾であつた

伊太利大使　本邦であれば斯様な御儀には必ず音樂や樂器で仰々しく賑々しいが、日本の御儀は嚴肅、莊嚴、かつ神秘なものである

メキシコ使節　規律あり、秩序あり、統一あるものであつた

ノールウエー使節　……

ブラジル使節　あまりの莊嚴と珍しさで昨夜は一睡も出來なかつた

イギリス大使　大禮儀についてはかねて書物や新聞によつて知つてゐたが眼のあたり實際の御儀を拜し全く夢心地でした

紐育の奉祝宴　頗る盛會

〔ニューヨーク十七日發聯合〕ニューヨーク在留日本人は本日御大典奉祝宴を張り日本皇帝陛下および米國大統領の萬歳を三唱し、アメリカ人、米國要人の參加者多數あり、この日會場は美しく飾られ、キネマ俳優、早川雪洲等の活人畫、舞踊等の催しあり、來會者中には日本の寶物を着たアメリカ婦人も多數見受けられた。」

駐獨大使館でも　夜會及舞踏會　何れも頗る盛會

〔ベルリン十八日發聯合〕御大典祝賀のためベルリン駐箚長岡大使は十七日夜大使館に多數名士をはじめベルリン駐在各國大公使等を招待し盛大なる夜會を催し、引續き開かれた舞踏會は今曉におよび頗る盛大であつた

大饗第二日の儀に賜つた銀製大太鼓型ボンボニー（上）と同夜宴の儀に賜つた銀製杉皮付木燈籠型菓子器（下）

「盛典」

益々我帝國の尊きを自覺し國民の由來を感銘し皇恩に報い奉らねばならぬ。又しかしてこの精神を子々孫々に傳へ以て益々國運の隆盛を期するはわれ〳〵の君國に盡くす重大なる責務であると思ふ。又予一個人の胸中に深く感銘に堪へざるは「予は日清戰役のとき少尉として從軍し今日に至れり予が同窓の戰友中、戰死病歿せるもの實に少からず、これ等の人々がこの「盛典」に列するを得ずしてわれ〳〵夫妻が余命を保ちこの無上の光榮に浴したること」これなり、これを思へばわれ〳〵共は遙かに泉下の霊を祀り……

天無口

基督教文明の崩壞に就て（下）

明石照三氏に問ふ

貴下は、聖書にのみよつて、聖書を丸呑みすることによつて、あらゆる問題はあらゆる種類の人々を救ふことが出來るといはれた様に記憶しますが、聖書もやはり人間の手になるものではないでせうか……聖書のみを擧げて、これに拘泥しては得ぬことゝ思ふ。

聖書は數千年前の社會事情の下に書かれたものです。その聖書の思想を時代の變遷を度外にして、現代の社會に適用しやうとすることは、いさゝか時代錯誤ではありませんでせうか。

貴下は、世の救はれる前には、聖書に預言せる通り、戰爭、疫病、地震がある。然る後において、神ははじめて全人類を救ふといはれましたが、愛と全能の神は、何ゆゑかゝる無慈悲な殺人手段をとるのでせうか何ゆゑかゝる迂遠な方法をとるのでせうか。神の愛と全能とが疑はれる譯ですが。聖書は、戰爭、疫病、地震を幾回もくりかへし、くりかへし行つてゐます。然し人類は一向に救はれません。天變地異を、無暗に神意に歸せしむることは、神意を穢すことにはなりませんか。

貴下の天地創造の神話は、方便として創造したものですか、それとも貴下の信仰ですか。方便でないとすれば進化論を否定しますか。科學の說明を無用としますか。表現せらるゝ教說そのものと表現する神話思想との混同があるのではないかと思ひます。

はしませんか。貴下は、質問なきやを問ひ、疑問あれば自費を以て公會堂を借りて述べよとのことですが、なかなかぬかりなく豫防線を張りました質問の口を封じて、醜態を豫備することはあまり感心しません。京城では、公會堂を借りて貴下に質問を發する様な物ずきは居ないと思ひます。當日の講演は、大分誤解され易い部分がありました。以上の點は上の代表的なものですが、一般聽衆者のため、本紙を通じて御指數下されば幸甚です。（京畿道某）

天龍川の恩人　金原明善

山田司海

十七、リンドウの教訓

治河協力社に對しては、小區から一人づゝ役員を出す事になつてゐた。その日給が二十五錢也。その當時としては相當の報酬であつた。村々からは三萬五千圓づゝ醵金するはずになつてゐたが、取立つた者までイザとなると醵金を出し惜しみて役員にならうといふ者ばかり居んでゐた。

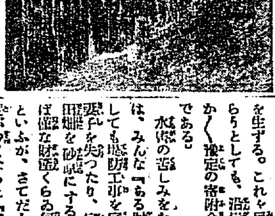
そこで、明善以下の重なる役員達は、豫納金の充實するまで自分達の貰ふ月給を極めて少くして、その上、工事費など足りぬときは自分の金を持ち出した。

協力社は、まづ水源地の實況調査をなすべく當局に申請した。それによつて土木寮の雇ひ技師和蘭人イー、ア、リンドウが派遣されることになつた。

明善は、社の役員と共にリンドウの來着を待つて一緒に天龍川の上流を踏査した。この時、明善は非常な學問をしたところ。彼は專門家だけに水源地の山林をひらいて沿岸に荒廢をつくつたのをリンドウに見せたところ、

『あなた、これはいけません。水源地、沿岸を開墾して下流の治水工事をやるのは、丁度底のない笊へ物を入れるやうなもの。無駄なことです。治水工事を完全にするのには、その水源地に山林をつくることが、第一に必要な事です。』と深く注意した。こゝにおいて明善は大いにさとるところがあつて、水を治めんとすれば、まづ山を治めよといふことを學んだのである。

×　×　×



水源地の踏査が濟み、翌年の四年になつても、大工事の許可が來ない。まごまごしてゐると、梅雨季になる。また大水で出れば、大切な諸工事が流されてしまふ。そこで明善は、政府の許可がなければ、社金を以て費用を出しますゆゑ、是非工事をさせて頂きたい。下附金などは當てにしてをりませぬ」と嘆願したので政府も漸く工事の許可を與へた。四月から八月まで新らしい計畫によつて永久的の堤防工事を實施し、出水ごとに決潰する箇所をまづ改めた。この年の八月、中央政府から土木寮の雇技師が來て、この工事を視察し、規模の大きいのと、如何にも堅固に出來てゐるのにひどく感心したといふ事である。

明善が、おのれを忘れて、この治水工事に熱中してゐるとき、明治十年六月水防規則七ヶ條が布かれ、明善は『治河協力社』の取締役に任命された。この規則の改正によつて、協力社に對する政府の下附金は非常に減少された。

取締松本郡長部に對して、一ヶ年四萬圓の下附金では、天龍川の普通の工事で一萬圓にしかならない。その三萬圓は同じ縣下の大井川やそのほかの二等川、三等川など靜岡の川々の工事に廻さねばならぬ。天龍川の工事を命がけで引受けてる明善としては、まことに心細い位の額りであつた。天龍川の工事費は、まだ物價の安い明治初年でも一ヶ年四萬五千圓もかゝつてゐる。やゝ工事の基礎の出來た明治六年から九年までも平均一ヶ年工事費は二萬六千圓である。そこで一萬圓の補助では一萬六千圓といふ不足金を生ずる。これを民間の寄附によらうとしても、沿岸の村民は、なか〳〵豫定の寄附金をださないのである。

水害の苦しみをなめてる時だけは、みんな『ある財產はすべてだしても堤防工事を完全にしたい。』妻子を失つたり、家を流されたり田畑を砂原にすることを考へれば僅な財產くらゐ何でもない。』といふが、さてだん〳〵水害の記憶が少くなると『さうまで堤防などに金をかけなくともよささうなものだ。』と勝手の理屈をつけて約束した寄附金まで出し惜しむ。人情の弱點である。』

『堤防防止の精神といふものは、泥棒をつかまへて繩をなふやうなものでは役に立たぬ。平素から心がけて用意して置かねば、その場の役には立たぬ……天龍川の水害が少くなつては行くが、もしこゝに治水工事の手をゆるめたら何うだ。またおそろしい大洪水がくるであらう。あゝ天をおそれよ。さうして先憂後樂といふ昔の聖人の心を自分の心として、多くの同胞のために、堤防を固くさねばならぬ。少くとも自分には、その責任があるのだ。』

明善は　われとわが心にムチうつて、堤防の監視を如何にして打開すべきかを考ふるのであつた。（寫眞は金原翁植林の一部）

重要記事揃ひ　婦人倶樂部　十二月號

奥様お嬢様方！　ゼヒこれは御覽下さい！

家庭を明るくする座談會

出席者　中島徳蔵先生　高島米峰先生　大井房雄先生　竹內野代先生　久米正雄先生　西崎緑乃先生　佐々木邦先生　山田わか先生

明るい家庭と暗い家庭、家內相談、夫婦間の性的和合不和合、貞操、嫉妬、離緣再婚等の重要問題に就いて各權威無き意見を聞はしたもの、今までに例の無い有益の記事です男子も女子もぜひ御覽下さい！

私の大好きな女・大嫌ひな女　各界婦人九氏

◎支那美人の美容秘訣　王張琴嘯
◎流行の髮形と領足の工夫（口繪入說明）
◎男女同席の時は此慎みが望ましい
◎夫婦間の愛情濃かな手紙の書き方
◎趣味と經濟優良化粧品の作り方六種

福田三越重役、三島子爵、永井代議士、其他實業家詩人劇作家の諸氏が、婦人の服裝化粧習慣動作等に就いて思ひ切つた遠慮ない意見を述べたもの、婦人方必讀の記事

女と生れた事を沁々嬉しく思つたこと　各方面の夫人令嬢小說家女醫女優等九婦人の偽りなき心情の告白、氣分のよくなる記事

結婚の望めない婦人の救はるゝ道　下田歌子

あの時あの頃の思ひ出　このやうな不幸の婦人方はどうしたらよいか？女史が同情の涙をもつて說いたもの　元法相夫人　横田鑑子　女子大學教授　正田淑子　兩女史が生涯忘れられぬ最も深い悲痛の思ひ出と嬉しい思ひ出を語られたもの

好かれる人嫌はれる人　小說家　佐藤紅綠　實例に就いてなぜ嫌はれたか？どうすれば好かれるか？を先生の名文で面白く說かれたもの

家庭に於ける私の父　横田正俊　田代信德　藤田眞佐子　花井いね子　名家の二令息二令嬢がその父を中心として美しい平和の家庭の日常を語られたもの

遺兒を抱へて奮闘する未亡人を訪ねて　保險會社長となつた片山伸氏未亡人、職業婦人として成功した佐々木政授未亡人、西崎緑乃　吉田たつ子　永井次代

餘祐を生み出す家計の取り方　明治初年以後婦人界各方面の先覺者と其時の有樣を聞いた面白い記事

婦人界草分物語

美しき純情物語　加藤武一、楠山正雄、水島あやめ、諸氏の感激深い物語

五分化粧　十分結髮　急ぎの時のおつくりを本ロみち子先生が美しい寫眞入りで親切に說明さる

寒さ知らず寢具の新工夫十種　十名夫人
寒さ時に多い子供の命とり病　竹內醫學博士
子供の看護心得十個條　竹野醫學博士
流行後れの着物の活し方　山下榮蔵
我家で好まれる大根料理　五名夫人

綠衣の聖母　長田幹彥先生一代の大傑作、滿天下愈々大熱狂　信子に同情する讀者より先生に寄せられる書狀日々机上に山積！

◎幕末哀史　山百合草紙（幕末武士の愛戀を描いて深刻）大佛次郎
◎理想小說　母（母の熱愛と見事の教育の苦心）鶴見祐輔
◎家庭小說　朝顏合戰（英傑人の選良與女運命物語）上司小劍
◎明眸綺談　愛慾（夢のやうな愛慾戀愛の綺談）太田三郎
◎家庭物語　異母兄（或家うちの物語　全篇涙の文）吉屋信子

此外有益な記事面白い讀物、美麗な口繪が澤山

定價八拾錢（送料四錢）　東京本鄕　大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

【寫眞説明】上から忠清南道の地方賜饌、次は江原道庫底の奉祝振り、次は安東縣の地方賜饌、下は平壤佛教會の奉祝記念敬老會

各地の御大典奉祝

大邱 十六日から底抜け騒ぎの奉祝餘興もいよ／＼最後の十八日は朝來の降雪に惱まされたが正午頃からはカラリと晴れ一天ぬぐふが如き好晴となつた、この日大邱の各町および各團體の奉祝餘興は午後三時頃からボツ／＼市中を練り夜に入る頃には數十組の屋臺、山車、假裝行列は物々しく今日を最後と市中を練り觀覽者も又今宵を限りと要所々々に集合各種餘興に和し興ひ、戯ひ夜を徹して踊り狂つた、かくて大邱全市を擧げての奉祝も府民の熱誠こめた赤誠からほとばしり出る各種餘興も目出度終りをつげた

山清 今回曠古の御大典に際し全國こぞつて各地方／＼それ／＼奉祝をなしたがなかんづく慶南山清郡では郡廳内地人職員で奉祝會を興起して内鮮人共同より奉祝會を盛んに舉行する事に相談しその費用約六百圓の豫算を立てたがこれが支出方法を協議する際目的に舉祝行事全部の七割を負擔するといふ申し込みがあつた之は衷心より御大典を奉祝するといふ眞に奥しい話しである又奉祝の餘興を盛んにする爲め鮮人側は[illegible]古來の舞曲を内地人側では郡廳[illegible]その他の有志が數ヶ所から演藝師匠を招聘して内地の手踊りを約一ヶ月にわたり役所の事務の餘暇を利用して熱心に稽古をなして去る十四日夜郡廳前廣場に假舞臺を作り出演し鮮人側の踊りは十五日行つたが何れも盛況であつた

元山 奉祝の第二日十七日は四圍日和に恵まれて元山の全市は擧げて奉祝氣分にわきかへり本町の浦總太郎をはじめ▲屋臺、仲町一、二丁目兒ダンス、仲町三丁目▲軍隊行列、新洞子供手踊、洞洞、▲維新行列、本町三丁目屋臺、本町四丁目▲動物園、泉町一、二丁目、屋臺▲、旭町一丁目▲屋臺、旭町二丁目▲石段、壽町、土人踊、石隅洞▲屋臺、榮町本町五丁目、動物▲幸町▲假裝、春日町有志、假裝行列、▲驛前光會▲凱旋門、鐵道官舍▲菓子屋臺、九芳▲藝妓付手踊、新羅樓▲藝妓付手踊、光樓▲同いろは樓▲同晉晏樓▲同玉川樓▲同一力樓其他が今日を最後と總出で午前中から市内をねりまはり、やがて正午となればこの奉祝團に午餐を合圖に仲町公園で催された官民合同の奉祝宴會場になだれこみ次ぎから次ぎへと舞臺、劍舞や各自の移動舞で思ふ限りに踊り騒ぎ、かくて奉祝が最後を飾り赤く街々をそめる頃今宵の提灯行列の中心府廳前には早くも數千のホ、ヅキ提灯が聯卯から本町通りに溢れ出でゐた、時移つて午後七時の定刻天にとどろく花火を合圖に萬歳を唱和しつ、萬に近き提灯のなだれは本町、城洞、泉町、元町、里、洲洞、旭町と紅の光を流して行列を進め大平の夜城を現出最後に仲町公園に入りて萬歳を高唱し十時頃散會したが御大典奉祝の行事も今宵を名ごりに目出たく終了した

雄基 御大典奉祝は各町毎に大アーチ大行燈、旗、花電燈花のトンネルの如く飾り連日煙火を打揚げ十四、十七日は照明や一般の提灯行列あり十三日より雨ミゾレ雨、風と天候悪く道路は泥田の如くなつたがこれを物ともせず各町内競ふて御輿を擔ぎ出す者紅組連は長ゴム靴を揃へて穿ち女組あり假裝、山車、手踊り花籠、[illegible]にては[illegible]その他が素人演劇にミゾレの中を盛んにねり廻しクラブを踊く等未曾有の賑ひを呈した

開城 奉祝第二日開城は御大典奉祝の祝賀の宴は開城紳士の大部分出席において十七日正午より舉行せられ官民多數列席し立川府尹の發聲にて萬歳を三唱して閉式、當日は絶好の御天氣日和で各町内の催し物は今日を限りと奉祝の萬歳をさけびつ、全市をねり廻つた、開城市街に見られた餘興には夜明、提灯行列、[illegible]のキーサンがその技を競ひ[illegible]附近は[illegible]人を人垣になぞらへる賑ふ白き催し物の數多く夜は七時より[illegible]公園に集まり提灯の火の海やがて[illegible]れてき市中を長蛇の如くねりあるき九時半面長の歡聲に萬歳を三唱して散會した

沙里院 奉祝第二日から最後までは一天雲なき十七日正午を期し官公衙民間の一大奉祝宴會場において開催され官民者約二百名[illegible]に面長の發聲で萬歳を[illegible]唱して午後二時頃いと散會裡に散會したが歸途は[illegible]とく今日を名殘りと[illegible]餘興がいよ／＼[illegible]十分となくねり出され賑やかぎりを盡くして全く解散したるは十一時頃であつたなほ戌一同心、觀覽の各町では數時間にわたりて行はれた御大典奉祝餘興が終始一貫些のあやまちも生せなかつたのは警察側の取締が全くよろしきを得た結果なりとし、いさゝかその勞に報ゆる意味で一時の酒肴を贈呈した

鎭南浦 御大典奉祝最後の日十七日は朝より快晴にて暖かく絶好の奉祝日和で和浦浦民は今日を名殘りの奉祝と各町の屋臺は朝より騎馬の興師して正午より總出し個人假裝も加はりて全市を踊りまはつたが郵鮮人町では丁度市日なので附近より集まりし多數の見物人で大混雜を呈した一方各學校生徒は午後二時より提灯行列で市内

海州 十六日黃海道廳における地方賜饌者は總員七百五十一名で參列した賓員は五百五十名であつた一同式場に參集時刻海州府尹[illegible]長らやく／＼しく式壇にのぼり賜饌拜戴を祝し[illegible]勅語奉讀の祠を述べそれより[illegible]賜饌拜戴する折柄樂隊として[illegible]代の奏樂起こり終ればと上席者陛下の萬歳を三唱す[illegible]一同これに和すそれより順次拜戴に退席した。つぎに午後三時から十四日[illegible]記念館で知事主催の記念祝賀がかれたこの日この賜饌にある盛宴に招待された人員は總數八百六十九人で出席者は遠近を加へて七百八人に達した前會者として野田庶務部長壇上に起つて陛下の御聖徳を頌讃した御挨拶を述べ終つて記念寶壽をけたけはなる頭取の萬歳を唱ふ一同これに和した[illegible]下の萬歳を唱ふ[illegible]館の階上階下立錐の餘地なく盛況裡に和氣靄々裡に午後四時頃退散した

[illegible]をまはり府廳の一隊五十名は池田府尹の光榮で古武士姿、七隊は神白虎隊の假裝行列をなしライオンカフェー、松金、新米、遊廓方面より實業聯合の行列あり更に夜に入りては各種の假裝行列、昭和時代年間の神輿を市内ねりあるくありいや上にも奉祝氣分をふつ騰せしめ十四日に増す人出にて十二時まで全市わきかへる様な騒ぎで熱誠な市民の奉祝裡に最終の日を終つた。

滿浦鎭 平北滿浦鎭の御大典奉祝は十日公立普通學校において奉祝式を行ひ終つて賜行列後は提灯行列をなし十四日は盟は戦後に提灯行列を行ひ十六日は總團體協議場において官民合同の奉祝會を催し賑、提灯行列を行つた各戶は國旗を掲揚し市内の入口にはアーチを設け守備隊では相撲ニワカ手踊りあり市民總出にはい盛ん

新義州 大典奉祝は未曾て見ざる大賑ひの裡に十七日夜を以て終つたが官民一致の熱誠な奉祝振りは實に素晴らしく何れも多額の費用を投じて造物や屋臺や假裝に凝りに凝つたが取分け人目をかつ立派だつたのは營林署の造ものと六百の大行列であり嚴かにて王子製紙の御所車に營林署の職員も人氣の中心になつたが最後の十七日に疾風迅雷的に飛び出した新義州木材組合の時代行列は衣裝の立派だけに人々をあつといはせた

安東縣 十六、七兩日は好天氣のため安東縣の御大典奉祝氣分は嫌が上にもそゝられて早朝より全市至る處に假裝行列山車、屋臺が繰出され祝賀氣分も最高潮に達し全市民、擧げて歡喜にひたつた

滿洲

京城大連間が短縮される
安東城子疃間の海岸線敷設出願

奉天鐵道公司の城子疃、安東間の海岸鐵道二〇〇マイル敷設に關しては近時安東驛に日本合辦の製糖としてこれが敷設を奉天省に出願中の小野代淸七等これが監督走中で近く認可さるゝものとして一般から鐵道の計畫を擬し大倉組、鴻野理事、監査中に許可せられて居るが折柄の大倉組長門野重九郎氏來滿し鴨三之助鐵道技長局長等と同鐵道路線敷設に上る等のため一般は一層安城線の起工實現を要望せるものとして居る實現のあかつきには現在奉天に迂回するより約二二〇マイルの短縮となり時間においても海岸線にて殆ど伴旦の土地ゆゑ約十一時間の短縮となり大連、京城間の距離が頭に多大なる貢獻をなす結果となるものと思料さる（大連）

國際運輸定時總會

國際運輸株式會社では來る廿二日同社樓上會議室にて第五回總會

元吉敦鐵路局長
逮捕令を發す

張作霖氏の生前吉長、吉敦兩鐵路局長として羽振をきかせて居た魏武英氏は張氏死後其の不正行爲が暴露し省政府の差押處分に會ひ家宅捜索された結果同氏は七千八百圓計りをひそかに公金より引出し吉敦鐵路の擧末を着服せる土地數千町歩を奪取し自己の所有とせし事發覺し目下支那官憲により其の不正を嚴罪し叛逆なる態度を取り罰を捨せしが氏はその他の罪狀の數々をおそれ大連に逃げ來り匿名にしてヤマトホテルに滯在中を嚴密に追跡にあひホテルには[illegible]

一、三年度、中國自四月至九月營業報告並に貸借對照表財産目錄及損益計算書承認の件
一、三年中期利益金分配の件
一、監査役林田驛次氏任期滿了改選の件
一、同家本貞次郎、取締役是松盈滿退任につき補缺選擧の件

吉會線の速成厳命
張督辦から

吉敦鐵路の延長たる目下工事中の吉海線に比し線路の幅員も狹く土工も堅牢であり橋梁の如きも堅固に出來てゐるが、又現在建設中の吉海線延長工事に使用してある材料も單に只造價とする點は工事甚しく惡くない、材料に過剩の傾向のある事である從つて今後は努めて工事の進行を計ると同時に材料の準備を嚴格に調べて費用を省かねばならぬ、今後の工事費支出は相當困難になる虞がなあるまいが、如何なる計數りをしても來年の五月迄には全線の開通を見る様にしたいものである

馬賊三名を逮捕す

安東市街に潜伏中を安東縣警察に於ては馬賊三名を偵知し嚴密に捜査中であつたが果て十一日午前六時頃安東縣城安東經の手配により城内中心地下川端町三九番地附近に潜伏中の馬賊を安東縣警察同方面へ驛前に指示の馬賊劉永年等は現逮捕し生地[illegible]山東省[illegible]生年二十九歳、[illegible]生年二十五歳、[illegible]時七道溝第二區保甲長の三名を逮捕した。右三名は昨年來同匪賊およびその餘黨にわたり暴威を振ひ良民に害を加へし良民を苦しめてゐたもので彼等の一團六名は兇器として騎銃四挺、ブローニング式ピストル二挺並に實彈各百數十發を所持し附近團體の大廣東の玉果、本溪方面を襲撃し強盜二名を人質として拉致し小洋五千元を要求した事件を實行したものであるが、右の家族は三千元を用意し案内人と共に馬賊の跡を追ひ[illegible]各地において大倉庫に入質を掲げ各地を張りめぐらして[illegible]

大同江改修
調査

平壤および附近住民多年の懇望である大同江改修に對し土地の所有者その他の意見を述べて局議の際ある大同江改修對し平壤の所有者の意見を述べたため當局は更に調査中のものであるが一日平壤府の委員が二十餘名を中心に府郡長その他と協議中の大同江改修事業を開き土地所有者等二十餘名は土木課長等と共に二十名の一行を成して十九日朝自動車で上流の數個所にわたり踏査した

忠淸南道

大田局の記念貯金
取扱四千七百口に達す

大田郵便局における御大典記念貯金は十二、三、五の三日取扱つたが局員總出の活躍と熱誠なる市民の應援にて豫期以上の好成績を收め得たるが淺野局長は語る「御大典記念貯金であるので非常に應一般の紀念として一人の單位より一同の努力と熱誠のため良好の成績を收め得たのであります、なほ最初は目當てとして御大典記念貯金の取扱は是非四千口を目標としたいと思ひましたが結局四千六百口に到り[illegible]

等は各少年五百圓づゝを分配して一身づゝ解散し逃亡を探知して居るのを探知した支那官憲に逮捕方を依頼したので安東驛は直ちに右一家を包圍し逮捕するに至つたものである（安東縣）

大田消防秋季演習

大田消防組の秋季演習は十八日午前十時より消防隊並に在鄕軍人會、第一、二部のカップ戰追ひ驅け、演示後第一、二部のカツプ戰があり二時半終了三時より演武場において慰勞宴開催非常に賑つた（大田）

かして取扱ひ口數は四千六百十二口八千百十七圓十錢に達し新規預入れ千四百四十九口で普金總貯金三百口を突破してゐる（大田）

平安南道

大平壤への歩み
箕林里の市街計畫

平壤府の大平壤計畫は着々として進みつゝあり行政區域の擴張、これに伴ふ施設、大同江改修、等々それ／＼實現のあゆみを運びつゝある。これも大平壤へのあゆみの一つ近く平壤府へ編入される府外箕林里の隣接地域およびる射外箕林里の隣接地域および附近一帶十萬餘坪の新市街計畫建設につき、平壤府學校組合の財產處分に關する件を附議の學校會議は昨日にもかゝはらず十八日午後一時五十分から平壤府廳樓上會議室において出席議員十二名松井、尹、豐田、石谷、原田議長それの他理事者列席の上議會直に議事に入り

▲學校組合財產處分の件

松井府尹は同組合管理者として平壤府の行政區域擴張は遠からず認可される見込であれば裏面とも謂ふべき府から見て箕林里の市街地計畫の樹立は是非も必要なことであり又平壤府民の要望する箕林方面居住民の要望を容れる箕林里の十萬餘坪を市街地として平壤府の總坪數に對し約一割の割合にあたる……これは必要なものであり時にあたる……既に面積五尺乃至一丈一、二尺平均五尺位の埋立工事を擬し同工事所要の土砂を大同郡西川面仁興里にある學校及び他の官有地千餘坪から得べく同所有林一萬六千四百餘坪を買收し其の後[illegible]を圖るものであるが府田内務課長より詳細に述ぶる所あり

各議員より種々意見が出結局同有林の土砂は必要なだけ無料で採取されて好いがこれを讓渡することは希望府學校敷地將來のため見合せて貰ひたいとの意見強くこれに決定同二時五十五分散會した右採決の結果では箕林里の設備市街地計畫の實現により同地府有林の値上がりを待つ方がこれを貸却して利子を得んより有利である

地主と懇談
箕林里編入後に於て

平壤府外箕林里民多年の懇望である箕林里編入はいよ／＼近く實現することゝなり松井府尹は十七日午後一時から關係地主と府廳樓上で懇談するところがあつたなほ同地は設置か實施へられ同里一般に土地の値上がりで大小成金が生れてゐる（平壤）

實彈を
投下す
飛行隊の爆彈投下演習

平壤飛行隊では來たる廿三、四兩日龍山の臨時射擊場において爆彈投下演習を行ふことゝなり先發隊は廿一日龍山演習場地に向ひ諸般の準備をなし主力部隊は廿二日自動車で同地に向ふ筈なほ從來の爆彈投下演習には實彈を使用されてゐなかつたが今回は實彈投下を行はるゝものでその成績を期待されてゐる

ば金さんのいつた通り十圓札一圓の紙幣取混ぜ金百圓也が現れ金さん「あつた／＼」と大喜びで他の被害品と共に頂戴におよんで引下がつたとは御目出たし／＼（平壤）

合財袋

◇……十八日平壤地方の溫度は零下三度六分前には零下八度六分であつた
◇御大典記念郵便貯金平壤局取扱高は九千三百四十口、金額三萬七千二百八十二圓、同府内各所の取扱高五千八百五十五口、金額一萬四百五十七圓
◇……平南道昭和四年度豫算は目下直地方長のもとで整理中
◇……平壤鑛工業組合は十七日午後金千代軒で創立總會を開き規約を制定し役員選擧の結果組合長に中田氏、副組合長に原田氏會計に大沼氏、理事に中川氏、評議員に立川、岡本、中山、溝水、岡の諸氏が當選した
◇……平壤高等普通學校生徒劍道部及柔道部選手十餘名は十八日鎭南浦商工學校で同校柔劍道選手と對抗試合を行つた
◇……平壤女子高等普通學校では十七日午後一時から府名流夫人數十名を同校に招待講堂に於て同校生徒手製の朝鮮料理を饗した

蒲團の中から百圓

平安南道平原郡永柔面生れ當時住所不定無職朝鮮人[illegible]が同道內外において五十餘件の窃盜を働き七日平壤署へ取押へられ目下取調べ中であるが其の窃盜品中に金百圓なる珍品がある同人は十六日午前九時頃平壤府府内[illegible]九十番地金淳九(三〇)方の室中へ侵入しふとん靴製食器などを窃取しふとんは古物商へ二圓二十錢で賣放つたが何ぞ知らんそのふとんの中に金淳五さんが虎の子のやうに大切にしてゐた金百圓なりの現金が綿に縫込まれてゐた平壤署では犯人を捕へる一方百圓入りのふとんの搜査を行ひ一方紙を解いて中を見れ

つた以上致鑛子な顔を想像するでもあるまいと踏込んで見たが警察、郡廳、酒造會社、面、醫院何、普通學校等に敬意を表して來訪を受ける。僕は朝鮮の如き天然の酒客とて思ひ出した際に冷い酒を上げながら十二時近くまで話し込む。

◇

仲坪場＝三水邑內＝は昨夕訪ねた地だが随分變つたものだ。守備隊の撤退、警察兵の分遣の引上げ、それにこの間の大水害と打續く事故に料理屋などは閑古鳥のなきさうな不景氣、それに今まで兵隊屋敷に目あてに持ち込んだ品の捌きをつける爲に線外安く手に入つた爲や豚も今は恐山あたりへ持ち出す騷ぎ、村の人達はかへつて酷い生活難につく有様、まあ来年にでもなれば皆が兵隊慰勞のない所を覺悟で辛抱しますから今の不景氣が何時まで續く譯でもありますまい、まあ仲坪場としては今が一番の御難儀で……とわが鮮の販賣店主長野君は悲觀したのやら樂觀して居るのやら不得要領な話振りだ。

◇

これは中山署長の話、また火災騷ぎは恐縮至極だが仲坪場は名だたる最近署長が水災殃の地、二は靖身の變化で大平洋を洗はれた位の大増水に災害の苦心頗る多かつたがそれにも増しての苦心は復舊達成にあつた。甲山郡上長里から分敵して新坡に通ずる道路の内長里城內間は三等道路であり當然夫役で復舊せねばならぬ。夫役といつても皆が罹災民、それを延べて三萬人出役させる苦心は一方ならぬものですから財産の面長の金萬熙氏など『あまり署長がやかましいから面長はやめる』とまで騷つた時もあつたがお蔭で十日そこ／＼の間に自動車を通しうるまでに復舊した上に橋梁掛繩に二千圓、邑內で買へることになり僕の訪問當時は盛んに工事中であつた。或が不心得な輩が賄賂を取る者が入り込んで『馬鹿なことをしたものだ。夫役さへださねば道路で復舊してくれるのに……』と村人をたきつけたからたまらぬ。郡守や署長や面長はその誤らざることを諒解させるのに散々骨折つたといふ。

◇

なほ又郡守金永國氏は移邑問題に就て鄭成したかと設議したとかの嫌疑であれかしの連中など曖昧な村人を擴動したので甚だ困つた立場に立つたとも聞いたが何れを問はず田舍のお役人には事務以外の苦勞が絶えぬのは氣の毒の至りだ。

咸鏡南道

咸南巡禮(二)
松坂生

尤たり仲坪場

二十六日朝六時新包坂を出た除隊兵等迄自動車は早くも九時前には仲坪場に着いた。三水警察前に車を駐めて見たが中山署長もまだ出勤前、郡知の田村々僚に敬意を表して旅館吉成に入る。

◇

この頃から數月來の飲み過ぎと昨夜の寢不足と疲れた體はいよいよ上豐脳を見せ殊に胃袋の工合飾ふおかしい。どうせ今日は定期の自動車はなし明日の甕過ぎまで待たねば目指す惠山には向へぬと定ま

新舞踊公演會

日時　十一月廿一日午後七時より
場所　釜山公會堂

石井漠　石井小浪

舞踊　石井漠、石井小浪、崔承喜、榮子、春枝、郁子、趙鐸元、韓炳龍、美津子

ピアノ　石井五郎、ヴアイオリン　小川精一

メンバー

料金　一人一圓五十錢　學生一圓

主催　京城日報支局

奉祝御大禮

淺野太三郎
京城府大和町

[illegible]

仁川濱町
力武物產株式會社
電話長一七番　三五八番

[illegible]

國際通運株式會社
京城支店
支店長　竹井三郎

稲溪機關區

咸南安邊郡文山面
釋王寺普通學校

咸川穀物檢査支所
吉田政吉

咸川郵便所長
金謙洙

京畿道金谷郵便所
荒井隆善

咸鏡南道水產試驗場
高原支場
沈得河

咸南高原
李達鉉

咸南釋王寺郵便所
石田善平

咸南釋王寺
果樹栽培地
ルスオーチヤード

咸南安邊郡新高山
大田保太郎

慶北永川郡廳
職員一同

文川公立尋常小學校
岩城厚

文川郵便所
伊藤德藏

京畿道漣川郡
漣川公立尋常高等小學校長
村田傳十郎

漣川郡々面事務所
職員一同

京畿道金谷
金谷公立普通學校
黑川靜之介

京畿道楊州郡議政府
後藤金十

京元線議政府
議政府公立尋常高等小學校職員一同

金剛山溫井里
御料理
松鶴樓

江原道通川邑內
潮月旅館

京元線
東豆川公立普通學校職員一同

京畿道

土産品品評會
出品點數二百餘に達す

来る廿四日から三日間仁川公會堂において開かれる仁川府主催、仁川産業主催の仁川土産品々評會はその後府と會議所において着々準備を進め目下出品者は大部分決定し氏外四十名に達し出品點數は二百點以上に上る見込で頗る盛況を期待されてゐるが廿日は會場の區分決定をなし廿一日は出品物搬入廿五日審査決定をなし廿六日午後三時褒賞授與式を行ふことに決定した(仁川)

加平郡より(一)
池上總監視察

池上政務總監は過般江原道視察の途次本郡に立寄り仔細に視察され殊に本郡の農民教化團體の活動についても賞揚する處あつたが抑も本郡は戸數六千百十一戸人口三萬四千四百四十五人あり山間僻陬の地とて山野大部分を占め耕地面積は少く僅に畓田を合し七千二百余町歩に過ぎずことにこれ等耕地の大部分は京城その他の大地主の所有に屬することとて小作人多く(自作農六百十九戸自作兼小作一千八百三十五戸小作人二千六百七十二戸)郡内を通じ中流以下の生活をなすもの多く唯郡內面および上、下面の一部において上、中流の生活をなすものや〻あるのみ殊に加平面、外西面の一部、北面において生活程度いちじるしく低下しその日の生活におはる〻もの多し然れ共近時農業方面の奨勵並に郡、面等における各種施設の進むに從ひ漸次生活の改善向上を加へつ〻あるなほ本郡における内地人の戸數三十八戸あり内郡內面邑內里二十六戸(官公吏二十三戸移住民三戸)外西面清平里七戸(官公吏二戸移住民五戸)を主とし他面に散在す官公吏多く他は商業或は農業を營みつ〻ありて一般中流の生活を營み官民共内鮮人間の意志の疏通融和につき殊に内地人は指導の立場において鮮人の範となり直接間接地方開發に貢獻しつ〻あり

小屋から出火

十九日午前一時五分仁川花房町二丁目九番地資生館理髪店小屋から發火したが、宮町消防隊その他がかけつけ消防に努めた結果同二時三十分同小屋十二坪を燒いて鎭火した、原因は寒さのため焚火をして居眠りをしてゐたため失火して、さらに延燒したらしい損害は百斤入雑穀六十俵價格千五百圓(仁川)

慶尚北道

一家四名
賜饌の光榮

今回の御大典に際し大邱府内に一家四名揃つて地方賜饌の光榮に浴した芽出たき家庭がある、府内西部金融組合理事兼務谷武夫氏の一家は同氏が御前陸軍大將で從六位、弟次男氏が京都高等蠶糸學校教授、又弟文臣氏が大阪高等醫學校教諭で父が宮内官で從四位勳三等で氏は勳三等の代表者として京都における賜饌に參列の光榮を受けたが一家四名揃つて文官揃ひで賜饌の光榮に浴した譯である、なほ氏の郷里は京都伏見桃山である

大なる發會式を舉行する事になつたが當日は道内において衛生上貢獻した者の表彰式をもあはせ行ふ事となつて目下その表彰の人選中であるが取敢ず来たる二十四日午後道會議室に發起人會を開催し當日の準備および式方法その他について打合せをなす事になつた

訓練所修了式

八月十日開所した大邱青年訓練所では十八日午前八時より大邱中學校において生徒一同青村八十聯隊長の査閲を受けたが二十日午後二時修了式を舉行するはず(大邱)

新築された沙上驛

物産展と教育展
大成功裡に閉會す

大邱物産展覧會および教育展覧會は去る六日開會以來連日素晴らしい人氣を呼び豫期以上の好成績を收め十五日までの會期を三日間延長するのやむなきに至つたがこの三日間も又素晴らしく人氣を呼び殊に地方からの觀覧者が多かつた、即ち賣上高の如きは開會十三日間を通じ約五千圓におよび實に約又三千圓近くにおよんだ入場者は九萬五千余人に達したかくて大成功を收めた物産展覧會も十八日閉會したなほ會場である慶北物産陳列館は明年一月中旬までにはあらためて開館の運びに至るであらうなほ十三日から開催した慶北教育會主催の教育展覧會も是又豫期以上の好成績をもつて大盛況裡に十八日午後閉會した(大邱)

凍雨降る

大邱地方は十八日午前五時頃から約十分間にわたり凍雨を見た。この凍雨は雹によく似たもので全く珍しく豆大のもので上層が寒い氣流で下の方が冷えてゐる時降雨があればこの逆轉的氣流によつて凍雨となるもので朝鮮では極めて珍しく年に一度多くて二度位のもので然も區域は何時も極少部分に限られてゐる(大邱)

公衆保健協會發會式
十二月上旬舉行する

慶北道衛生課の御大典記念事業慶北公衆保健協會は本年十月以来發起人井上衛生課長と上柱道立病院長外數千氏の名によつて道内各方面に向つて勸誘中であつたが十八日までに四千名近くになつたので、いよいよ十二月上旬を期して盛

全羅南道

木浦港十月貿易

木浦港における十月中の貿易額は一、三一九、一六三圓にして前年同期に比較すると三七七、九五八圓の增加である、内譯は左の如し

輸出　魚三〇七五四圓一六二五〇斤牛皮二、四八〇圓三三、〇六斤雜品一、三三八圓計六、九二三圓

輸入　米九六、五五一圓一三三七百斤豆一六八〇三圓一四四〇一百斤穀四一七、九九七圓二八八〇三瓦石炭二五、〇一九、七七一雜品一二、九一五圓計一六九、二八六圓

移出　米二三四、七六〇圓八〇五〇石魚四四、二一九二圓一八、八三〇斤豆類三、〇四八圓一、〇一六打牛皮八六二圓一九、四〇斤柑子油二三、七五八四八四、八五〇斤海〇一七、九四九一一〇、二五〇斤肥料四四八圓一〇〇百斤雜品六四、〇六八圓計三四九、〇八五圓

移入　小麥粉一七、〇六一圓一六三、七一〇斤砂糖七、七〇六三、五五七斤酒三七四〇圓三、五四一升麥酒二九〇圓六一六利俵一一、八九四二七五二百斤綿布一、七六圓二六同綿糸五〇、三七〇圓六〇二一二五斤生金巾六一、四六七圓二八四〇〇方瓩綿金巾六七、七五

七四二八四、九八六同天笠布三四三五四圓一六九七同白木綿四、〇一三圓三七、〇九一同綿木綿一、二〇〇圓三、三六九同ジンス一六四七五圓六一〇〇四同毛織物一七、九九五圓四、〇二三同絹織物九〇五六圓三八同紙類九〇五、六圓四同石油三八、〇六五同セメント一、五七〇同〇一三七七〇〇斤陶器一五、六六七二〇〇〇斤鐵管一七四九〇圓一五〇一三〇斤鐵板二〇九一四八圓鐵條年一三、〇九三同一五、〇二一四一七一圓六三五八圓六四八〇〇同機械一五、〇五三圓木材三五、〇〇九圓肥料六、七三〇圓一七四五百斤雜品三二〇、七九七圓

木浦旭市場水揚高

木浦旭市場における十月中の水揚高は二萬六千〇八十二圓にして前年同期に比して五千九百九十圓の增加にしてこれは天候關係と主要漁類の增殖とに基因するものでありその内譯は左の如し(木浦)

▲鯛三二四八、一一、三七〇圓▲鰆二七四〇、二、六一八〇圓▲スズキ一二四二、二、四八四圓▲エビ五八〇、一、〇二五▲一二八一、一、二八一圓▲メバル八九四、七九五圓▲フカ六九八、一五九九、九五〇八圓▲板二六八八、六七一六九七四圓▲カレ二九四、五八九八四圓▲サヨリ二七〇、五四一圓▲アワビ一四四、五二三圓▲チヌ二〇三五〇一四圓▲ボラ三七三、三七二圓▲カツオ一四三、二八六圓▲雜魚六九三、三四六圓▲合計一八、〇九〇、二六、〇八二圓

優良漁業者表彰

木浦株式會社旭魚市場では去る十九日午後三時より公會堂において官民有志列席の下に昭和二年度における優良漁業者に對する優勝旗授與ならびに優良仲買人の表彰式を舉行した優良仲買人中村竹松二年度優良漁業者石川谷吉外三名であると

平安北道

水産會から表彰さる
感激にたへぬと吉田翁語る

平北水産會長吉田雅一氏は六、七の兩日にわたつて釜山で開催された朝鮮水産會に出席中であつたが十六日歸新し次ぎの通り語つた

私は十一日の朝鮮總督府須知兼共進會及朝鮮水産用品展覽會の開會式にも參列したがなか〳〵盛會であつた、總會で決定した事項は主として明年度の豫算であつたが、總計五萬四千圓でその中私がいつも主唱してゐた、朝鮮大典記念事業の試驗水産會費三萬八千九百圓で試驗漁船を新調に竹四艘建造を要求すること

新義州消防演習

新義州消防組は十八日午前十時より新義州公會堂前廣場において恒例による秋季演習を行つた、各消防手はモーターサイレンを合圖に新義州街に集合繰出し、古市警察署長の號令の下に人員點呼服装および機械器具類の檢査を行ひついで幸次郎氏の小岡組合、前田頭夫野澤次郎氏に對する十七年間勤續の功績について知事の賞狀および記念品授與式あり次いで野平北警察部長、訓示伊藤消防部長の挨拶あつて演習終了、引續いて十一時半演習終つて放水演習を行ひ木組頭の挨拶あり正午より公會堂において慰勞の宴を張つたが出席者は東山内務部長堺在官民公職者有志約五十名に達し盛會を極めて午後二時散會した(新義州)

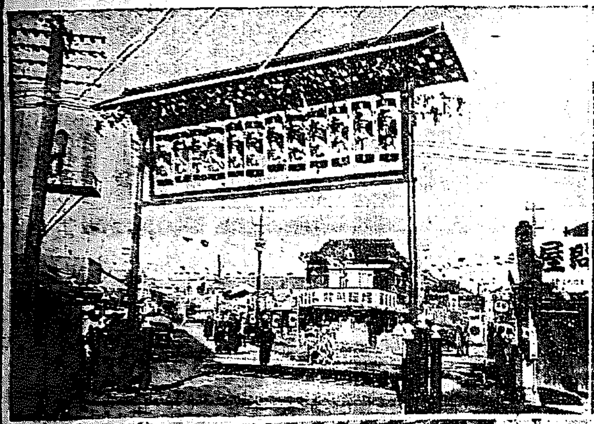
に決定したのは何より喜ばしく思はれた、なほ今回不肖も水産界の功勞者として表彰された七人の中に選はれたことはまことに感激に堪へなかつた何しろ併合前水産總額が一千萬圓にも達しなかつたのが現在既に一億圓を突破するに至つたのであるから實に朝鮮水産界の發達も驚く程である、我が平北もほつ〳〵水産方面に發展しつ〻ある事は喜ばしい事で私もこれについて充分腹案を造つてゐる(新義州)

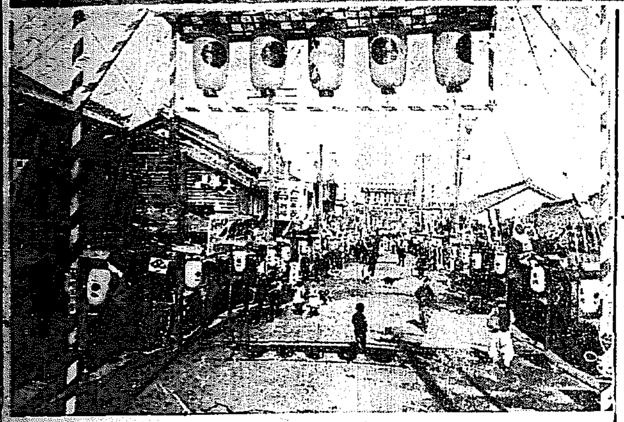
贋造五十錢

新義州眞砂町平氏當(一七)は十七日朝同町支那人呉服店洪深方で買物をして一圓紙幣で釣りをとつたところ五十錢の銀貨が贋造貨だつたと判明し新義州署に屆出でたが故意に行使したと疑はれる點もあるといふので目下嚴重取調べ中である(新義州)

地方人事

▲飯田弘氏(京城三井物産會社員)十四日木浦へ
▲中村一郎氏(下關市林兼商店員)同上
▲太田利吉氏(和歌山縣米穀商)同上
▲野村尚志氏(珍島普通學校長)同上ホテル
▲鍋島保三郎氏(大阪日本棉花會社)同上三吉野
▲藤崎勝一氏(海南山二普通學校長)同上
▲井澤正氏、海南公立普通學校長)同上虎丸
▲吉田仁田兩氏十頭　廿日東上、二週間の豫定
▲森田秋次郎氏(濟州島專賣局出張所長)十三日來茂山へ十四日歸濟
▲森宮棟氏(道評議員)十五日歸南へ
▲武井平壤專賣支局長、谷山慶尚地方に於ける蔘煙草收納狀況視察の爲め一週間の豫定で十九日出發

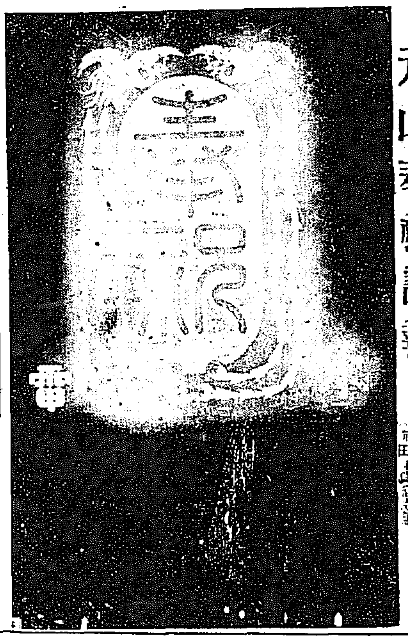




元山奉祝畫報

(永興點燈者　福田千代治寫)

(一)府廳前の奉祝塔　(二)元山城洞町内の電飾行列　(三)本町三丁目の御輿行列　(四)郵便局前幸町の奉祝灯　(五)本町通りの町飾



奉祝御大禮

元山運送業組合

御料理　元山泉町三　丸芳本店　電話六二・一五〇番

元山土曜會

元山府仲町　小林良一

元山水曜會

元山府本町　小林儀三郎

葭濱忠太郎

元山商業會議所

元山學校職員一同

元山府旭町三丁目　及川久次郎

朝鮮元山府錦石洞元・三番地　笠松精米所　電話三八番　振替京城五一四六番　電略(カ)又ハ(ヤマタ)

元山税關通り　藤岡喜一郎

元山府會長　橋高輌之祐

元山府　元山郵便局長　上田勇

元山府廳職員一同

元山府本町四丁目　各國自轉車及附屬品商　藤本商會　電話四〇七番

元山本町三丁目　堺屋時計店　電話二一八番

元山本町一丁目　木本芳輔商店　電話三五番

元山府仲町二丁目　家具部　染物部　㊢高野小間物店　電話五七番

元山府仲町二丁目　明治屋　電話二五七番

元山府本町三丁目一九番地　舶來雜貨　飯山洋品店　電話長六十五番　振替京城四〇七三番

元山府本町一丁目六番地　杉村金物商店　電話五〇九番

元山府榮町　上田悦太郎

元山府税關通り　大村鎌次郎

元山府泉町　杉野多市

徳源郡廳職員一同

元山刑務支所所員一同

元山警察署　植村玄厚

元山税關支署職員一同

文川郡廳　文川農會

通川郡　庫底繁榮會

朝鮮總督府指定　朝鮮總督府鐵道局　江原道　東拓　金剛山電氣鐵道會社　御指定旅館　ラヂユーム温泉內湯　嶺陽館　外金剛温井里

江原道長箭　林兼商店出張所

外金剛温井里　御料理　仕出し　○よし

江原道庫底港　信陽館　電話八番

江原道庫底港　赤羽春次　電話一八番　振替京城一七〇十番　通川邑内赤羽精米所

平康警察署職員一同

成南新高山　新高山公立普通學校

文川公立普通學校職員一同

文川郡都草面川内里　竹乃家

江原道高城郡甕津里　角輪組漁場　總本部

金剛山温井里　萬龍閣　客室完備、内湯温泉ありて冬、春の金剛山の眺めと湯治に最も適す

通川郡廳職員一同

御料理　御食堂　大松　成南文川郡川内里驛前

通川郡廳職員一同

楊州公立普通學校　公立農蠶實修學校

通川無名會同人

江原長箭港　御料理　清見樓

國際通運株式會社長箭出張所

通川郡順嶺面職員一同

京日歌壇（五月集(三)）尾上柴舟選

◇雲の子の大きな目玉にいきをかけはなしてやつた初夏の海邊　仁川　不二一郎

◇夏たけて子が居ぬ家の庭の面に匂へる花のあらぬさびしさ　京城　靜　輝子

◇濱田の帆かけし板井スイくと子供のおすまゝ流れ行くかな　新義州　近田　喜代子

◇此頃のやりどころなき寂しさをなぐさめかねて君と歩むも　京城　石川　みどり

◇あかしやの花房繁き我家は日暮りしつゝ末日爽むかも　平壤　あさひ

◇何となく物かなしくて泣かるれば丘にのぼりて遠き灯を見る　開城　笛吹　夕果

◇高々と汽笛鳴らして十一時夜汽車がつけり郷里に行きたし　京城　丘　木

◇春雨にうたれし櫻色あせて今朝霧ふかし登校の道　京城　山下　生

パラビージヨ

◆俳誌『麵』に應じてゐながら、田熊、渺々、背士の三君は不意打ちに『ゲラ』を發刊◆そこで或る日麵の句會で田熊『ゲラ』の經營資金の出處を質されて『實は盾街主が持つとになつてゐるのですが、然月あたり鐵屋さん（鐵屋主山興水は麵のパトロン）の方で一つ廣告は如何でせう』と虫のよい話を持ち出すと悴り澄した渺ちさ山興水『ファンレは出すには出してもいゝでせう』で微苦笑◆屢宮たり田熊は迷次の役だぞ――は口が悪い（伊）

上野の秋と日本畫の流れ【中】

在京都　稻崎鐵香

京都の榮本一洋氏および堀井丹波氏の人物畫が院展から出た、いい持味が見受けられる。たゞ近頃は東京も京都も、何れも古土佐、大和繪の描法を用ひてゐるので、東京と京都の作風が非常に接近している様に見へることは是とも非ともいへない。が分明がなさ過ぎる。

■■■山口華楊氏は紅葉の櫨の木の上に猿を五六匹描いている。寫生風な環境からある京都風の動物畫である。醋かな晩秋の氣持ちがよく出てゐる。特選畫中のリアリズムであると思ふ。

■■■金島桂華氏の柿花と、堂本印象氏の柿とを、大秋の特選描中の白眉であると思ふ。何れもその題の如く、柿花に中國、構き簡易をもしらつた、簡潔な構圖であるが、霧生のたしかさから來る、自然の感興と、物を描くに正確なる、妥心した描法が、更に一家をなした強い製作態度を與へる者に、はつきりと迫つて來るのを覺へる時に畫者共にコンポジションに何等の、てらい氣味がない事が、一段と上品に、典雅にさへ感じる。

■■■堂本（宇田）荻邨氏は、今年初特選であるが、先年批杷を描いて、特賞を得た。綠青を用ふるテクニックをもつてゐる。春未だ、咲そろはぬ櫻の赤々ほころびて、枝から枝に若い音が傳々として飛び交してゐる圖が自然によく描寫されてあるが、この畫の第一印象は相當の距離から見た時に空を背景に盛り、綠青が更にフレツシユな諧を描きだしてゐるコントラストの感じいいのであらうと思ふ。

■■■金島桂華氏はすでに定評のある作家であり、今度の特選は三回目である如くに、常にその技は完成してゐる。昨年は鷺を今年は柿を描き、ゆく處住ならざるなしで日本畫花鳥に新しきエポツクを齋たつすものである。

忠實なる寫生を院派風に見て、更に古土佐の色彩を用ひたものと評することが出來よう。上村松篁氏は人も知る、上村松園女史の令息で、氏の繪で、閑雅といひ、柔らかといひ申分なきものである。

廻花ひらく池水に浮かぶ十二の鴛鴦の美しく、この人ならでは出せない作品である。

小曲

吉田學夏

藥瓶

秋
藥瓶の水も澄みました
それ振つてごらん
チロくと鈴虫が鳴くでせう

妻

枯れた小枝に
かじりついてる木の葉
枝はわたしよ
葉は妻よ

情熱

枯れた枝でも
燃やせば紅い
まして生身の僧ちやもの

戀の花

鏡のやうに靜かな池に
私は投げる淋い花
波紋をゐがけと戀の花

兄弟（2）

ガスケル夫人作　葉山俊一郎譯

母はブリガムの郵地で靜かに眠つてゐる夫や小さい娘の事を思ひ出す暇さへ見せなかつた――少くも私共ファンニー伯母さんはそういつた。が、伯母さんは大のおしやべり家だつたが母が生れつき非常な沈默家だつたので、母が少しも夫や子供の事を話さないので、母か彼等の事を考へないのだとファンニー伯母さんが誤解したのだらうと私は思ふ。ファンニー伯母さんは私の母より年上で、母を子供のやうにあしらふ癖があつた。しかしながら、それにも拘らず伯母さんは親切な、同情心に富んだ人で、自分自身の不安よりもむしろ妹の不安を思ふのであつた。そして、彼等が生計を立てて行くお金は彼女の僅かばかりの金と、二人がグラスゴーの大きな商店の人のために働いてゐる金なのであつた。所が程なく固い規則が我々の父さんや母や伯母が今よりも一層に仕合はせだつた時に非常に意だつたのだらうと思ふ。彼は服をおろして、心持ちがよいしるしとして帽子をいぢり、はじめたファンニー伯母さんがおしやべりをするのを聞いてゐて、私の母をじろじろと見るのであつた。しかし彼はその日、もその日以後、どことなくやつて來た時にも彼が世事の家をそもそもの最初に訪ねて來た時からその後始終訪ねてくる度の理由については少しも話をしなかつたのである。

はじめた自分で家の仕事をしたり驚山な家事の仕事をする位は見えるので、全くの盲目になつたのではなかつた。しかしながらも立派な針仕事もお金もうけも出來なくなつた。これは母の生涯中で一番なめた最もひどい悲みだつたに違ひない、どいふのは、この時には人々がいふのを私は聞いたのだが、まだまだかの女は若かつたし、その地方近辺の若い婦人と同じやうに美しかつたのだから。かの女は自分がもはや子供や自分を養ふために賑かなりともうける事が出來ないのを悲い事だと心に思つた。ファンニー伯母さんは小屋の管理やグレゴリーの世話をする位は少しも難変ないと母を信じ込ませやうとするのだつた。しかし母は自分達が食ふのに難変てゐる時や、ファンニー伯母さんがごく有ふれた食物でさへ自分がたべるだけも持ち合はせてゐないのを知つてゐた。そしてグレゴリーはといへば彼は丈夫な男の子でなかつたから多量の食物は必要でなかつた――といふのは他の子供なら膳で足らない位でも彼には充分であつたから――しかし滋養に富んだ食物や獣肉が入用だつた。或る日の事――勇敢な母について、これ等すべてを母の死後久しくして私に話してくれたのはファンニー伯母さんであるが――彼等姉妹二人が腰かけて、ファンニー伯母さんは針仕事を、母はグレゴリーを眠らせやうとなだめてゐる時、後に私の父となつたウイリヤム、プレストンが這入つて來た。私は彼がすでに四十を越した男でそこらあたりの獨身者であつた。彼は年寄りの一番お金持の商人で、私のお祖

短歌賞賞主義の再檢討（二）

末田晃

自由律歌および歌語歌に對する問題はこの位にして、前述した時代相の歌といふべきものにつきて少し語らして見やう。それはまづ土岐哀果氏の歌集『猿の聲』を通觀して概觀されるところの明さには、常に時代の現実を包はせてゐる。試みに土岐哀果の歌意を貸りるならば『時代の現実は時にこの作者を驅つて不平、不安、上氣、明さ以上に確物かに切り込ませんとして居るやうにも見える。けれども飛躍作品に決して深く切り込んで居ない。これは恐らく作者に深く切りこむ力が無いためではあるまい。深く切り込んで崩れる虚の歌さを眞正に意識してしまふ作者の聰明のためであらう。』といつて『死』『人眼』と題した作品は巧妙ではあるが物語式に終つてゐる事を指摘してゐる。そして、郷歌力のこもつた作はやはり自分の上を歌つた『晩睡露說』であると述べてゐる事は、僕達の一致すべき問題である。『猿の聲』に溯つてる味は、不明な上品さと、いふ時代のすがすがしい雲歌は癒に驅するでもが出來る。

京換で大きメロンを切りにけりわらひさざめく啼めしの庭
やがて遊動へ從門されつ啼めしにくびたるメロンはこの顯彰なり

右の歌は明かるくて、愉快で、時代相の一スタイルを示すものと頷はれつてゐる。が、その愉快さ、明かるさも外面的であつて、未だ深く切りこんでゐない。この時代相といふところに、新しい短歌への道がひらけてゐるかも知れないでありあう。が、明瞭なる解釋がびつたりと迫つて來る歌は、愉快といへども必ず深い根もつたものがあるのであつて、更歌にも數多の歌歌はあるのである。また時代相の一つとして社會意識を織込んだところの歌がある。例として石榑茂氏の歌を擧げて見やう。

社會不安のはつきり映る足どりがぶつちがつてぶつちがつて眼らく痕色の舖道

渺きたつ渺きたつ闘爭生活力に眼聰されてへんに漏暗な口ぶゑの少年工

右の歌は霞田渡吉氏の論語なる歌器が完全にとどめをさしてゐる眼らへなく造語調子より足よりの曲語の出來そこないの歌さ、撰殺すべきで、短歌革命などといふ字を使つてゐるなら、三十一文字らしい見本を示して買ひたいと嘲笑されるのは余りに酷評で、殆ど議論の余地のない歌である。

さて僕は大體において、新らしい短歌の要求されるべきみちを瞥見して見た。が、既に尖端に終つてしまつた。なほこの他に新らしい短歌の要望があるとすれば、既に太田水穂氏の口にされたところの積極的な『歌ひ擬――主義について』の一文中に容かれたものである。僕が『短歌賞賛主義の檢討』といふのに對する客觀であつて、僕が既に短歌主義の檢討にのみ着つてゐるものは、いはゆる新らしい短歌への實踐主義といふ事を極力強調してゐる。

京日柳壇（七月集四）井上劍花坊選

提灯を仕たら最期戾らない　太耶　風來坊
闘武穴で居眠りをする鞍の上　同
緋かけて女の心試めすなり　同
泳いでる樣に泳げぬのも撮り　嗣山　耀智
雨上り銀にかゞやく子蜘蛛の巣　同
ころくと毬がつて娘に追はれ　同
悠々と女給閣下をうなづかせ　大田　雄心坊
大世界地球は別な色で分け　同
蹴鞠のあり過ぎる子ゝ丙午　同
閣境屋の登へ見なれぬ男下男　同
ふと聞いた盲聖心のあわて樣　京城　學木
開談だヘッドライトのすかす闇　同
本棚へ入れたひしやくの折れて見え　同
夏虫よタングステンへ觸れたいか　同

瓢の會（五六報）

走れば斜陽雲雀鳴る初雷　雄
お祭見える丘の新聞つたもして　仙
夜なべ鼻唄まじりに手のはこぶ　草五六

ゲラ句會（把木報）

三日月しづむべの山いたときの見ゆ　黎光
めざめゐる冷たさいつか時雨れて　田熊
れ日する旅立てゝ山霧ひの祭　背士
山へのぼるみちは粲の木の畑より出でて　渺々
しぐれにぬれてかささぎ地にゐる太陂　把木

◇瓢の會　二十日夜本町二の一一〇岡田田龍居に開く
◇野村瑞原氏（俳人）病氣療養中のところ全快
◇松田正雄氏（畫家）病氣全快、近く京都へ出發

會報欄

春風會（京城、卑雪報）

鵜光庭榾雪選
まだ背景まじり鳥初紅葉　九起
夕潮のしふきや初紅葉　幸子
夜鐵聞く對岸や初紅葉　久下
空晴れて萬二千峰初紅葉　旅師
結城の札よみかへす柘榴哉　萬夢
一ついはせてみたき柘榴哉　天香
おとつゝ天下の秋や一紅葉　百陰
姫の織り始めけり初紅葉　桂堂
山路を思はぬころを初紅葉　遊師

三光
探しあてし家の隣の柘榴哉　飛骨
許家札すゝけし庭の柘榴哉　孝子
破あとにのこりて笑ふ柘榴哉　桂

追加
盛に柘榴一顆の淨机かな　蜩雲

南柯京城支社（無外報）

霧深く船静かなる港かな　孝次郎
朝霧や汽笛の音の聲　たかみ
しとゞなる野かな我が露動く　無外
里遠し霧にまたゝく灯とて　隔山
沖邊に出る船歌や霧に入る　天秀
朝霧の廳舍めたく山廻ゆる　晚成
霧晴るゝ端山移りの日射哉　富丘
神鶴に指す御宮や霧木立　けん一
霧ふる鹽かけて消ぐ舟船哉　正文
里の灯の丸き潤みや夜の霧　陸甲
霧きり中に汽笛の流れ來る　晩風
朝霧や汽笛と鳥が鳴く　しけ男
行く舟霧晴れて行く旅の朝　明江
霧深き山の上高く鳶　晩可
霧にしつとりぬれし庭の個々　紅村
霧深き港に船や人の聲　菊十
花虹かす霧帆浪ら狭霧哉　梧桐洞
朝霧の靜かに晴れし水の面　句樂

瑞興等閑柳會（吞仙報）

栗を置き並べたる縁の端　打舟
罪掲げて山の便や秋給　長命寺
隣栗に子等遊びゐる日和哉　寡仙
隣栗が朝ゝ庭にさらさし　骨葉
秋給の干したる日和かな　瑞女
秋給や物干しの竹たかり　遊
桜栗の栗洗ふ器に浸されり　櫻

契約者に最も有利な愛國生命

而も社礎の強固は第一人者

壽命保險の加入者が最も注意を要することは會社を充分に撰擇することである。何分生命保險の加入は最短十年、最長三十年餘に亙る長期の契約であるから、怪しげな配當案に眩惑したり、不良外交員のトリックにかゝつて、あたら半生の計畫を水泡に歸する樣な、愚挙を招來してからでは臍を噬んでも追付かぬ悔を貽すことになるよう然らば如何なる會社が自己の忠實なる伴侶として適當であるか次に述べて見やう。

◎會社經營者が人格者たること
◎會社の發達状態が堅實で、世間の信用の高きこと
◎保險料金が最も安いこと

右の三條件が完全に具備してゐる會社であれば三十年は愚か五十年が百年でも安心して加入も出來やう、隨つて躊躇も出來る譯である。處が前二條に適した會社は保險會社四十有餘の內、廰調問題會社を除いても三つの條件を悉く完備してゐる會社は愛國生命を除いては他に指を屈することが出來ない。世間には往々にして保險を理解する人があるが、眞に保險を理解する者の言ではない。高配當に惑も中元歳暮贈川しに區々を承へる臨の見識に類したもので、品物の高いのも考へず贈引券に釣られて、舌も胃もと日白押しに財布の底をハタタが、何れもマッチ一箱か半紙一帖程度の景品に釣を踏ます詐欺を演ずるが關の山である。

高配當の宣傳に乘せられた者が盡く斯樣な羅目を見る。結局高い保險料を拂つても會社の脫帽高配當を完全に受取る者は極く稀である殊に配當は將來の問題で金利低落の現狀より鑑みて十年二十年の先に至つて果して實行し得るや否や甚だ疑問とせざるを得ない。假令實行なし得たとしても加入者の何萬分の一が其の恩典に浴するや上く研究して掛らねばならない。試みに日本三會社の脫退者數に就て一萬人の加入者が三十五年後にどうなるか數字を擧げると

解約者　七、〇二四人
死亡者　一、七七四人
滿期迄生存者　一、二〇二人

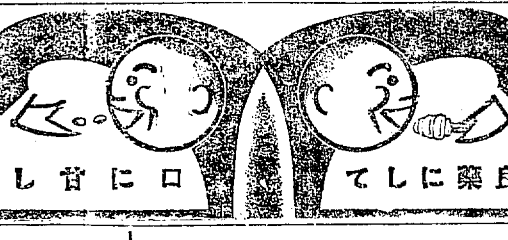
となる、結局高配當を受ける者は一萬人の中一千人で僅か一割に過ぎない。其の九割は全く高配當否なる。保險は決して貯蓄でないのである一萬人余部が諾掛金殘存すると云ふ事が確實なら何も保險に賴らずとも、貯蓄で澤山である。生命保險は不慮の災厄に備へる人類の相互扶助機關としてこそ價値あるものではあるまいか、要するに保險料の安い事は加入者全體の利益で一部少數者の特權ではない、聰明周密な現代の家庭生活者は家計簿の一頁に必ず保險料を計入し月々の收入より次頁の掛込のために用意を怠らぬ筈であるから、何人も容易に加入し得る所謂大衆的保險であらねばならぬのである。愛國生命が現に實施しつゝある新種養老保險は生命保險會社四十餘社中保險料の低廉なる點に於て他の追隨を許さぬもので世間に日本一低廉保險料として定評あるも敢へて誇稱ではあるまい。

次に資產狀態に就て少しく檢討して見るに、同社は總資產に對して積立金が非常に潤澤であることは諸に驚異に値する事實である。積立金の豐富はとりも直さず加入者にとつて百の宣傳にも勝さる優利なる保證であり、絕大なる味方でなくてなんであらう。試みに昭和十二年度の決算狀況を摘記すれば

總資産　金　貳千九百四拾萬圓
積立金　金　貳千八百四拾萬圓
剩餘金利益金　金　壹百に拾九萬壹千圓
配當金　金　壹百拾壹萬參千圓

となる、殊に同社の株式價格は業界稀に見る高値である即ち五拾圓拂込が今や六百數十圓を突破せんとしてゐる一時に低しても社會に於ける同社の信用は立派に認識されて居る、最後に同社經營者を紹介しやう。

社長原邦造氏は前東京商工會議所會頭として財界の重鎮、實業界の巨頭として餘りに有名であるから略して專務取締役法學博士磯部道文氏は社長原氏の綿雪の友、我國保險學者中の一大權威であり行くとして可ならざるはなき八面六臂の敏腕實業家である。他の重役諸公も夫々社界的名望地位を兼ねた人々であるから、同社の加入者諸子は全く幸運に恵まれたる人々と云つても強ち過言ではあるまい。殊に同社は昨年、擬古未曾有の財界變動にあたつて特筆大書すべき經營時に處して微動だもせぬ事である、のみならず安定救濟に於ても新契約の賠償につひても、全く創業以來の経營方針を堅持してゐるのは不斷の深慮と誠實と剛毅に事の得て難いではないか。本年新秋に際る愛國生命の大躍に臨して諸子に際る賢明な會社を選び自家の計を確て永久に安全すべきである。



育兒上　正しい考へ方二つ

「冬が來る、寒さが迫る、愛兒には傳り厚着をさせてはならぬ、薄着の習慣をつけた方が良い」など、何處のお母樣もお考へになります。誠に正しい考へ方で御座います

母乳不足の場合は母乳代用としてラクトーゲンを用ふる事是も亦正しい方法で御座います

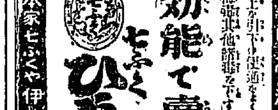
何故ならばラクトーゲンは他の乳製品に比して最も母乳に近い成分ですから……

京都帝大醫學博士小兒科長 鈴木醫學博士保證推薦品

最も母乳に近似せる成分の育兒料
粉末純乳ラクトーゲン

11―6

資本金　壹千五百萬圓
十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話本局
同　新龍山支店
京城府漢江通十三番地　電話龍山
同　龍山支店
京城府元町二丁目　電話龍山
銀行一般ノ業務ハ勿論振替貯金ヲ取扱ヒ又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱中候



七ふく　效能で賣れる　ひえぐすり
大阪高津表門筋
本家七ふくや伊藤長兵衞
振替大阪九一七二番　電話南二一十

非常に輕く
非常に丈夫に
非常に廉價
日米商店 富士　文具
定價 百四十圓　九十七圓
發賣元　株式會社　日米商店
東京市銀座　大阪　名古屋　京城府黃金町　臺北市本町一
全國各地有名販賣店へ御下命を乞ふ
目錄送呈

小兒科
吉田醫院
醫學博士　吉田得次
診察　自午前九時 至午後二時
電話本局

小粒　大粒　仁丹
消化　口中香料
仁丹ハミガキ
仁丹齒刷子
仁丹歯ブラシ
仁丹型體温計

海外短信

傳書鳩で脅喝

【ニューヨーク發】チャーレス、グレゴリーといふ男は傳書鳩を利用して脅喝を働いてゐた事實を警察が探知し彼を逮捕した。最近脅喝されたのはメリー、アサロといふ婦人でグレゴリーはこの婦人のもとに二羽の傳書鳩を入れたボール箱を送り同時に二千弗渡せといふ脅迫狀を郵送したのである。傳書鳩の足にはそれ〳〵小さい袋が結ひつけてあつたからアサロ夫人はこの袋に一千弗の小切手二枚を入れて送らうとしたがこの事實を警察が逸早く探知したゝめ彼女は被害を免れることが出來た。なほ警官はグレゴリーが惡事に使用した五羽の傳書鳩を證據物件として押收した。

糖果に禁酒法

【ウインナ（オーストリア）發】米國の禁酒法が歐洲の糖果製造業に對し莫大の損害を與へたといふので製造者等はこれが適當の解決方法につきオーストリア政府の援助を願ひ出でた。その理由は過般ニューヨーク糖果會社代表と稱する男がオーストリアへやつて來て多量を註文して行つたがそれから間もなくオーストリアから輸出した數樽に入つたチョコレートの荷がニューヨークの稅關で押へられたので右の代表こそ實は稅關の廻し者だと判つて製造者は驚いたのである。しかし更に角件のチョコレートは世界中どこでも製造される純然たる菓子だから酒類密輸入と見なさるべきものでないと彼等は主張してゐる。

米陸軍の馬匹

【ワシントン發】米國の陸軍では各方面において運搬用に漸次自動車を使用する傾向があり從つて馬匹の失職者は增加する一方だが陸軍省の最近の調査によると未だナカ〳〵動物の勢力が衰へさうにも思はれない。現在陸軍で使用されてゐる馬は合計三萬四千七百八十九頭、騾一萬三千六百二頭でその內最も澤山に動物を使役してゐるのは守備隊の一萬四百九十八頭、野戰砲兵隊の一萬七十九頭、騎兵隊の九千八百五十頭といつた順序である。

彩る白バラ

【マーブルヘッド（マサチュセッツ州）發】夏になるとメイン州の海岸一帶にブリストル（マサチュセッツ州）からウイスカセット（メイン州）にかけて白いバラの花が咲き亂れステキな芳香を惜氣もなく空中に發散する。花の名は一般にマーブルヘッド、ローズと呼んでゐるがさてその理由を知る者は少い。それについて語り傳へられる話によるとかつてマーブルヘッドに生れた美しい娘が船乘りの花嫁となつて郷里を去る時自分の庭に咲いた白バラの枝を折つて道すがら挿木してあるいた。彼女のやさしい心根は報ひられその後年を經る每にその數を增し見事な色に咲誇つて若い同志の戀のさゝやきにはなくて叶はぬ背景を提供するやうになつたのであると。

太陽熱の周期

【ニューヨーク發國際通信】天文學者クレートン氏およびブレッチス氏の共同研究の結果によれば太陽の放射する熱および光は十一ケ年を周期として一%乃至四%の增減を示してゐると。

鐵道の電化

【ニューヨーク發國際通信】ペンシルヴァニア鐵道會社ではニューヨークからワイルミントンに至る一千三百マイルを電化の計畫であるが工費一億ドル（二億圓）で七ケ年繼續事業である。

タクシーにラヂオ

【シカゴ發國際通信】當地ではタクシーにラヂオを据付る事が流行し出した。これはタクシーの運轉手が自分で聞いて樂めるし、客もすきな音樂でも聞けばチップも餘計に貰ふ事が出來るといふ所からである。

出盛りの大根を市場へ（きのふ鍾路通で）

堀田滋賀縣知事 召喚狀を發せらる

平井前代議士を地方賜饌に 列席せしめたので

【大津十九日發電】去る十六日大津市において行はれた滋賀縣地方賜饌に前代議士平井光三郎氏が參列したが同人は今春の衆議院選擧に際し、選反の罪に問はれ、さきに大阪控訴院における控訴公判で懲役三ケ月のいひ渡しを受け目下[illegible]期日豫選を願ひ出でゝゐるものであり、從つて滋賀縣では既に囚人を地方賜饌に列席せしめたことゝなり縣當局の責任者は問はれるものであるといふので大津地方裁判所檢事局では由々敷事件として嚴重取調べることに決し十九日滋賀縣知事堀田鼎氏あて召喚狀を發した

[illegible]饌を穢したことは甚だ不都合であると非常に憤慨してゐる

特に注意したが この失態 甚だ不都合だと 千賀檢事の憤慨

【大津電話】平井光三郎氏地方賜饌列席につき大津地方裁判所檢事正千賀鶴太郎氏は語る「[illegible]賜饌に參列せしめざるやう充分注意を與へてゐた矢先かゝる[illegible]

在郷軍人聯合總會 第十六師の管下で

【京都電話】御大典記念のため京都第十六師團管下の京都、福知山、津、奈良、各在郷軍人會員約七千名は十八日午前十時五十分京都練兵場において高松宮殿下の台臨を仰いで聯合總會を開き殿下には軍旗を先頭に歩武堂々練兵場に集まり殿下は[illegible]

多年の宿望達し 舊龍山に幹線道路

來年度から六十萬圓の豫算で 工事に着手する

幾度か市民大會が開かれその都度京城府當局に陳情された、いはゆる舊龍山發展策の最大眼目は

幹線道路 擴張の件

である、同地龍山は鐵道局が設けられる以前まで龍山の本體として相當な繁榮振を示してゐたが龍山鐵道局並に軍當局が現在の場所に設置されて以來同方面はいはゆる新龍山となり大都市としての

申分なき 幹線道路が

しかれ電車線も複線となり人口も漸次增加を加へ人家もそれにつれてふへしかもこゝ數年間の隆盛ぶりは一きはめだつ程の物凄さを示し而も一就され人口も現在では新龍山とほゞ同數、あるひはそれ以上となり更になほ徐々に増殖の途上にあるに反し舊龍山の幹線道路は昔のまゝで府內本町の

道幅より やゝ廣い

だけでその間を各家の軒とすれ〳〵に電車が運轉されてゐるので雨の時などは馬車が行きかふことすら困難となり降雨の時は道はぬかるみとなり步行も自由に出來ず種々なる不便がこれに伴ふ許りでなくその發展も思はしからず舊龍山は寧ろ退步するといふ狀態にありこゝに前記幹線道路を中心に

一大改造 が斷行

されねば完全に行き詰るに至つた、從つてこれを打開するため舊龍山に住む心ある人々は數年前から之を當局に對して叫んだ結果、京城府においてもいよ〳〵前記幹線道路擴張の案がねられ土木課の調査により設計案が作成されまづ第一期として昭和四年度の豫算に六十萬圓が計上されるに至つた、その內容については未だ詳細をみない今日詳細發表するを避けるが、まづ四ケ年計畫で現在の

電車線路 を中心に

道幅が擴張され、來年度から三ケ年に所要の土地、家屋を買收し工事は殘りの一ケ年間に施行される由である、舊龍山發展策として、これが實現のあかつきには舊龍山を[illegible]かゝるものとみられその[illegible]

石井少將の講演會 生氣自強術について

陸軍少將石井常造氏の創始にかゝる生氣自強療治法は、過日氏の來城を期とし講演並に講習を行つた結果頗る好評を博し氏の退城後これを熱望する向き多く氏もその誠意に應じ來る廿一日午後六時半から來靑閣で本社後援の下に講演會をきつかけに[illegible]る生氣自強講習會を開かれ、廿二日から五日間府內南大門通り三丁目朝鮮ビルヂングにおいて午前は講義、午後六時から同講習會を行ふことになつた、廿一日の講演には興味ある生氣自強法の活動寫眞も添へることになり無料で公開する

海軍飛行機 屋根上に墜落

操縦者は重傷を負ふ 霞ケ浦で練習中に

【土浦電報】霞ケ浦航空隊第十一期操縦練習生海軍一等水兵[illegible]は十九日午前九時[illegible]式偵察機を操縦して飛行練習中突如發動機に故障を生じ[illegible]出張所構內營繕所の屋根に墜落屋根を毀ち機體は粉碎し操縦者は顏面その他に重傷を負ふた

皇后の御前に名曲を演奏

タクトを振ふはラウトレップ教授

【東京電話】皇后陛下にはかしこくも來る二十日午前十時上野公園の東京音樂學校に行啓遊ばされ職員生徒を[illegible]午前中は授業を御覽になるが、當日午後には同校において職員生徒一同の御前演奏を聞こし召される事になつた、同校では無上の光榮と感激し、目下猛練習に精進してゐるが、當日午前中の御前演奏は和樂として今井慶松氏一門の一曲、杵屋六四郎社中の一曲を內定し午後の洋樂では奏樂二時間を要する日本で初めて演奏するベートウエン最後の傑作「ミサ・ソレムニス」および信時潔氏作曲「御大典奉祝歌」の二曲で、いづれも大コーラスづきのオーケストラで同校教授ドイツ人ラウトレップ氏が光榮のタクトをふることになつた

去る 大正四年皇太后陛下が

皇后にましませし頃同校に行啓のみぎりは恰も歐洲大戰中であつたゝめ、ドイツ人の指揮とドイツの作曲物を一切御遠慮申上げたところ皇后陛下より『今日のプログラムにドイツのものがないのは如何なる譯か』と御下問あつて一同恐懼したといふ插話もあり、以來皇后陛下の行啓は今度が初めで今回ドイツの作曲をドイツ人のコンダクターが晴れの御前演奏するのも奇緣である

尚ほ 「ミサ・レソムニス」

は第九シンフォニー以上の名曲であるため音樂愛好者間に希望者多數のため同月十五、六の兩日同じプログラムを以て公開演奏を行ふ由

某代議士が數十萬圓橫領

某政黨旗上に絡んで

【京都電報】國民の奉祝を外に政治シーズンを控へ京洛の地を中心に床次、久原、大隈、田中等の諸氏が[illegible]政黨の怨なる中に大阪府警察部は[illegible]の旗上げにからんで某代議士が數十萬圓の[illegible]金を橫領して居る事實がこの程發覺したもので御大典終了と共に召喚さるべく目下某代議士の行動を監視中であるが事件は單に某代議士のみに止まらず某大官の身邊にもおよびこの事件は更に擴大する模樣である

新館 千歳旅館 京釜線大田

東洋に禁酒宣傳

【サンフランシスコ十八日發】パシイフツト、ジョンソン氏は禁酒同盟會を代表十六日當地東洋に禁酒運動を徹底せしむべくまづ日本に向ふことゝなつた

欠席者は二十名 徽文高普校の停學解除

盟休事件を惹起した京城徽文高等普通學校では先に發せられた處分にもとづき十六名の退學處分をのぞく三、四年の停學處分を解除し十九日を登校日と指定し通知を發したので續々登校したが四年に十名、三年に十六名の缺席者があると

西野氏新飛行艇を見學

【ベルリン十七日發】日本航空輸送會社の西野惠之助氏一行はドイツ航空界視察のため、當地に來り十七日新造ロールバツハ飛行艇ロラフコミュンデ號の試驗飛行を見學したが、この大飛行艇が折から波浪をものともせず、迅速に離水せるを見て一驚を喫してゐた

實習田の糯で 奉祝餅をつく 東豆川公普校

楊州郡東豆川公普校の實習田で昨年より生徒の手で耕作し糯一石八斗を得たので十一月十日の御大典奉祝餅をつくるため職員兒童總掛りで紅白餅四斗五升をつき參列の來賓父兄三百五十餘名にくばつた、意義あることゝして喜ばれてゐる

猩紅熱の豫防注射 第一回を行ふ

猩紅熱大流行の豫想のもとに行はれる豫防注射の第一回注射は十九日午前九時から南山、日の出、櫻井、南大門等、府內全部の小學校、第一、第二高女、女子師範等の生徒に行はれ午後二時終了と共に一般希望者の注射を午後四時まで各學校において行ふ

名物 リンゴ カステラ 大田 忠信 大正 中井堂

鐵道對慶熙 柔道戰 廿五日に擧行

昨年その第一回戰を行つた鐵道對慶熙柔道試合本年の第二回戰は來る二十五日午前十時から鐵道々場に於て擧行する事となつた

神宮參拜（十八日）

總數五四九人▲內譯內地人四四三人▲朝鮮人一〇三人▲歐米人三人▲團體京城師範學校一五人▲忠南[illegible]普通學校三〇人▲前年度總數四一〇

中央館（廿、廿一日兩日）

▲時代劇『裏切る[illegible]』全九卷嵐長三郎、森靜子主演▲時代劇『美代吉殺し』全十二卷、諸口十九、筑波雪子主演

放送珍談

共產黨員の放送局占領 替玉で主義の宣傳 ドイツ議會の問題となる

【ベルリン發國際通信】犯罪の世界にラヂオが[illegible]くまつて以來の珍事件がベルリン放送局に起こつた。といふのは共產黨員によつて演ぜられた詐欺放送事件である

或る晩試驗的民族意識の芸術的朗讀者シエワルツ博士がベルリン放送局で「不和は如何にして克服すべきか」といふ題で[illegible]

[illegible]

ドイツ仕込の舞踊の名手

高ヘッディ夫人が 京城で初の公演

今年のシーズンを最もはなやかに、そして賑かにかざらうため、又一方には御大典を奉祝し記念すべく東部[illegible]をこゝろざしその

資金 の一端にと京城[illegible]

キリスト教[illegible]青年會[illegible]はわが國に親しみのあるセロリスト高勝吉氏並に氏の新妻にして踊り手たるヘッティ夫人を聘し來る廿三（金）廿四（土）の兩日本社後援の下に公會堂で舞踊と音樂の會を開く事になつた。高氏のセロは過去二回に[illegible]京城の[illegible]ステージに紹介されそのたびに

名聲 をかち得たのである

氏たゞ一人の演奏會でも充分にその意がくまれるのである。今回同伴のヘッティ夫人は、數年前ドイツ舞踊の折紙つきの婦人で七歲にしてライプチヒ市立の舞踊學校に入學し斯界の名手アーベントロードト夫人の嚴格な教育をうけ一時は日本にその天才的な才能を認められたものである。九才の時ザクセン州

國立ライプチヒ、オペラ劇場の舞踊によりて

處女 出演し大喝采をうけ

今春高氏の迎ひをうけ東京に赴き去る十日東京青年會館で我國での最初のステージをふみ我國舞踊界の華として謳はれるに至つた。この二人が相攜へて京城にあらはれるのである。公會堂は一晩二圓、五圓の三種で各樂器店でうつてゐる（寫眞はヘッティ夫人の舞踊姿）

満止夕の末孫なら私の先祖は、あなたの家來です。▲私の先祖は井上大九郎ですから▲と同じ警務局の井上圖書館官がいへば▲加藤さん無性に喜んで、左樣でありますか、とペコリと頭を下げたのは[illegible]

▲あなたが[illegible]加藤さん[illegible]で[illegible]の末孫を以つて任じてゐる警務局の[illegible]

▲この加藤さん男なし子なし、天涯孤獨、平凋の[illegible]に詰まつてゐるが▲氏は自ら天涯孤獨をさとりどこで何時死んでも死にはぢだけはかゝぬやうにと常住座臥羽の中に五百餘圓を携帶して[illegible]

十二月號 師走の食養 料理の友

クリスマス イーブに華やかな晩餐

思出の忘年會 師走の客に即席料理 年越し祝 野菜と温料理 支那料理 衞生料理 滋養の昆布 芭蕉と食物 一二年を顧みて 經濟の安定 食器料理用具の手入 衞生と家庭常備品 肺炎の手當と豫防 戀愛行進曲

五十錢 代價は六ケ月分 中村武羅夫

自十一月廿五日至十二月七日 日進冬期講習 高等受驗 佐川校長 日進英語學校

自動車の通信教授 自動車通信教授の理想的獨學機關 講師は一流揃內容は豐富講義は懇切 ▲新學期開始！ ▲自動車の參考書 山田自動車學校 山田出版株式會社

超高級品 ソフトドウ ビスケット 四大特長 ▲品質無双 ▲風味獨特 ▲形狀高尚 ▲外觀優雅 東京品川 東洋製菓株式會社

製造 メダル 帽章 平田屋町 キシヨウ堂工場 電話一四九番

朝鮮地圖販賣元は 京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

遞信地圖 昭和三年十一月發行 改訂

購買 遞信局

京日案內

看護 婦人 入用 渡邊醫院

乳母 伊藤履物店

上女 中

讓店 本町通り二丁目 原口

外交 員採用

理髮 助手入用

賣地 京城府郊外

貸家

席貸

恩給

毛皮

恩給

黑燒

天帝一揆 (13)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

第二の偶像

大江村の一揆の陣所の奥にあつて蕃塚は絶えずこの『時』の問題をねらつてゐた。

そして彼は五人の人々を集めてなくて叶ふまじき唯一のものについて相談した。

それは總大將といふ問題であつた。それには大矢野も千々輪も甚兵衞もいはなかつた。たゞ進みでてそれはすでに決定してゐるといはんばかりに頷いてゐたのは蕃宗恐と[illegible]であつた。

彼の家老の稱代の仙藏といふのは、まづ島蔵しといへども見あたらず、内々眼をつけてゐたのは甚兵衞の甥の四郎であつた。

四郎は臨陣にもあるやうに生得の美貌、器量利發の少年であつたに違ひない。然し蕃塚の眼にはたゞ一個の偶像であつた。敗られた本意に代る第二の偶像であつた。

彼は伯父の甚兵衞の家へ遊びにくるついでに、天草にも馴じみが出來、千々輪から瞬鏡の秘法を受け又蕃塚から學文を授けられてゐた然し一説には母が堅く天草へ渡ることを禁じたともあるが、大庄屋の獨り子のこと、かなり氣まゝに暮してゐたものであるから、島の土民達はこの美少年を何といふこともなく持て噺してゐたに違ひない。それに甚兵衞の甥のこと、海邊の色の黒い子供達からは、確に仙童と思はれる資格はあつたであらう。今興宮といはれたなぞは、少しく僻地の人の口碑を郵視した結果であらう。

ともかく蕃宗恐のこの推擧には蕃塚も異議はなかつた。只甚兵衞が一人自分の甥が總大將ではと卑下してゐたが、それも只地略上の大きい偶像にすぎぬことを蕃塚から説かれて、それならといふので承諾した。

そこへ久しく顔を見せなかつた四郎が、家の監視をのがれて天草へ三里の海を渡つて來た。彼は十八歳の若者であつたから、一揆の勇ましい話をきくにつけ、又千々輪や伯父や蕃塚が大將格だときいて、もつとしてゐられなくなつたのだ。

蕃塚の眼はすぐ四郎に注がれた

『それでは四郎殿を總大將に推擧することに異議は御座らんな。』

『異議なし』

『望むところです』

五人の意志は一誤の異議をも立てず決定した。そこで改めて蕃塚が四郎を呼んで親しく話すことになつた。四郎は非常に興奮して喜んだといふことである。然し又直に頷いて、まだ戰術は不案内であるし、大將を手なづけることも知らないので、この點はといふことであつたが、蕃塚は無理に説くして、可能のこと、作戰、威信と、大將に必要なる心持を説くにおよんで、四郎の勇氣と聰穎なる性質は滔々と燃え上つてしまつた。

『甚兵衞殿において後ろ立てとなり、一々お蕃塚申しますから、決してお心配けありません。たゞ威をもつて、智略をもつて、仁といふこと、義といふことを目的として』

『ではさういふことにして頂きます。一日でも八千人の總大將として立つことが出來れば、四郎、このまゝ死んでも本望です。』

彼も不敵の度胆を持つ若者であつた。わずか一時ばかり蕃塚に說かれたので、そのすべてを理解し得た他の五人のゐる所へ戻つた時には、その容に威儀をもち、その[illegible]

多雨……甘く　和洋生菓子　明治町　木村屋

讀者らん

▲時は十一月十七日御大典奉祝第二日の[illegible]……[illegible]

新らしい出版物

▼同仁月報（三〇號）[illegible]
▼旅（十一月）京都名勝[illegible]
▼朝鮮教育新聞（十一月）[illegible]
▼敬愛新報（十一月）[illegible]
▼朝鮮農報（十一月）[illegible]
▼朝鮮遞信（十一月）[illegible]

通信教授 バイオリン尺八

マンドリン及ハーモニカ等三味線 以上各種規則無料呈す（郵券不要）京城府中[illegible]一七大日本家庭音樂會

京城劇場

廿四日より 大阪 文樂座淨瑠璃 一行
[illegible]

大正館

十四日封切 [illegible]
時代劇 犬侍 七卷
御大禮御盛儀

喜樂館

雙俠 全六卷
白蛇 全七卷
東亞倶樂部
高山彦九郎 十卷

京龍館

現代劇「大空の如く」全七卷
現代劇 戰爭と女性 全七卷
銀の蝙蝠 全卷

中央館

裏切る發音 全九卷
美代吉殺し 全[illegible]卷

だまされるな 素人で出來る 新發見の種々の手段 淋病の撿査法

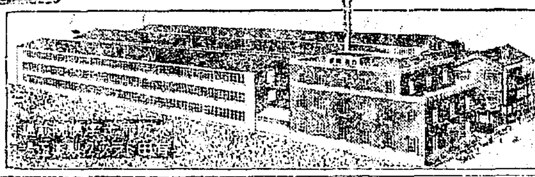
淋病には新發見だ叉は新發見の注射器だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥効を知るのは小便の撿査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥効はないのである。商會の藥を服用すれば其日からそれが「淋菌」日に見えて減じるこれが何より藥劑の有効を立證するのである。

りん病

請合藥 八日分 八圓、四圓

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製薬した良劑である

商會の淋病主藥は治淋內服藥として、梅毒藥主藥は國內服藥として、帝國醫科大學病院 歐米醫科大學病院等にて賞揚配劑せられつゝあり、向內務省衛生試驗所の封緘せる優良藥なる配劑せる事を保證す 若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す



日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場

はい毒

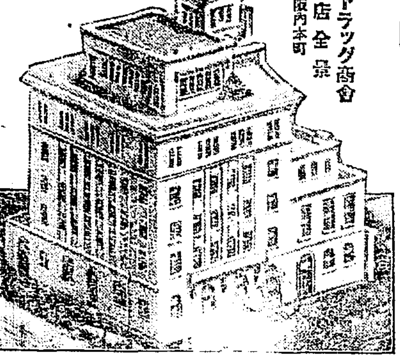
梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他[illegible]に原因する病氣なら服用直に效果顯る。
●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を根滅するに至るのである

請合藥 八日分 四圓、三圓

二セ藥を賣る者あり

藥箱に 本舖 大阪內本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通四 『有田ドラッグ』『有田音松謹製』 この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ商會 本店全景 大阪內本町



有田ドラッグ 専賣所所在地

朝鮮 京城本町[illegible]…[illegible]

クラブ美身クリームの大懸賞

前例のない面白い考へ物 懸賞募集

愛用者御優待の懸賞課題

課題

左の數字を一つ一つ切拔いて、タテ、ヨコ、ナナメのどちらから讀んでも各々三つの數の和が十五になる樣に並べて御覽なさい。さうするとアレロヤケ止に一番よい美身料の名前が讀め、その容器の型が出來て其の中に有名な双美人の商標が現はれます。その美身料は何でせう。

（上圖を九ツに切り取つて課題の通り下圖に正しく貼り付けて御覽下さい……そしてクラブ美身クリームの能書の裏へそれを寫し取つて御答へ入れ下さい。）

ラ 1	リ 2	ク 6
ム 4	身 5	ク 3
美 7	ブ 8	[illegible] 9

應募規定

解答用紙　アレロヤケ止めに一番よいクラブ美身クリームの能書の裏へ前記美身料の名を寫し取つて御答へ入れ下さい。

解答の書き方　答へこあなたの住所氏名及クラブ美身クリームをお求めになる販賣店の所と店名並に其値段を分り易く書いて下さい。

新聞名　この廣告を御覽になつた新聞名を御明記願ひます。

解答の送り先　可成お近くの化粧品店へお届け下さい。不便な場合は開封にして（二錢切手貼付の上）左記宛御送り下さい　大阪市浪速區水崎町中山太陽堂美身クリーム懸賞係宛

審査方法　御注意……右の規定を必ずお守り下さい……規定以外の解答は無効になります。正解者多數の場合は新聞社、通信社及所轄警察署立會の上嚴正な抽籤に依て當選者を決定いたします。

締切　昭和三年十二月三十一日限

發表　昭和四年一月下旬

賞品總額 八千六百餘圓

等級	賞品	數量	人員
甲壹等	御即位大禮記念章（金製）	壹個宛	貳拾名
乙壹等	金拾圓也	（銀製）壹枚宛	參拾名
貳等	プラトン萬年筆	壹本宛	壹百五十名
參等	御即位大禮記念寶鏡 クラブ化粧品詰合函	壹個宛	參百名
四等	クラブ歯刷子A一號	壹本宛	八百名
五等	カテイフード	壹瓶宛	壹千名
六等	クラブ石鹸	壹個宛	壹萬名
七等	クラブ煉歯磨（中チューブ入）	壹個宛	壹萬五千名
當選人員	貳萬七千餘名		

販賣店御優待

（一）販賣店でお取扱になりました前記愛用者各位の解答は五拾枚宛を一括して可成其都度弊店美身クリーム懸賞係へ御送り下さい（二）御取扱の解答は最終昭和四年一月十日までに御送附下さい。

第一優待　販賣店御優待 景品贈呈

前記愛用者各位よりの解答（但し能ふ者の分に限り）取纏め御送附の御店に對し五十枚毎に左記景品を嚴正抽籤の上漏れなく贈呈致します。

等級	賞品	數量	人員
壹等	金拾圓也	（勸業債券壹枚宛）	參拾名
貳等	御店名入室內看板	壹枚宛	五拾名
參等	美術柱掛鏡	壹面宛	七拾名
四等	五色粲昌小旗	（五枚壹組）	百五拾名
五等	金六拾錢也	（クラブ石鹸入二〇三個）	殘全部

第二優待　御店員獎勵 特別景品贈呈

更に前記愛用者の解答の分に限り）五拾枚宛二組以上御店員の方に對し感謝のため之を試用毎に左記特別賞品を嚴正抽籤の上漏れなく贈呈いたします

等級	賞品	數量	人員
壹等	金拾圓也	（勸業債券壹枚宛）	五名
貳等	銀側懐中又は机上時計	壹個宛	貳拾名
參等	プラトン萬年筆	壹本宛	五拾名
四等	上等シャツ	壹枚宛	貳百名
五等	プラトンシャープ鉛筆	壹本宛	殘全部

美を助け 美を養ふ　クラブ白粉　クラブ洗粉

山下汽船 仁川出帆

[illegible]

協同海運會社　電話八二〇番 八六七番

森信汽船仁川出帆

[illegible]

森信汽船代理店

大阪商船株式會社

神戸大阪行（仁川木浦經由）[illegible]

內地各港出帆主要航路

[illegible]

尼ケ崎 仁川出帆

[illegible]

高杉回漕部

[illegible]

嶋谷汽船 仁川出帆

大連天津直行 [illegible]

仁川發

鎮南浦發 [illegible]

樺太 日本北海道行 [illegible]

仁川發

京城代理店 [illegible]

朝鮮郵船

博多航路 咸北丸 [illegible]

[illegible]

朝鮮汽船出帆 京城南大門通り

[illegible]

仁川汽船 各沿岸出帆

海州行 延安行 仙岩行 茅島行 德積行 石浦行 周山行 [illegible]

仁川汽船株式會社　電話[illegible]